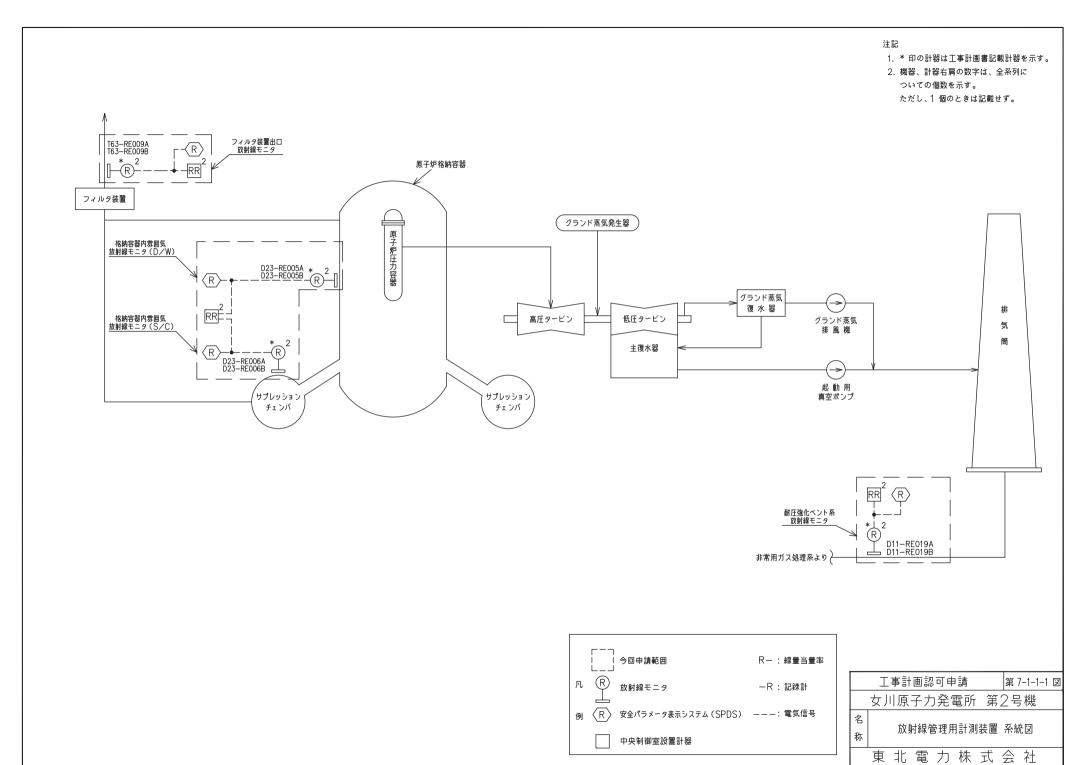
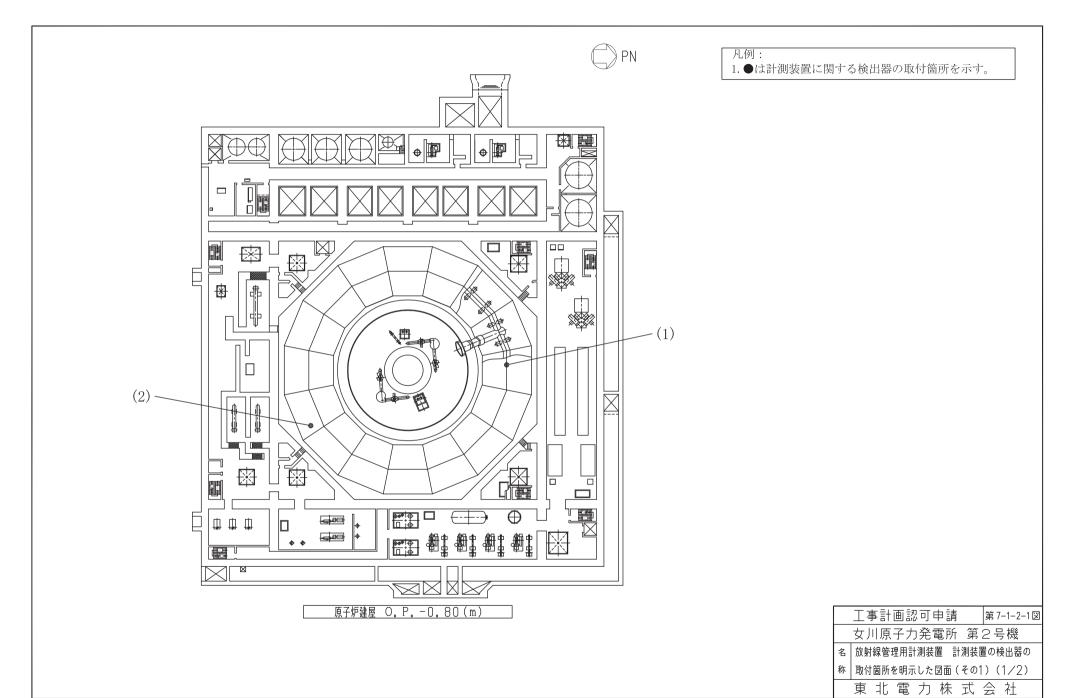
7. 放射線管理施設

7.1 放射線管理用計測装置





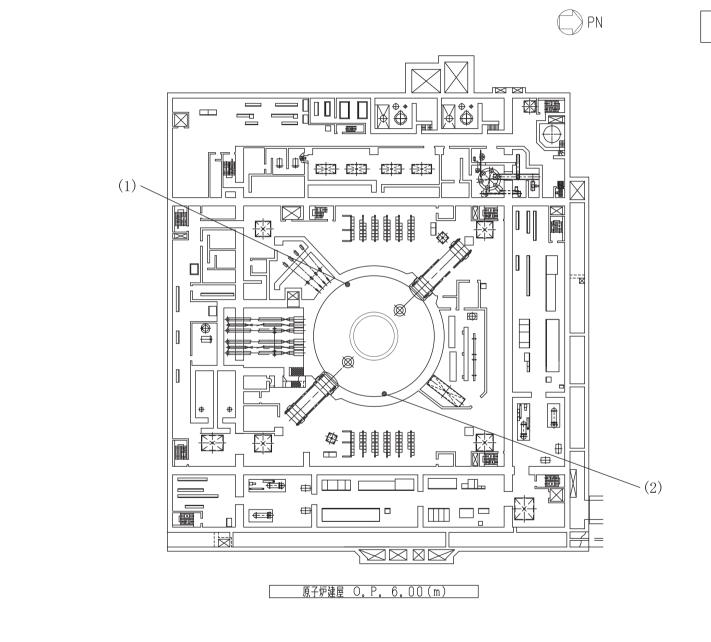
番号	名称	計器番号	設置床*
(1)	格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	D23-RE006A	_
(2)	格納容器内雰囲気放射線モニタ(S/C)	D23-RE006B	_

注記*:機器配置図に記載しているフロアレベルと当該機器の設置レベルが 異なる場合のみ計器設置レベルを記載する。

工事計画認可申請 第7-1-2-2図

女川原子力発電所 第2号機 名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

▼ 取付箇所を明示した図面(その1)(2/2)



凡例:

1. ●は計測装置に関する検出器の取付箇所を示す。

工事計画認可申請 第7-1-2-3図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

称 取付箇所を明示した図面(その2)(1/2)

番号	名称	計器番号	設置床*
(1)	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	D23-RE005A	_
(2)	格納容器内雰囲気放射線モニタ(D/W)	D23-RE005B	_

注記*:機器配置図に記載しているフロアレベルと当該機器の設置レベルが 異なる場合のみ計器設置レベルを記載する。

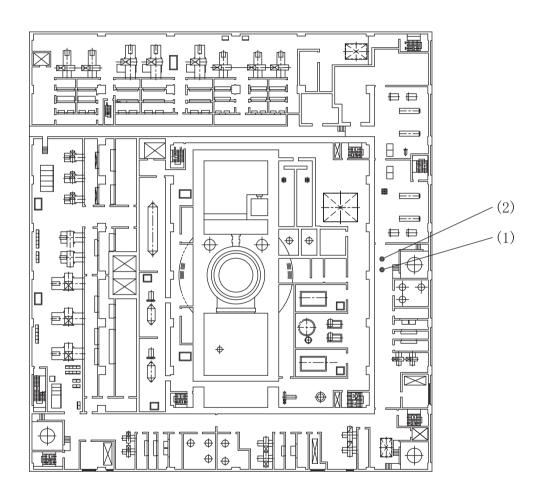
工事計画認可申請 第7-1-2-4図 女川原子力発電所 第2号機

- 名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の
- ↑ 本 取付箇所を明示した図面(その2)(2/2)

PN

凡例:

1. ●は計測装置に関する検出器の取付箇所を示す。



原子炉建屋 O。P。 22。50 (m)

工事計画認可申請 第7-1-2-5図

女川原子力発電所 第2号機

- 名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の
- 称 取付箇所を明示した図面(その3)(1/2)

番号	名称	計器番号	設置床*
(1)	フィルタ装置出口放射線モニタ	T63-RE009A	0. P. 24. 80 (m)
(2)	フィルタ装置出口放射線モニタ	T63-RE009B	0. P. 24. 80 (m)

注記*:機器配置図に記載しているフロアレベルと当該機器の設置レベルが 異なる場合のみ計器設置レベルを記載する。

工事計画認可申請 第7-1-2-6図

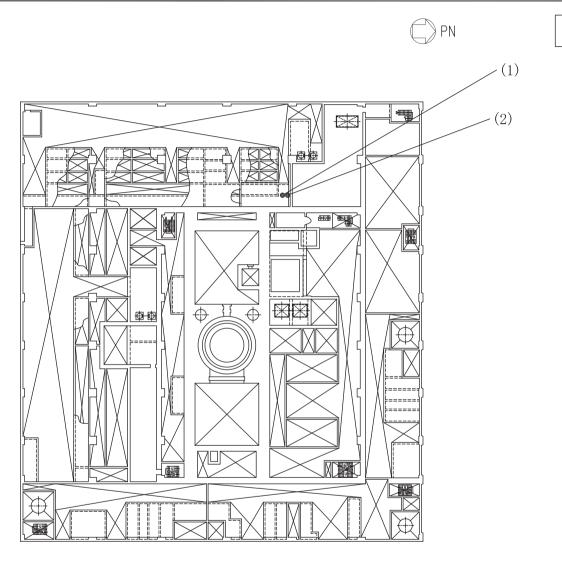
女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

↑ 本 取付箇所を明示した図面(その3)(2/2)

東北電力株式会社

9Z25



原子炉建屋 O.P. 27.20(m)

凡例:

1. ●は計測装置に関する検出器の取付箇所を示す。

工事計画認可申請 第7-1-2-7図

女川原子力発電所 第2号機 a 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

↑ 取付箇所を明示した図面(その4)(1/2)

東北電力株式会社

9Z25

番号	名称	計器番号	設置床*
(1)	耐圧強化ベント系放射線モニタ	D11-RE019A	_
(2)	耐圧強化ベント系放射線モニタ	D11-RE019B	_

注記*:機器配置図に記載しているフロアレベルと当該機器の設置レベルが 異なる場合のみ計器設置レベルを記載する。

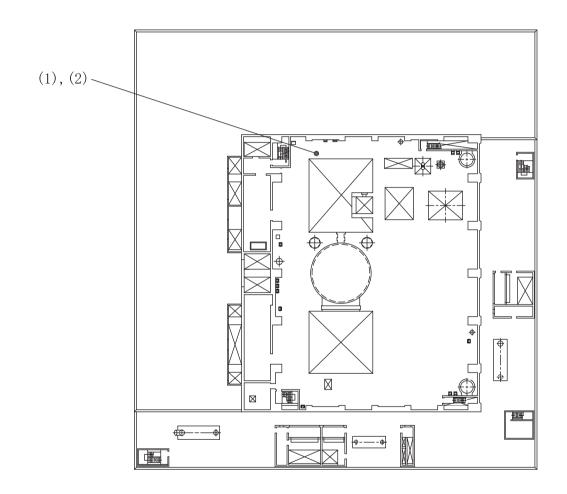
工事計画認可申請 第7-1-2-8図 女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

↑ 本 取付箇所を明示した図面(その4)(2/2)



凡例: 1. ●は計測装置に関する検出器の取付箇所を示す。



原子炉建屋 O。P。 33。20(m)

工事計画認可申請 第7-1-2-9図

女川原子力発電所 第2号機 名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

称 取付箇所を明示した図面(その5)(1/2)

東北電力株式会社

9Z25

番号	名称	計器番号	設置床*
(1)	使用済燃料プール上部空間放射線モニタ(低線量)	D21-RE043	_
(2)	使用済燃料プール上部空間放射線モニタ(高線量)	D21-RE044	

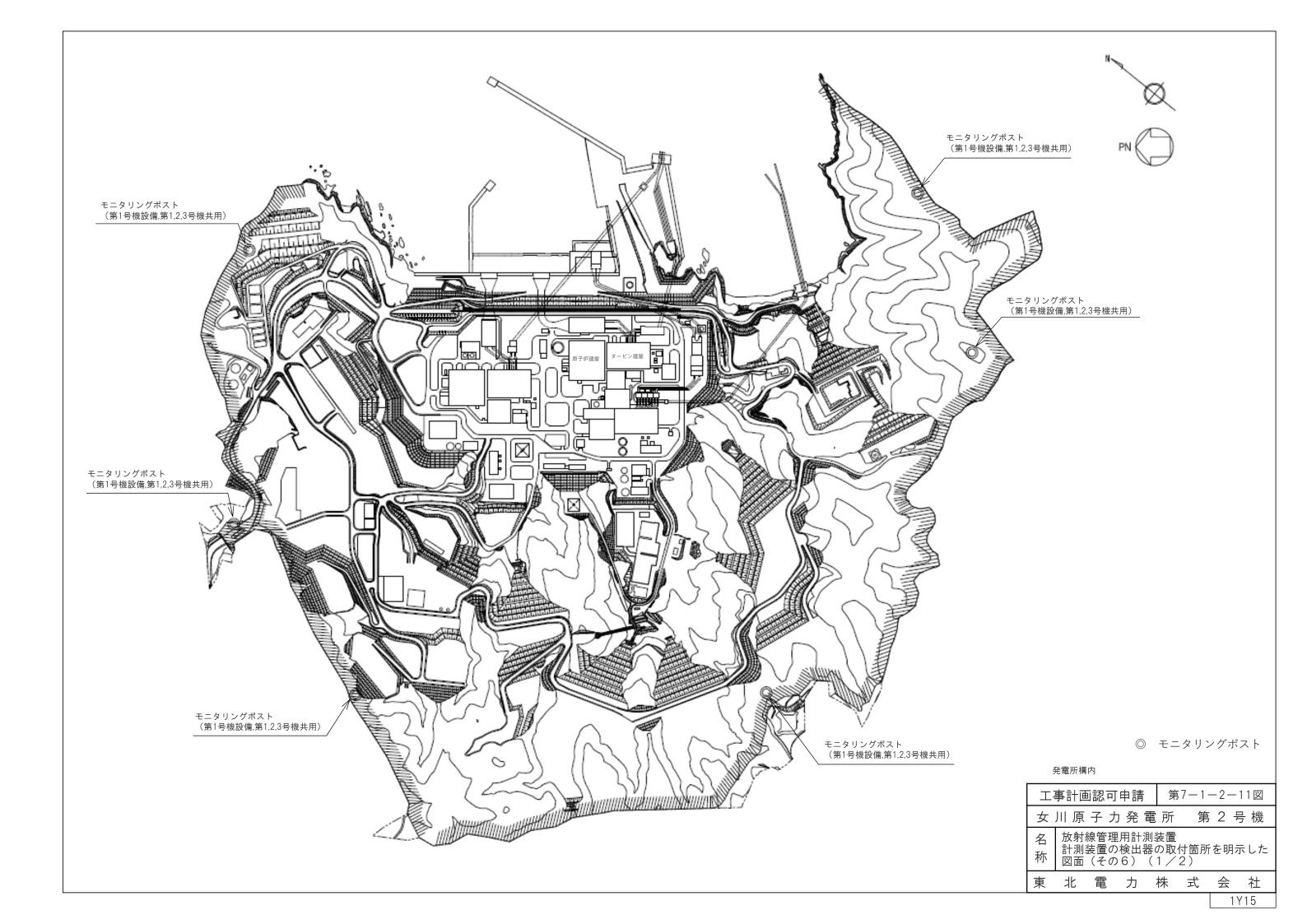
注記*:機器配置図に記載しているフロアレベルと当該機器の設置レベルが 異なる場合のみ計器設置レベルを記載する。

工事計画認可申請 第7-1-2-10図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理用計測装置 計測装置の検出器の

↑ 本 □ 取付箇所を明示した図面(その5)(2/2)





名称	可搬型モニタリングポスト
保管場所	保管場所条件及び 保管場所一覧参照
取付箇所	屋外 O.P.約38m

名称	可搬型モニタリングポスト
保管場所	保管場所条件及び 保管場所一覧参照
取付箇所	屋外 O.P.約49m

保管場所条件(緊急時対策所可搬型エリアモニタ) 保管場所に1(予備1)個保管する。

保管場所一覧 緊急時対策建屋 0.P.約52m

保管場所条件 (可搬型モニタリングポスト) ①に2個, ②に6個, 緊急時対策建屋に1個, ④に予備2個保管する。

保管場所一覧

- ① 第1保管エリア O.P.約62m
- ② 第2保管エリア O.P.約62m
- ③ 第3保管エリア 0.P.約14.8m
- ④ 第4保管エリア O.P.約62m緊急時対策建屋 O.P.約69m

保管場所条件 (β線サーベイメータ) 保管場所に2(予備1)個保管する。

保管場所一覧 緊急時対策建屋 0.P.約57m

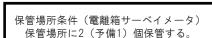
保管場所条件 (γ 線サーベイメータ) 保管場所に2 (予備1) 個保管する。

保管場所一覧

緊急時対策建屋 O.P.約57m

保管場所条件 (α線サーベイメータ) 保管場所に1(予備1)個保管する。

保管場所一覧 緊急時対策建屋 0.P.約57m



保管場所条件及び

保管場所一覧参照

屋外 O.P.約120m

名称

保管場所

取付箇所

可搬型モニタリングポスト

保管場所条件及び

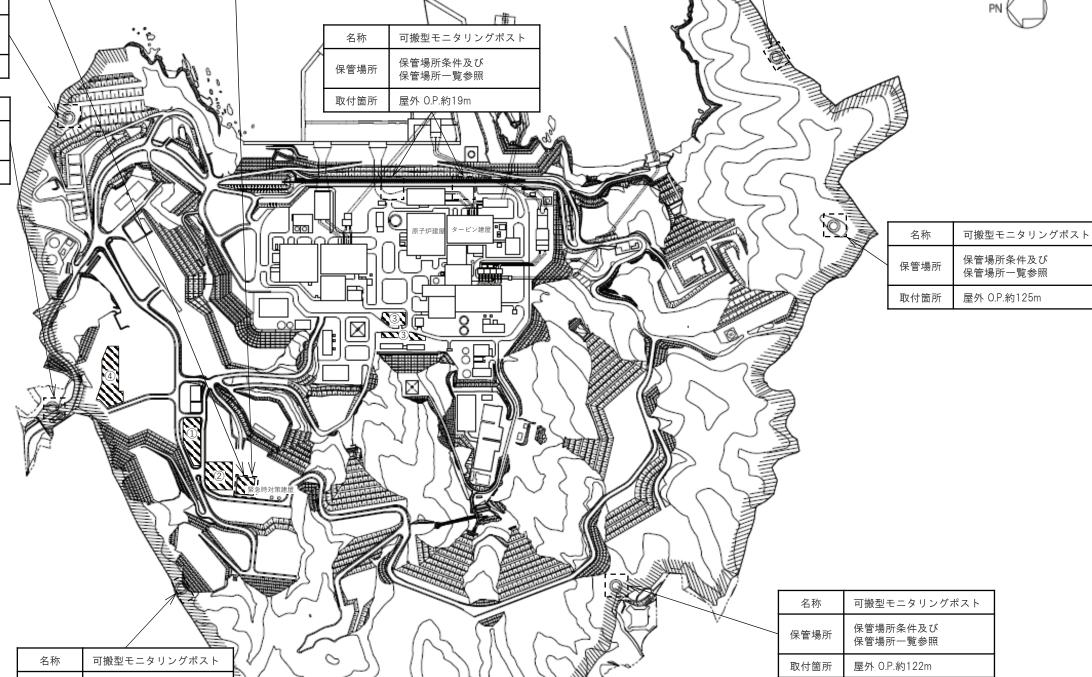
保管場所一覧参照

屋外 0.P.約69m

保管場所一覧 緊急時対策建屋 0.P.約57m

保管場所

取付箇所



.....: 保管場所

[___]:取付箇所

発電所構内

可搬型モニタリングポスト

保管場所条件及び

保管場所一覧参照

屋外 0.P.約91m

保管場所

取付箇所

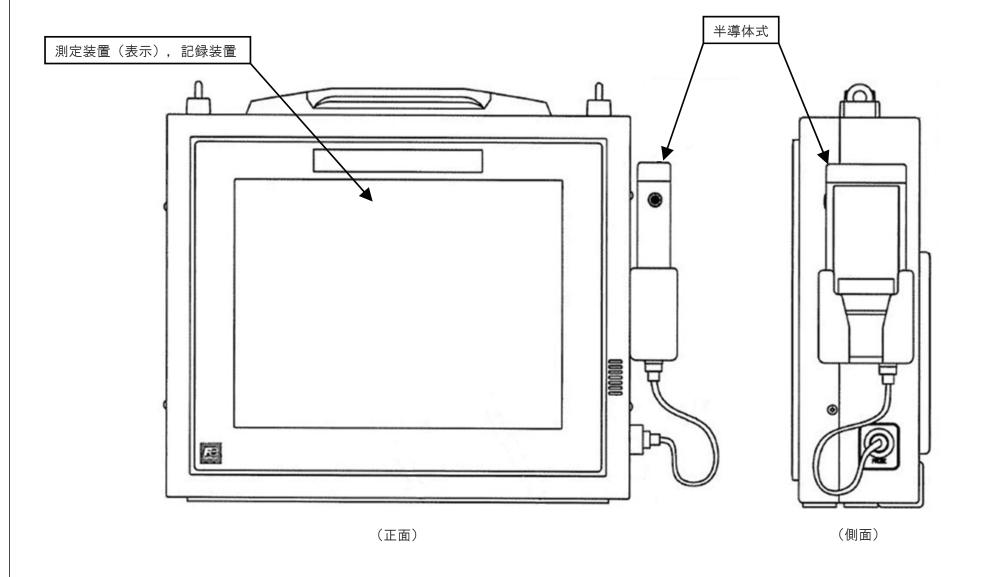
工事計画認可申請 第7-1-2-12図

女川原子力発電所 第2号機

放射線管理用計測装置

北電力株式会社

1Y15



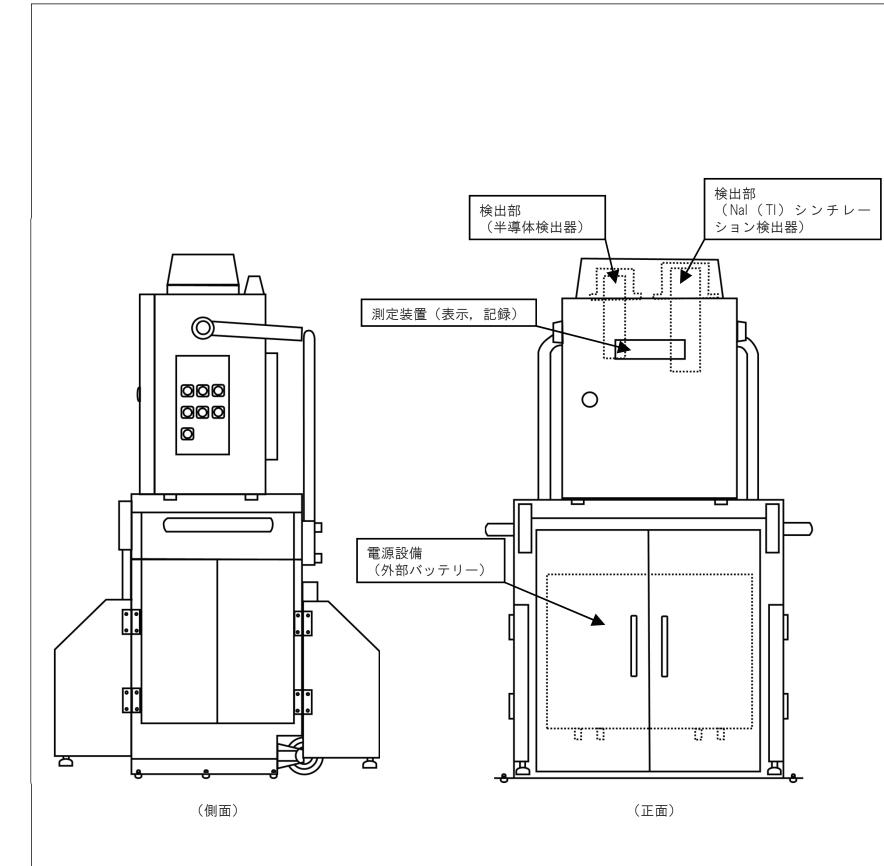
	要目表	
検出器	その種類 しゅうしゅう	半導体式
計測範	 〕囲	0.01 μSv/h~999.9 mSv/h
警報重	 协作範囲	_
個数		1 (予備1)
	系統名 (ライン名)	_
取付箇所	設置床	保管場所: ・緊急時対策所 O.P.約52m 取付箇所: 【1個 ・緊急時対策所 O.P.約52m 【監視・記録は緊急時対策所)
	溢水防護上の 区画番号	K-B2F-10 K-B2F-11
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	床上0.00m以上

工事計画認可申請

第7-1-3-1図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理施設のうち エリアモニタリング設備の 緊急時対策所可搬型エリアモニタ構造図



	要目表		要目表	
	検出器の種類		Nal(TI)シンチレーション,半導体式	
	計測範	題	0~10 ⁹ nGy/h	
	警報動	 b作範囲	_	
١	個数		9(予備2)*	
		系統名 (ライン名)	_	
			保管場所: ・第1保管エリア O.P.約62m ・第2保管エリア O.P.約62m ・第4保管エリア O.P.約62m 取付箇所: 【各1個 ・モニタリングポスト付近 (屋外 O.P.約91m, O.P.約125m, O.P.約122m, O.P.約120m, O.P.約120m, O.P.約18m) ・発電所海側 (屋外 O.P.約19m: 2箇所)	保管場所: ·緊急時対策建屋 0.P.約69m 取付箇所: 【1個 ·緊急時対策建屋 (屋上 0.P.約69m:1箇所)
		溢水防護上の 区画番号	_	K-2F-2
		溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	_	床上0.00m以上

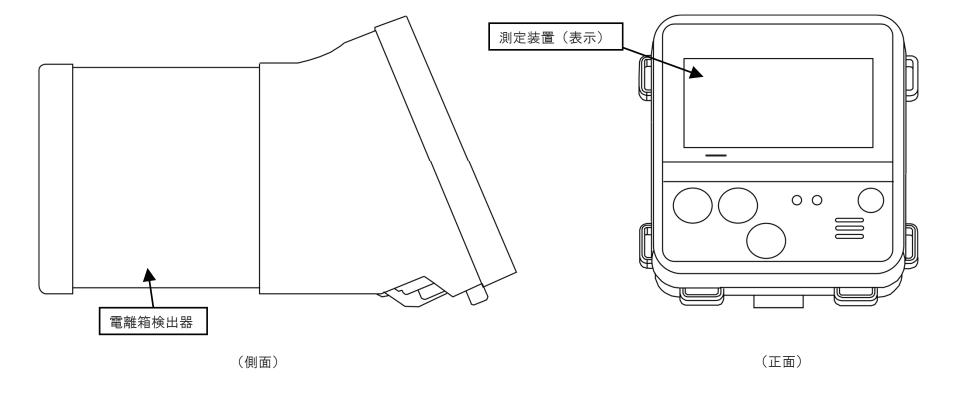
注記*:個数のうち、1(予備1)は緊急時対策所の加圧判断用と兼用する。

工事計画認可申請 第7-1-3-2図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理施設のうち

移動式周辺モニタリング設備の 可搬型モニタリングポスト構造図



	要目表		
検出器	の種類	電離箱	
計測範	5囲	0.001~1000 mSv/h	
警報動	 b作範囲	_	
個数		2 (予備1)	
	系統名 (ライン名)	_	
取付置所	設置床	保管場所: ·緊急時対策建屋 O.P.約57m 取付箇所: 【2個 —*	
	溢水防護上の 区画番号	K-B1F-8	
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	床上0.00m以上	

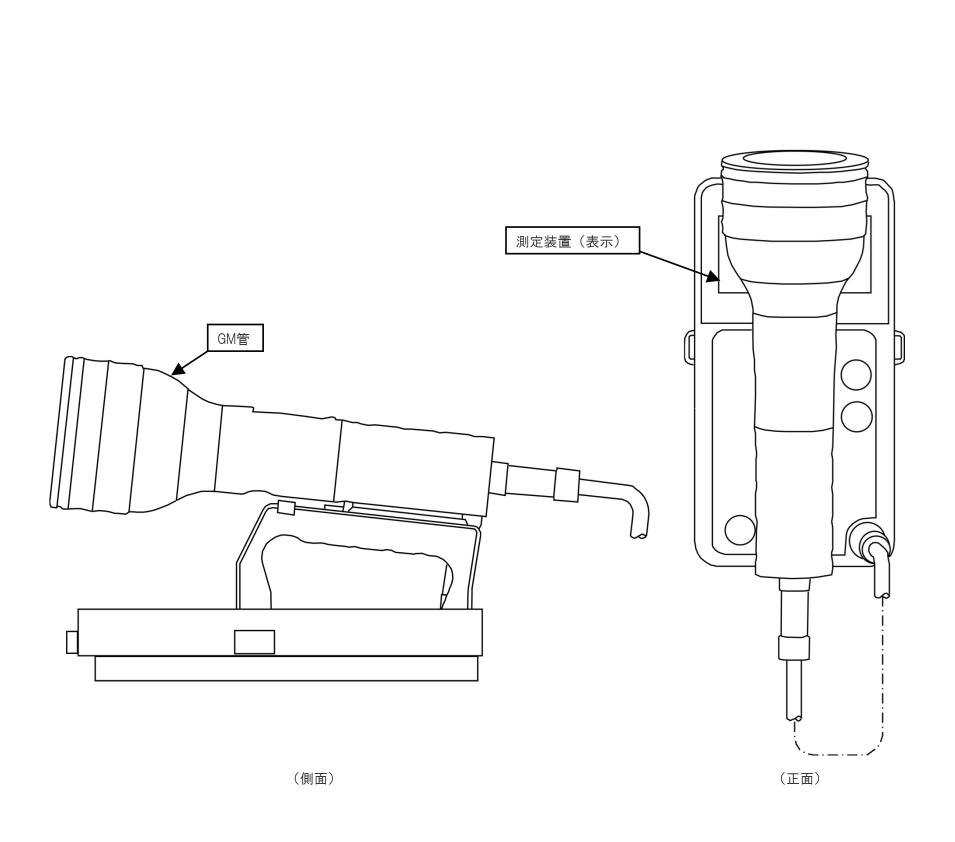
注記*:発電所及びその周辺(発電所の周辺海域を含む。)のうち、 任意の場所でのモニタリング時に使用する。

工事計画認可申請 第7-1-3-3図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理施設のうち

和 移動式周辺モニタリング設備の 電離箱サーベイメータ構造図



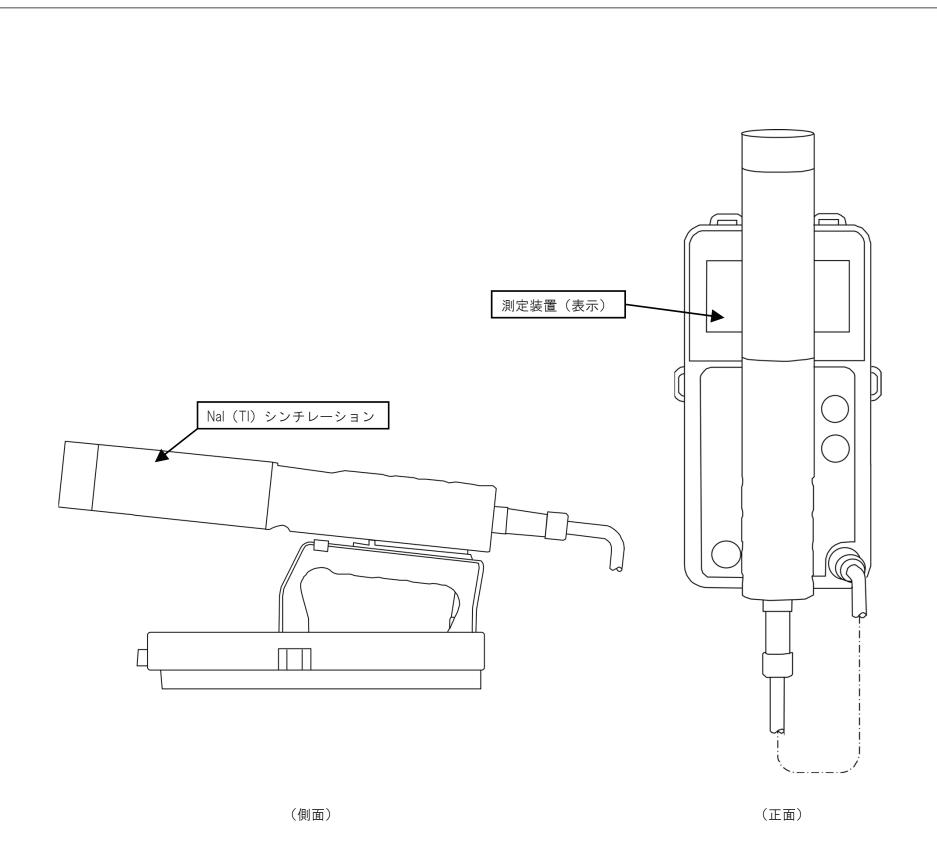
要目表		
検出器	の種類	GM管
計測範	5囲	0~100k min⁻¹
警報動	 b作範囲	_
個数		2 (予備1)
	系統名 (ライン名)	_
取付箇所	設置床	保管場所: ·緊急時対策建屋 O.P.約57m 取付箇所: 【2個 —*
	溢水防護上の 区画番号	K-B1F-8
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	床上0.00m以上

注記*:発電所及びその周辺(発電所の周辺海域を含む。)のうち、 任意の場所でのモニタリング時に使用する。

工事計画認可申請 第7-1-3-4図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理施設のうち 移動式周辺モニタリング設備の β線サーベイメータ構造図



		要目表
検出器	の種類	Nal(TI)シンチレーション
計測範	 5囲	0~30k s⁻¹
警報動	 b作範囲	_
個数		2 (予備1)
	系統名 (ライン名)	_
取付置所	設置床	保管場所: ·緊急時対策建屋 O.P.約57m 取付箇所: 【2個 —*
	溢水防護上の 区画番号	K-B1F-8
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	床上0.00m以上

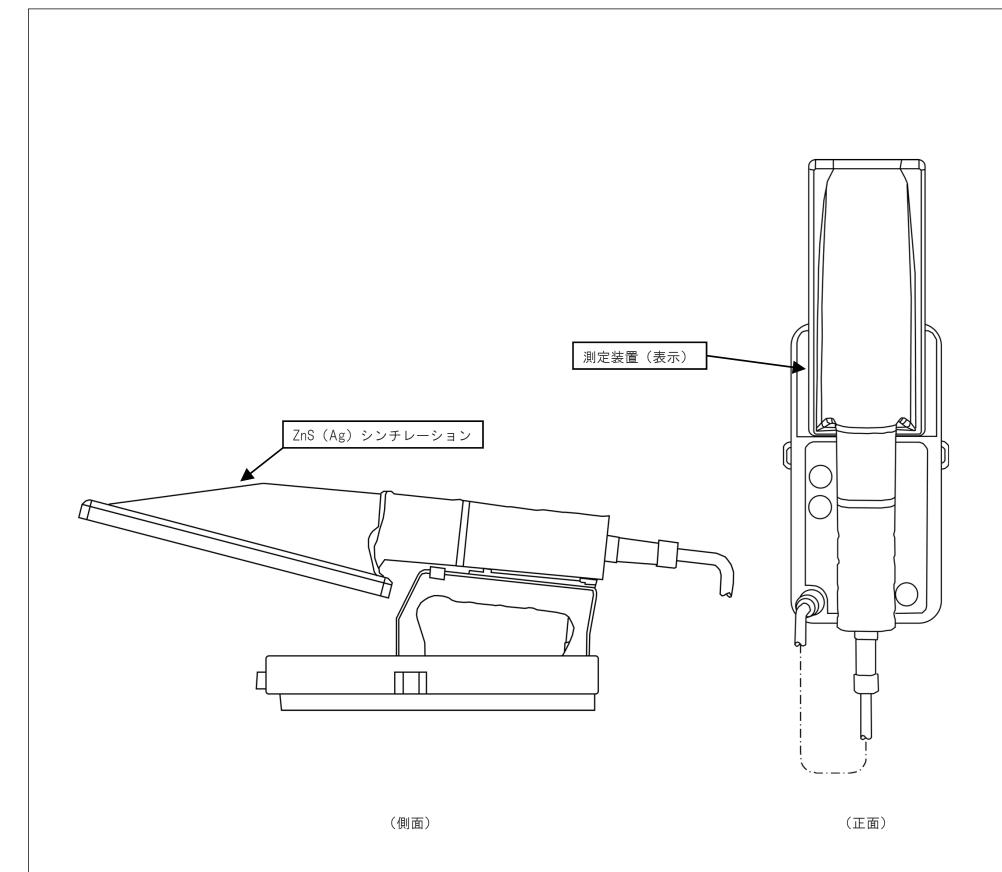
注記*:発電所及びその周辺(発電所の周辺海域を含む。)のうち, 任意の場所でのモニタリング時に使用する。

工事計画認可申請 第7-1-3-5図

女川原子力発電所 第2号機

名 放射線管理施設のうち

移動式周辺モニタリング設備の *γ*線サーベイメータ構造図



		要目表
検出器	の種類	ZnS (Ag) シンチレーション
計測範	5囲	0~100k min⁻¹
警報動	 b作範囲	_
個数		1 (予備1)
	系統名 (ライン名)	_
取付置所	設置床	保管場所: ·緊急時対策建屋 O.P.約57m 取付箇所: 【1個 一*
	溢水防護上の 区画番号	K-B1F-8
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	床上0.00m以上

注記*:発電所及びその周辺(発電所の周辺海域を含む。)のうち、 任意の場所でのモニタリング時に使用する。

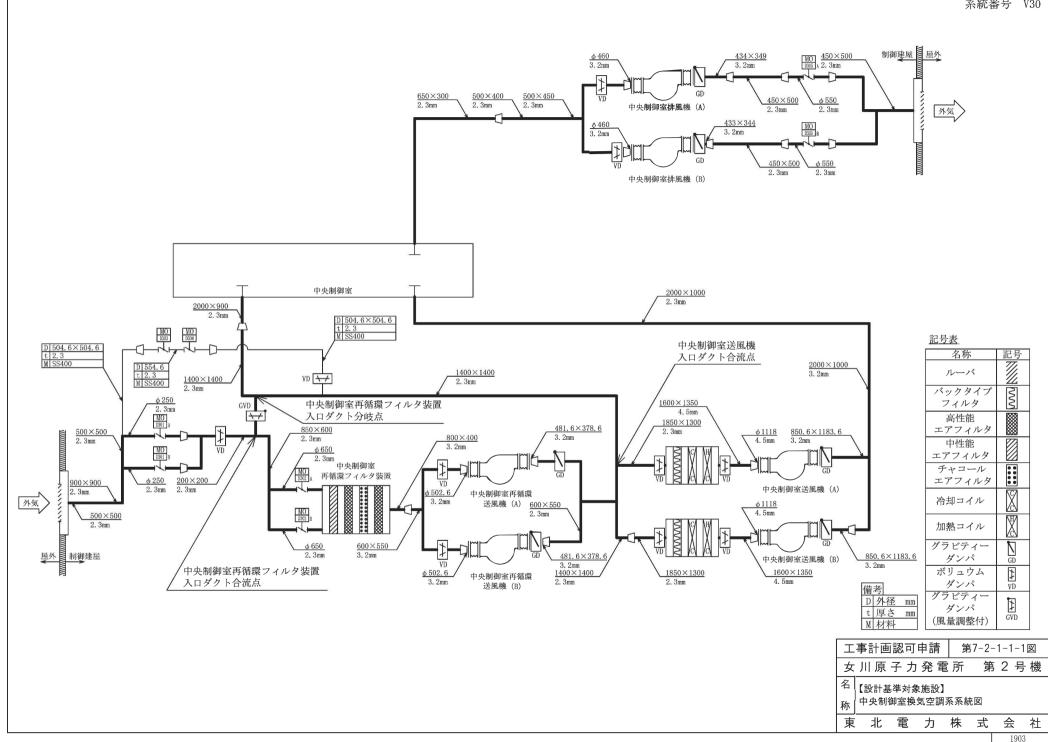
工事計画認可申請 第7-1-3-6図

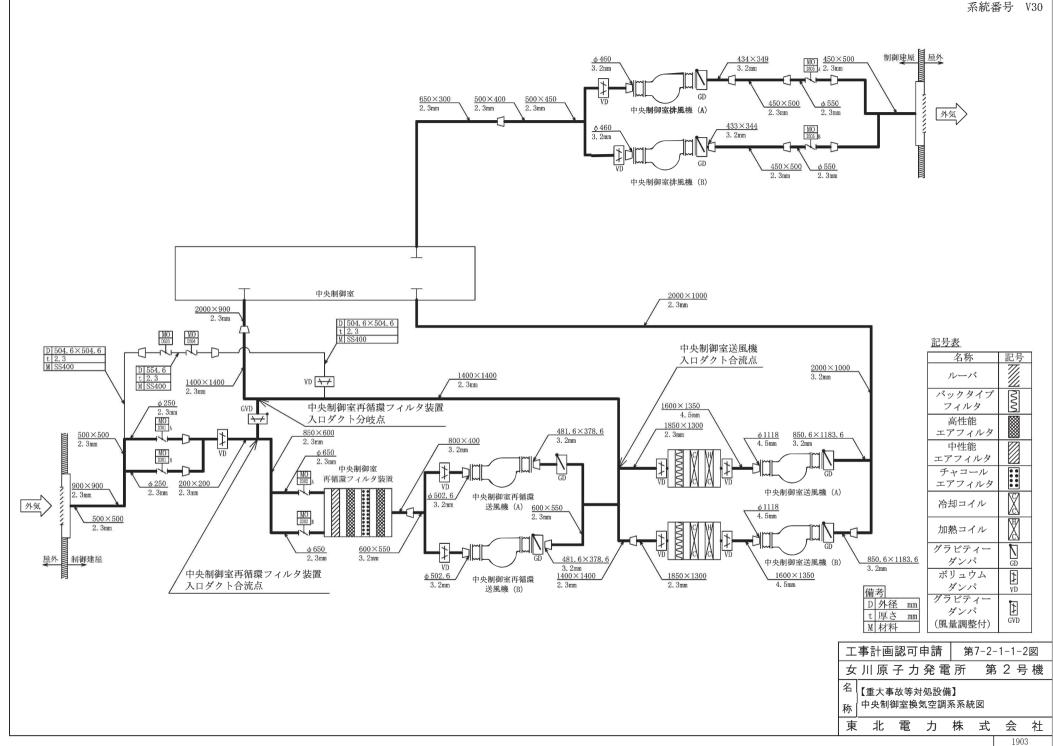
女川原子力発電所 第2号機

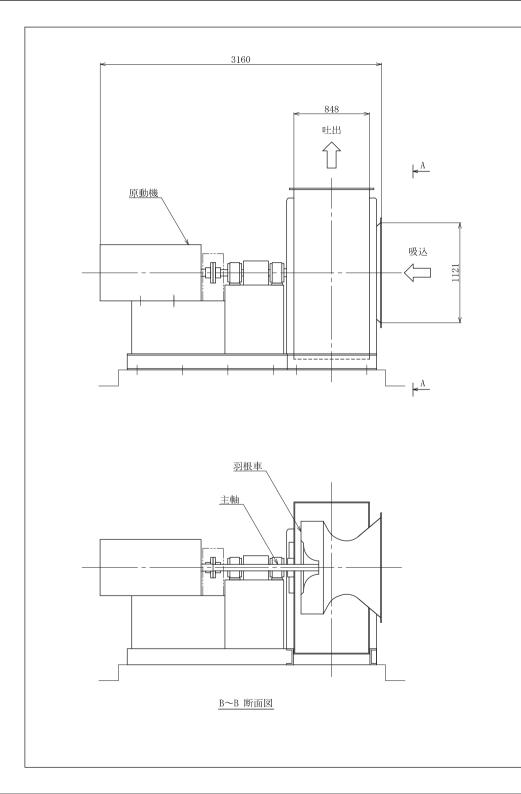
名 放射線管理施設のうち 移動式周辺モニタリング設備の α線サーベイメータ構造図

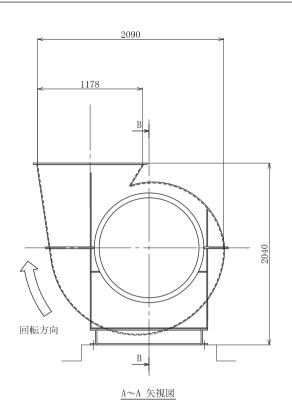
7.2 換気設備

7.2.1 中央制御室換気空調系









2	中央制御室送風機(B)		
1	中央制御室送風機(A)		
番号	名 称	備	考
	中央制御室送風機 一覧表	ŧ	

1人的四工是海域 9

注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:正面図では,送風機の構造を

模式的に示している。

工事計画認可申請

第7-2-1-2-1図

女川原子力発電所 第2号機

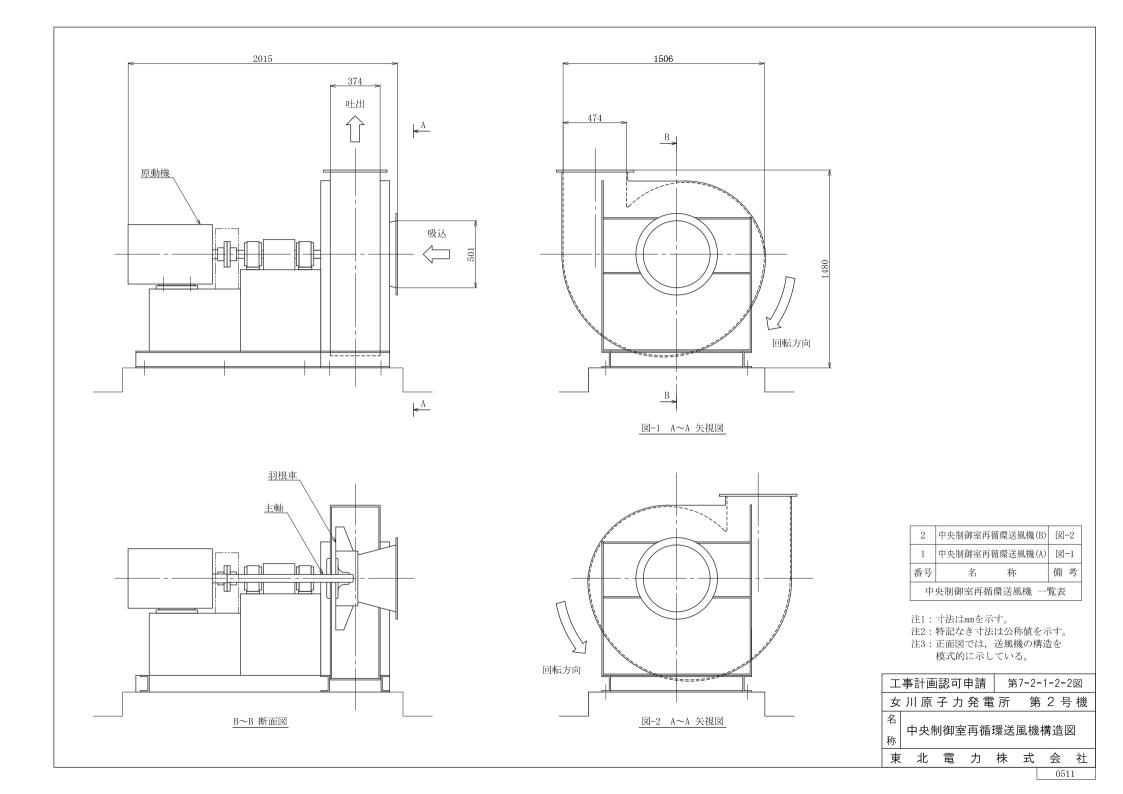
名

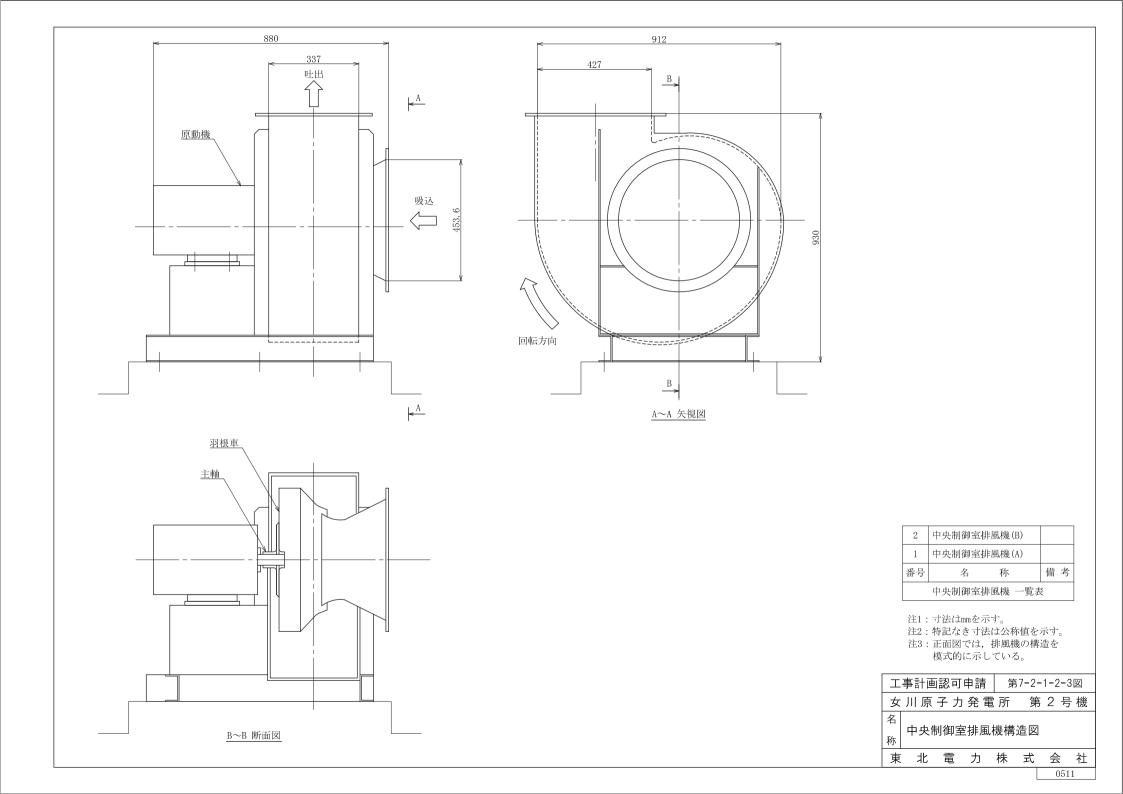
中央制御室送風機構造図

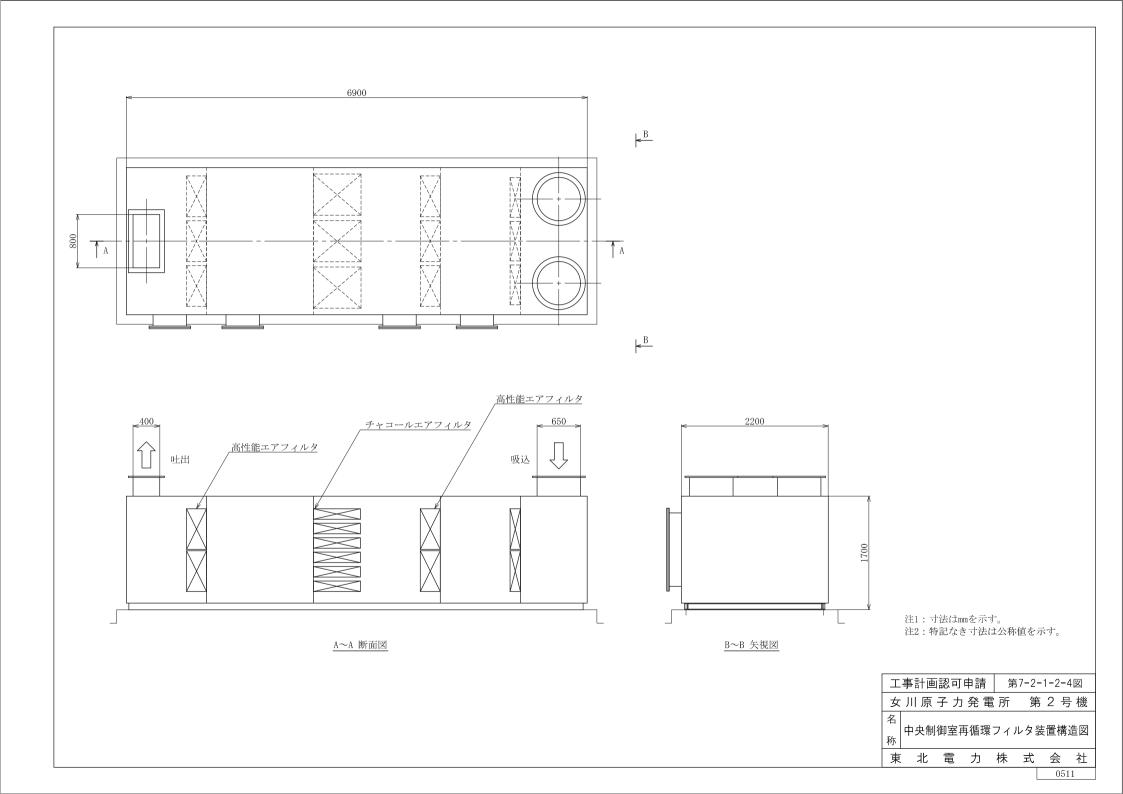
称

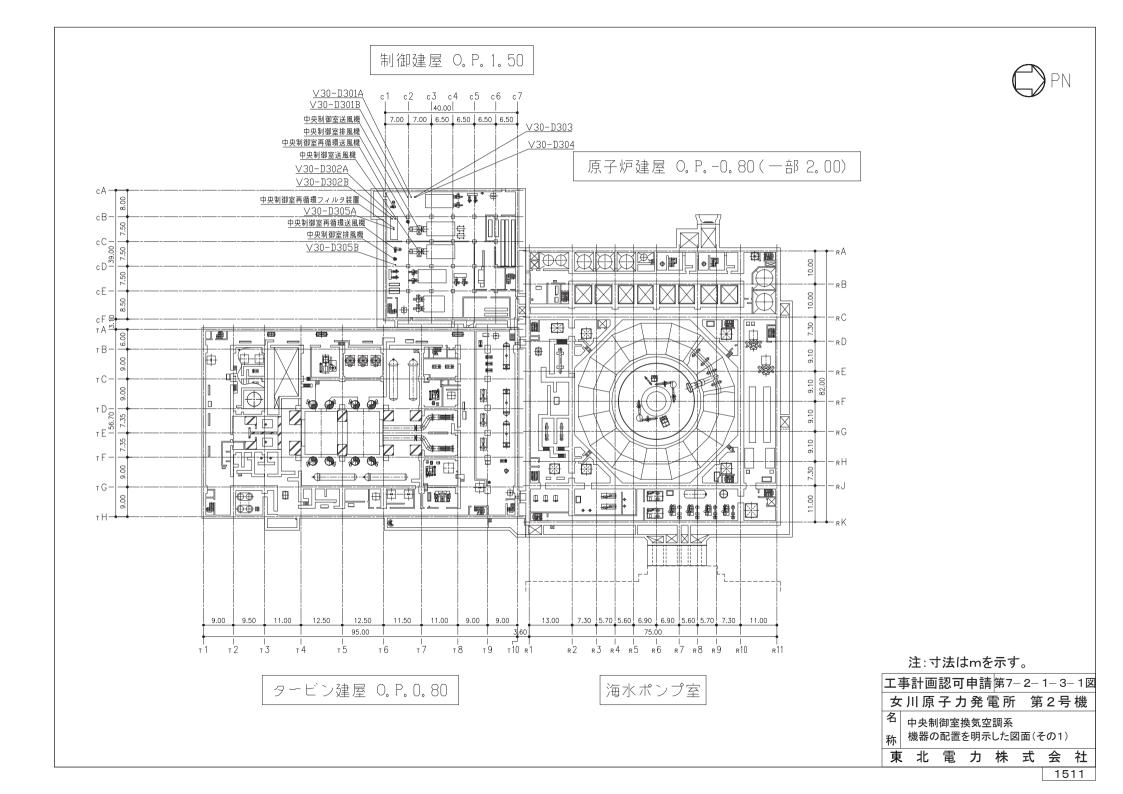
東北電力株式会社

0511









工事計画認可申請 第7-2-1-4-1図
女川原子力発電所 第2号機
名
名 中央制御室換気空調系
東北電力株式会社
HVAC 0514

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

	工事計画認可申請 第7	-2-1-4-2図
	女川原子力発電所	
		112 = 3 1/20
		F / 7 - 2\
	東北電力株	式 会 社
換田カの内窓け商業継密の観 有もら外間できませた。	HVAC	0514

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

	工事計画認可申請 第7-2-1-4-3図
	女川原子力発電所 第2号機
	,
	名中央制御室換気空調系
	新 主配管の配置を明示した図面(その3)
	東北電力株式会社
	■ R 7
換囲みの内窓け商業継察の組占から公開できません 。	1 1014

_	
I I	工事計画認可申請 第7-2-1-4-4図
	女川原子力発電所 第2号機
	名 中央制御室換気空調系 主配管の配置を明示した図面(その4)
	- 主配管の配置を阻示した図面(その 4)
	東北電力株式会社
	III/AC DESIA

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。 HVAC

0514

工事計画認可申請 第7-2-1-4-5図
女 川 原 子 力 発 電 所 第 2 号 機
名中央制御室換気空調系
称 主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社
HVAC 0514

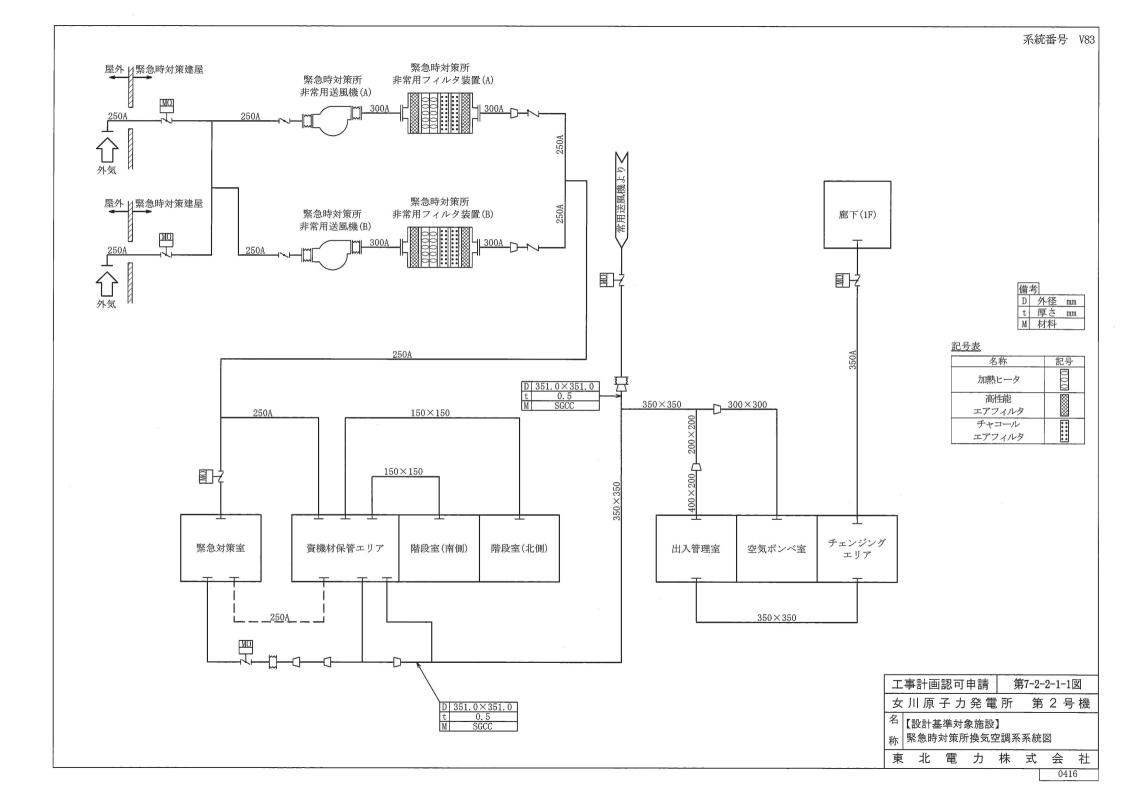
枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

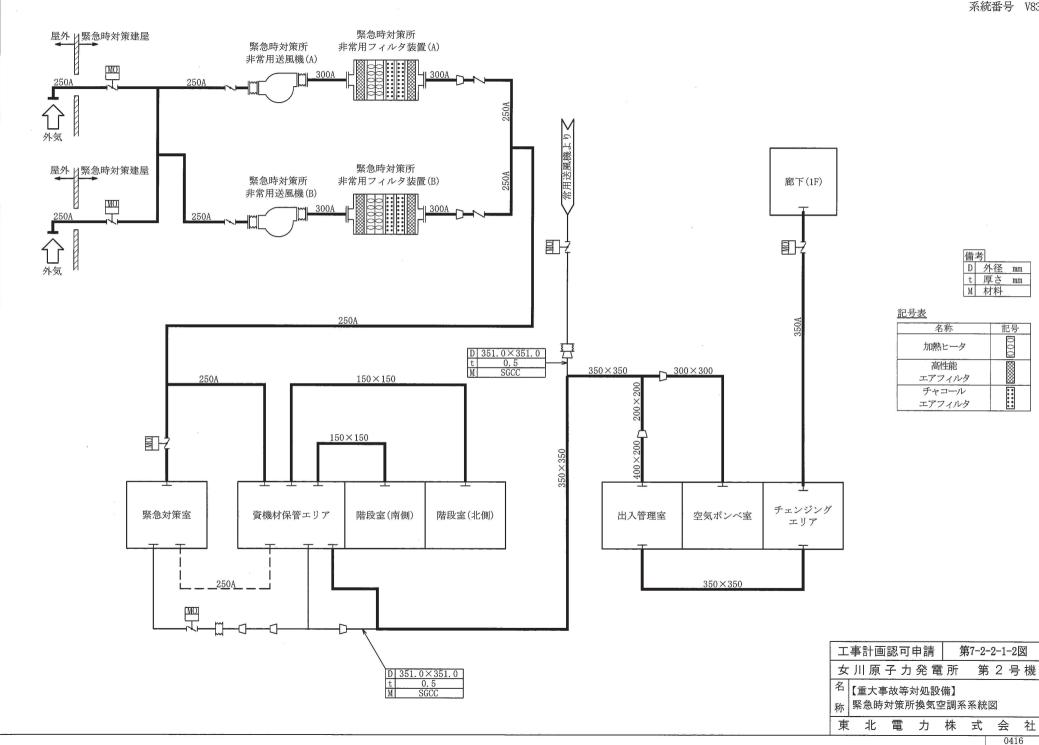
工事計画認可申請 第7-2-1-4-6図
女川原子力発電所 第2号機
夕
名 中央制御室換気空調系 末 主配管の配置を明示した図面(その6)
称 土間官の配直を明示した図面(その6)
▋東 北 電 力 株 式 会 社
HVAC 0514

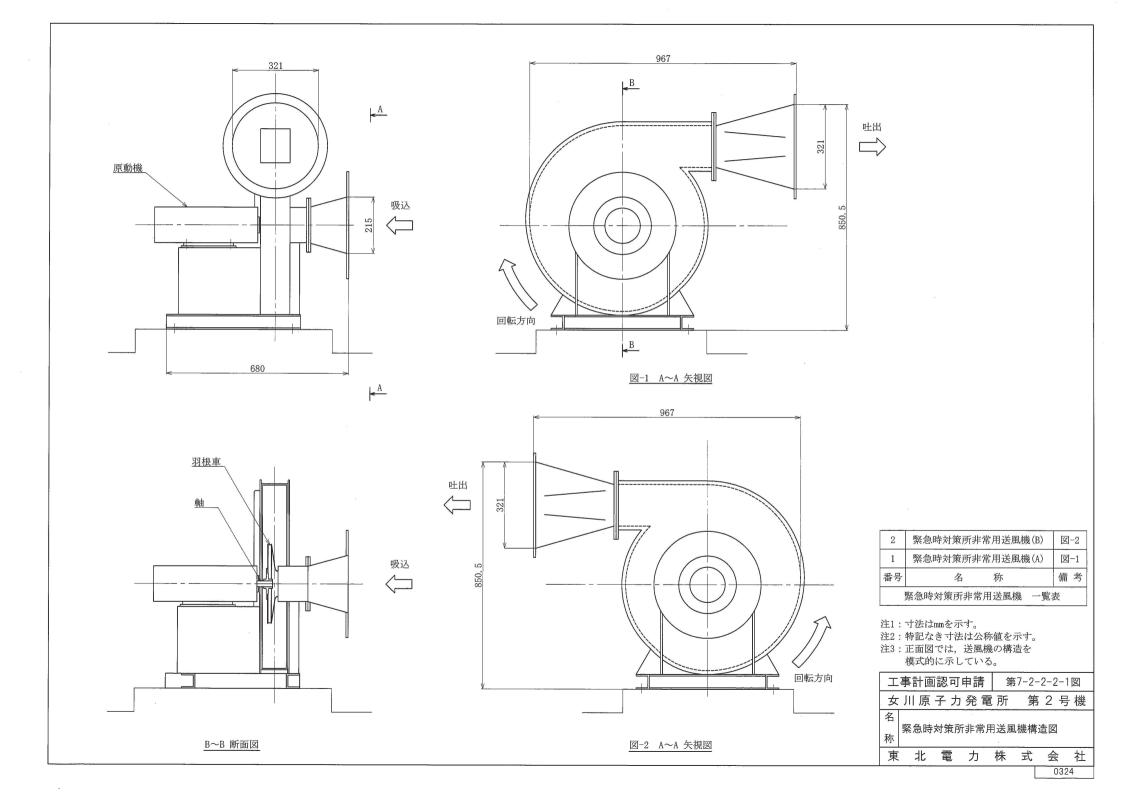
枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

工事計画認可申請 第7-2-1-4-7図
女川原子力発電所 第2号機
名中央制御室換気空調系
東北電力株式会社
HVAC 0512

7.2.2 緊急時対策所換気空調系







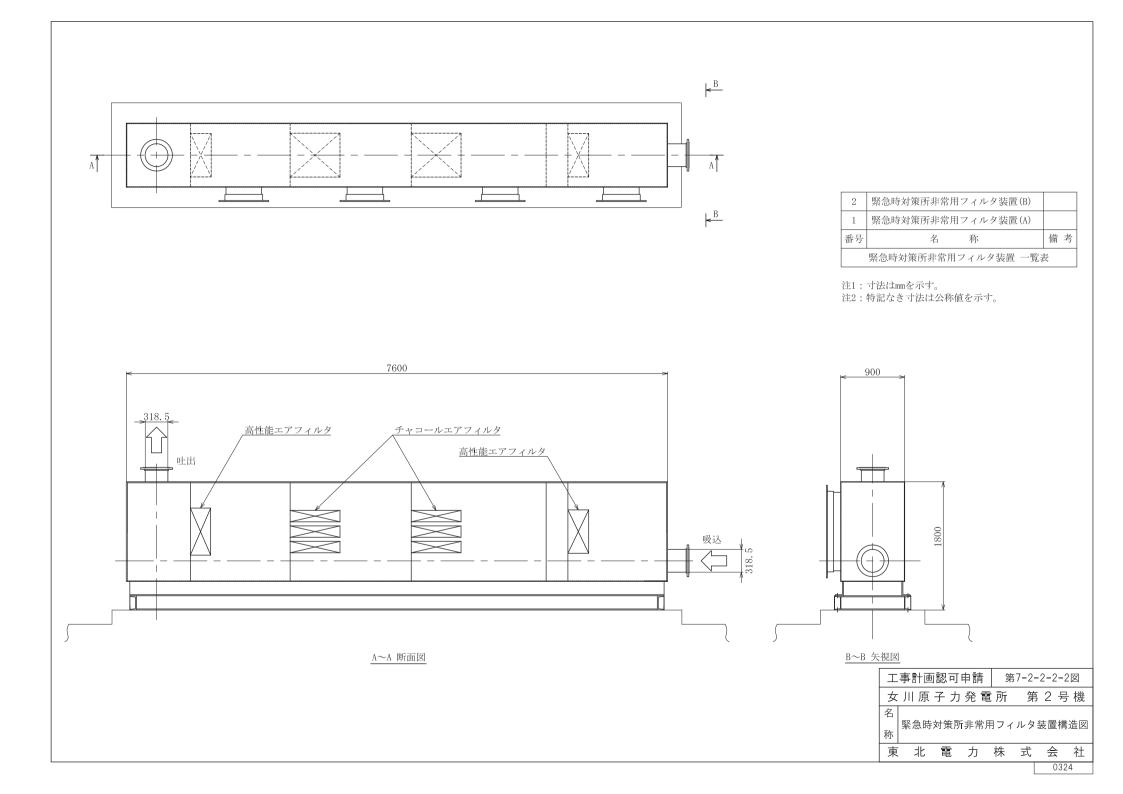
第7-2-2-2-1 図 緊急時対策所非常用送風機構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[緊急時対策所非常用送風機]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠				
吸込口径	215		製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準				
吐出口径	321	Ι	同上				
たて	967		同上				
横	680		同上				
高さ	850. 5		同上				

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。



第7-2-2-2 図 緊急時対策所非常用フィルタ装置構造図別紙

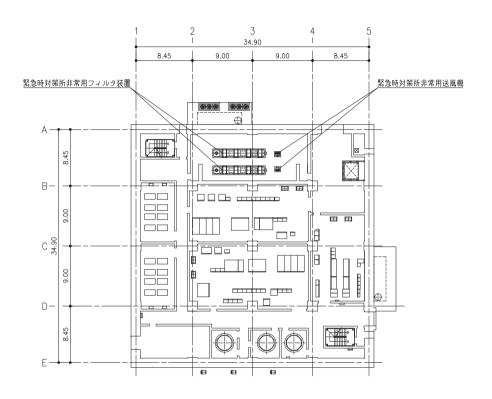
工事計画記載の公称値の許容範囲

[緊急時対策所非常用フィルタ装置]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
吸込口径	318. 5		製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準			
吐出口径	318. 5		同上			
たて	900		同上			
横	7600		同上			
高さ	1800		同上			

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。





緊急時対策建屋 O. P. 62. 20

注:寸法はmを示す。

工事計画認可申請 第7-2-2-3-1図

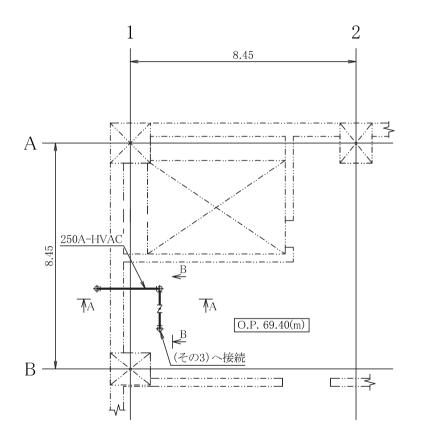
女川原子力発電所 第2号機

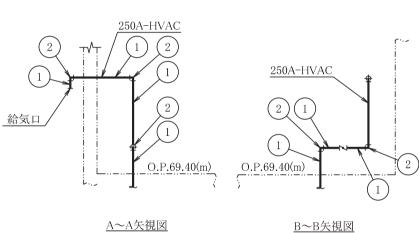
名 緊急時対策所換気空調系

称 機器の配置を明示した図面(その1)

東北電力株式会社





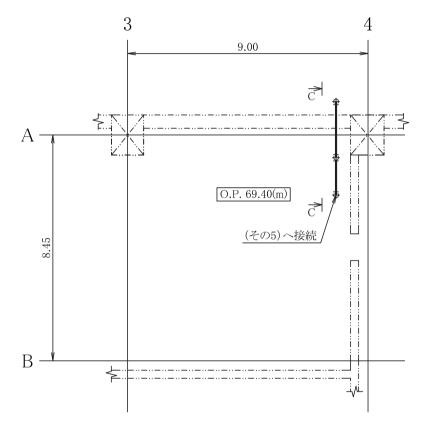


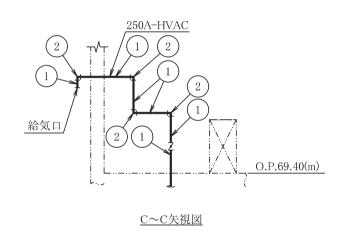
HVAC

-	[事計	画認	可≢	請	第	₹7-	2-	2-	4-	1図	
女川原子力発電所 第2号機											
名		緊急時対策所換気空調系									
称	Ìί	主配管の配置を明示した図面(その1)									
	東	北	電	カ	株	式	会	社			

0512

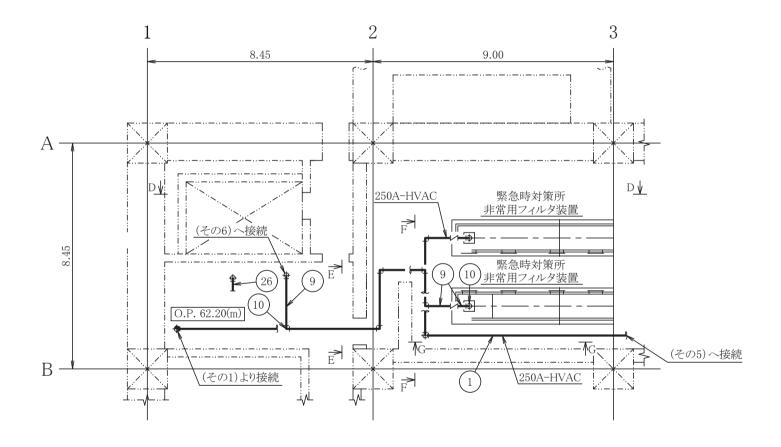




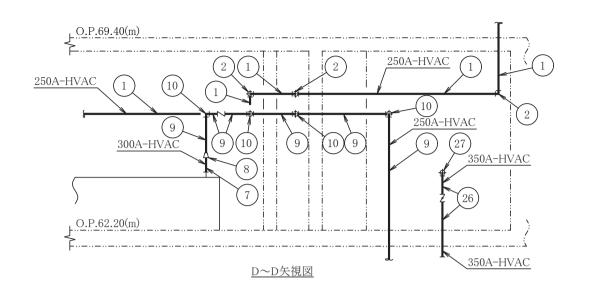


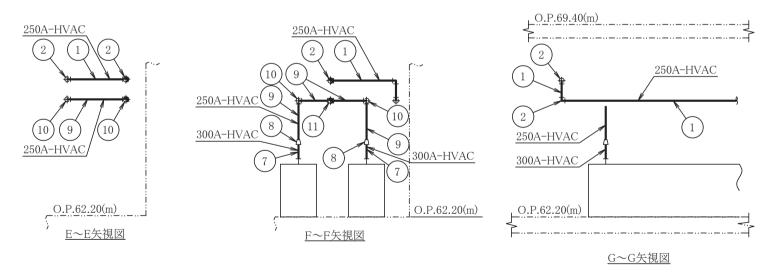
-	[事計	画認	□■	請	角	₹7-	2-	2-	4-2	义
女川原子力発電所 第2号機										
名	名 緊急時対策所換気空調系									
称	主	配管	の配	置を日	明示	した[面図	(そ	の 2)	
	東	北	電	カ	株	式	숤	社		
Н	VAC								0511	



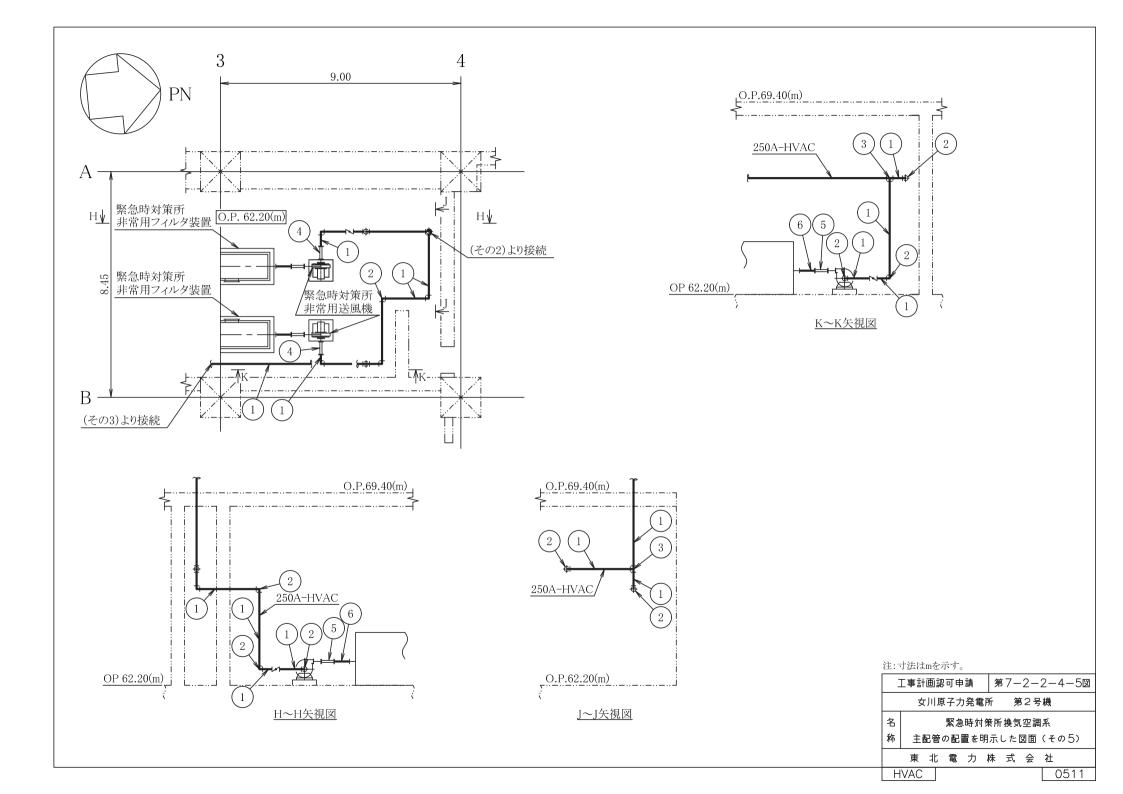


-	[事計	画認	□■	請	筹	₹7-	2-	2-4	4-3	义
	\$	八川原	子力)発電	所	第	12号	機		
名 緊急時対策所換気空調系										
称	Ìί	配管	の配	置を日	明示	した[面図	(そ)	თ 3)	
	東	北	電	カ	株	式	숲	社		
Н	VAC							1	826	,

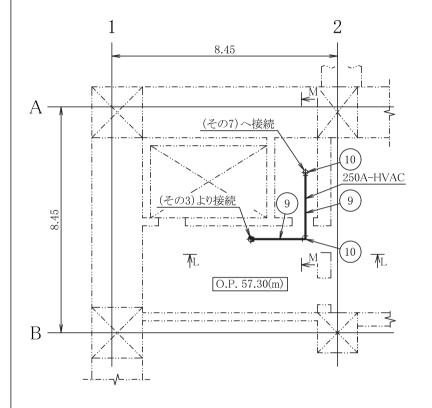


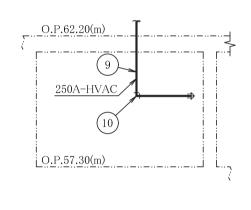


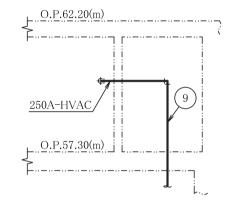
-	[事計	画認	□■	請	角	₹7-	2-	2-4	4-4図	j
女川原子力発電所 第2号機										
名	緊急時対策所換気空調系									
称	主	配管	の配	置を	明示	した[面区	(そ)	か4)	
	東	北	電	カ	株	式	숲	社		
Н	IVAC							1	826	







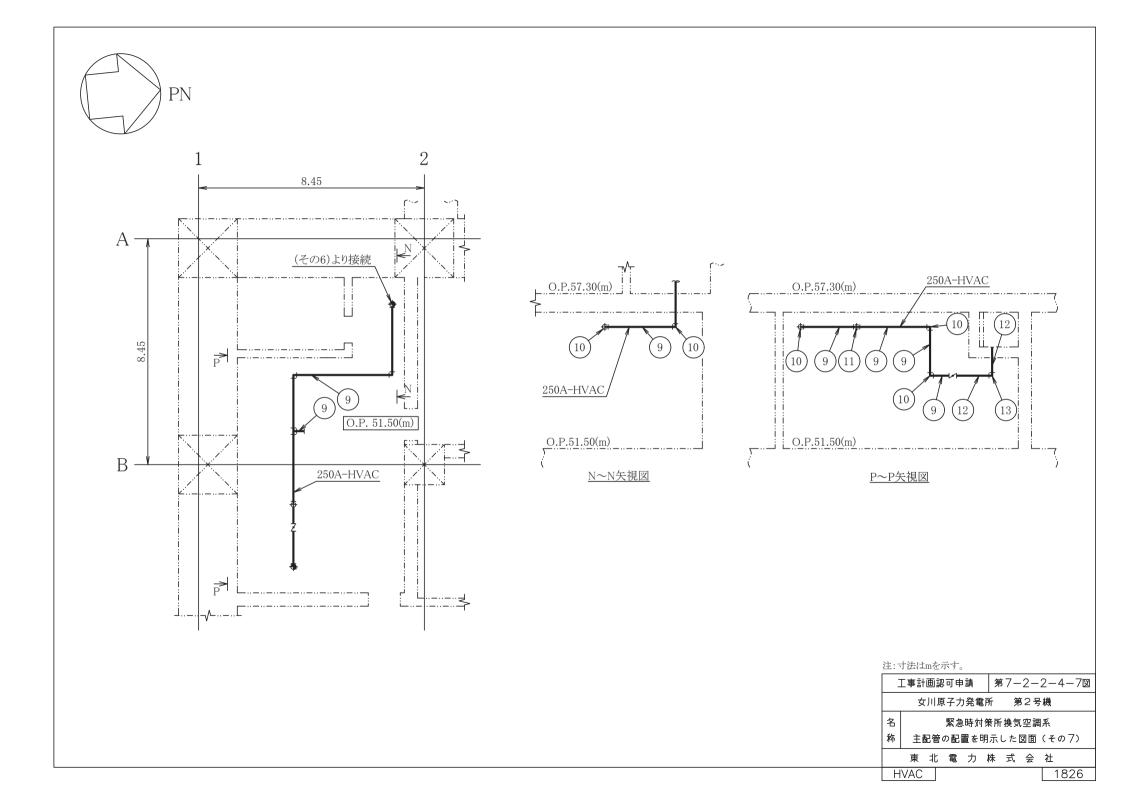




L~L矢視図

M~M矢視図

-	[事計	画認	□■	請	第	₹7-	2-	2-4	- 6図
	\$	川原	子力	発電	所	第	52号	機	
名		緊急時対策所換気空調系							
称	主i	配管	の配	置を日	明示	した[面区	(その	6)
	東	北	電	カ	株	式	숲	社	
Н	VAC							05	12



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
1		管	267.4	9.3	STS410
2	給気口	エルボ	267.4	9.3	STS410
3	~ 緊急時対策所非常用 送風機	ティー	267.4 267.4 267.4	9.3 / 9.3 / 9.3	STS410
4		伸縮継手	373.0	1.2	SUS304
5	緊急時対策所非常用 送風機	伸縮継手	423.0	1.2	SUS304
6	緊急時対策所非常用 フィルタ装置	管	318.5	10.3	STS410
7		管	318.5	10.3	STS410
8	緊急時対策所非常用 フィルタ装置 〜 緊急対策室及び 資機材保管エリア	レジューサ	318.5 / 267.4	10.3 / 9.3	STS410
9	- 冥 10X化 1小 日 一 / /	管	267.4	9.3	STS410

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
10		エルボ	267.4	9.3	STS410
(1)	緊急時対策所非常用 フィルタ装置 〜 下緊急対策容及び	ティー	267.4 267.4 267.4	9.3 / 9.3 / 9.3	STS410
12	緊急対策室及び 資機材保管エリア	管	267.4	9.3	STS410
13		エルボ	267.4	9.3	STS410
26	チェンジングエリア	管	355.6	11.1	STS410
27	廊下(1F)	エルボ	355.6	11.1	STS410

^{*}外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

 工事計画認可申請
 第7-2-2-4-8図

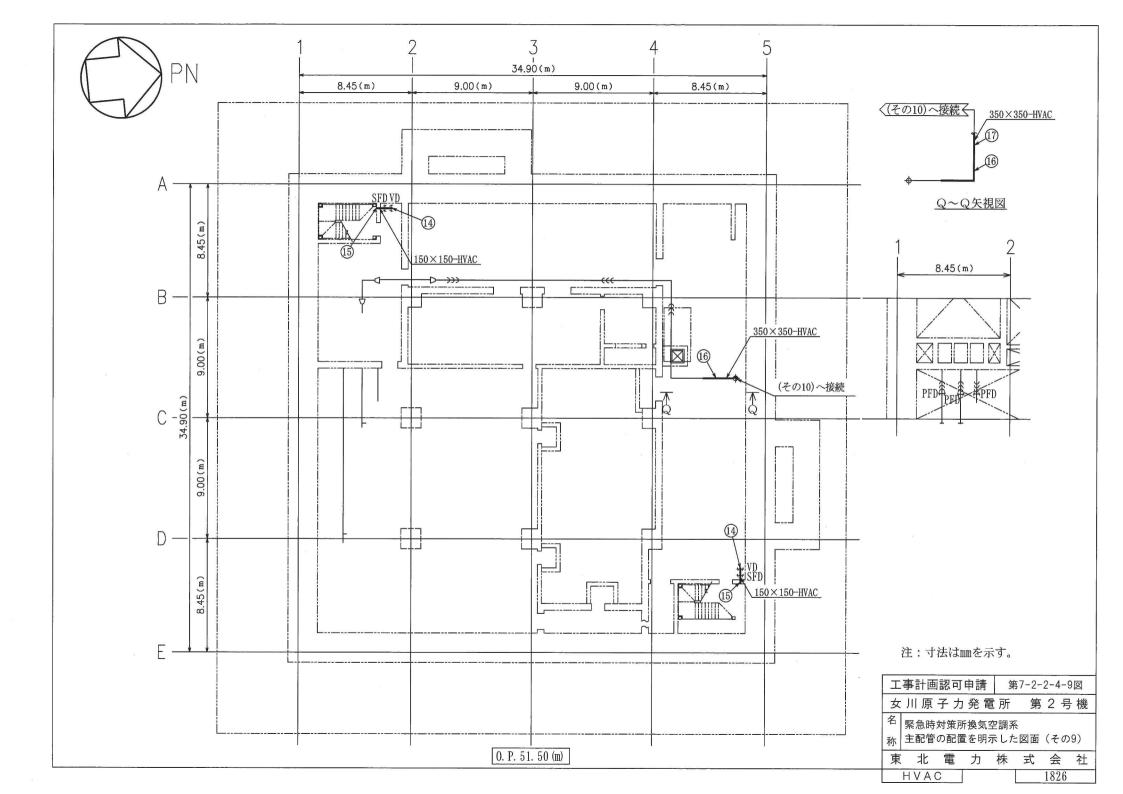
 女川原子力発電所
 第2号機

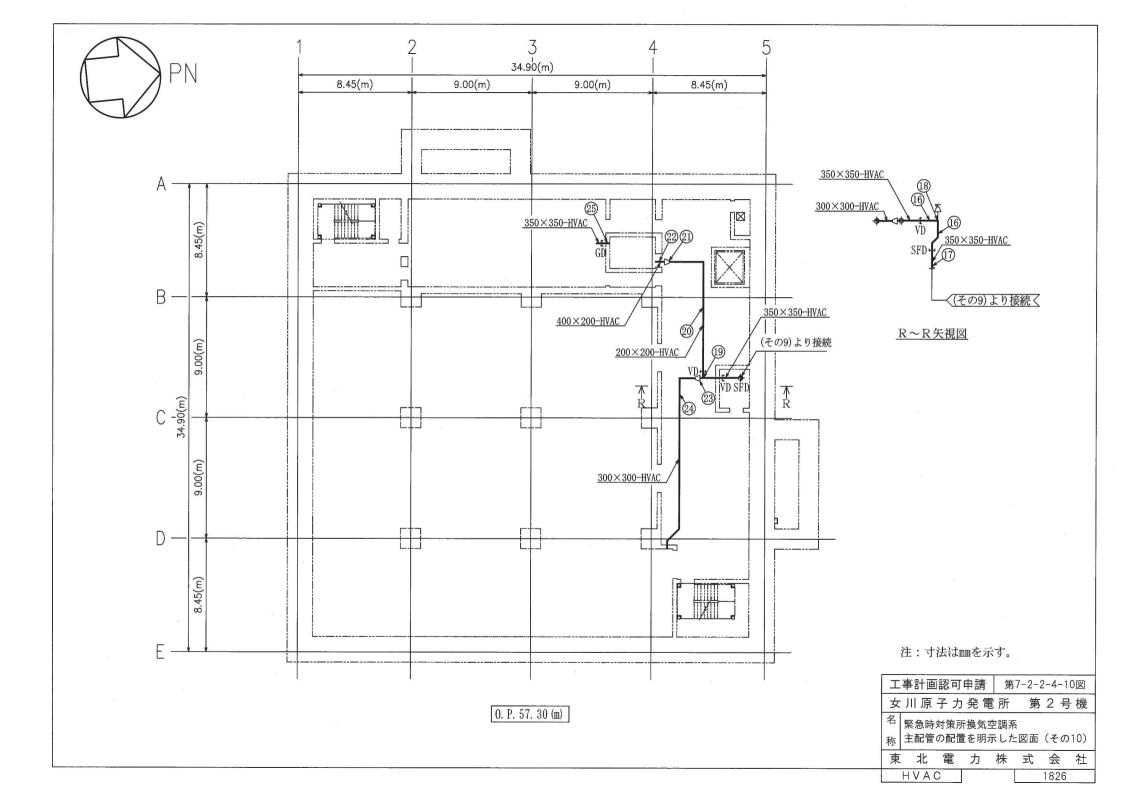
 名
 緊急時対策所換気空調系

 称
 主配管の配置を明示した図面(その8)

 東 北 電 力 株 式 会 社

 HVAC
 1826





No	名称	外径*	厚さ*	材質
14)	資機材保管エリア	151.6×151.6	0.8	SUS304
15)	階段室(北側)(南側)	154. 0×154. 0	2. 0	SUS304
16		351. 6×351. 6	0.8	SUS304
17		354. 0×354. 0	2. 0	SUS304
(18)		351. 6×351. 6 / - 351. 6×351. 6	0.8	SUS304
19	資機材保管エリア 〜 出入管理室及び 空気ボンベ室	351. 6×351. 6 351. 6×351. 6 201. 6×201. 6	0.8 0.8 0.8	SUS304
20		201. 6×201. 6	0.8	SUS304
21)		201. 6×201. 6 / 401. 6×201. 6	0.8	SUS304
22		401.6×201.6	0.8	SUS304

No	名称	外径*	厚さ*	材質
23	資機材保管エリア 〜 出入管理室及び 空気ボンベ室	351. 6×351. 6 301. 6×301. 6	0. 8 / 0. 8	SUS304
24)		301.6×301.6	0.8	SUS304
25)	出入管理室 〜 チェンジングエリア	351.6×351.6	0.8	SUS304

^{*}外径及び厚さは公差値(mm)を示す。

工事計画認可申請 第7-2-2-4-11図

女川原子力発電所 第2号機

名 緊急時対策所換気空調系

称 主配管の配置を明示した図面(その11)

東北電力株式会社

HVAC

1826

第7-2-2-4-1~11 図 緊急時対策所換気空調系 主配管の配置を明示した図面別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1,9,12*1

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	267. 4	±0.8%	JIS G 3455による材料公差
厚さ	9. 3	±12.5%	同上

管NO. 2,10,13*1 管継手(エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	267. 4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	9. 3	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 3,11*1 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	267. 4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	9. 3	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 4*1 伸縮継手

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	373. 0		【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準値 【マイナス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準値
厚さ	1.2		同上

管NO. 5*1 伸縮継手

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	423. 0		【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準値 【マイナス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準値
厚さ	1.2		同上

管NO. 6,7*1

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	318. 5	±0.8%	JIS G 3455による材料公差
厚さ	10.3	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 8*1 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
318.5 外径		+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
	267. 4	+4.0mm -3.2mm	同上
厚さ	10.3	+規定しない -12.5%	同上
	9. 3	+規定しない -12.5%	同上

ダクトNO.14*2

主要寸法		許容範囲	根拠
(mm)		计谷配置	112 1 <u>2</u> L
外径	151.6×151.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.15*2

主	要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	154.0×154.0		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	2.0		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.16,25*2

主	要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	351.6×351.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.17*2

主	要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	354.0×354.0		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	2.0		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.18*2

主	要寸法 (mm)	許容範囲	根拠
外径	351.6×351.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.19*2

主	主要寸法		根拠
	(mm)	許容範囲	TIX IXE
外径	351.6×351.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
グト任王	201.6×201.6] [製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.20*2

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	201.6×201.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.21*2

主要寸法 (mm)		許容範囲		
外径	201.6×201.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準	
77年	401.6×201.6] [製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準	
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差	

ダクトNO.22*2

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準	
外径	401.6×201.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準	
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差	

ダクトNO.23*2

主	主要寸法		根拠
	(mm)	許容範囲	TIX IXE
外径	351.6×351.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
グト任王	301.6×301.6	1 [製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

ダクトNO.24*2

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	301.6×301.6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
厚さ	0.8		JIS G 4305による材料公差

管NO. 26*1

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	
外径	355.6	±0.8%	JIS G 3455による	5材料公差
厚さ	11. 1	$\pm 12.5\%$	司上	

管NO. 27*1 管継手 (エルボ)

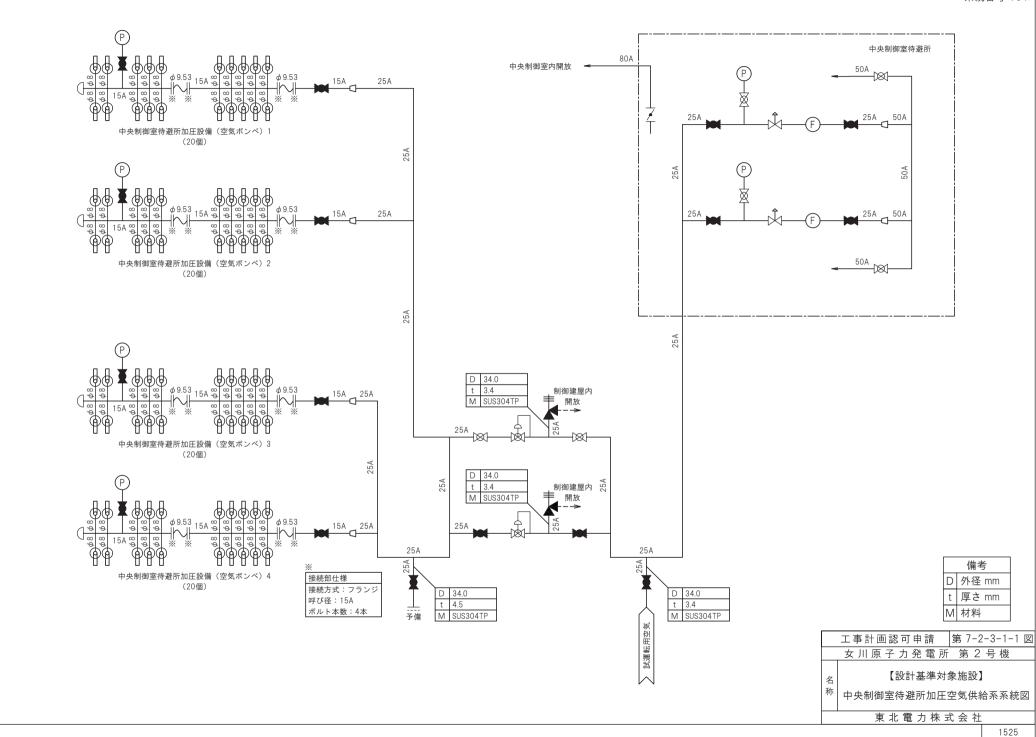
	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
外径	355. 6	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	11. 1	+規定しない -12.5%	同上

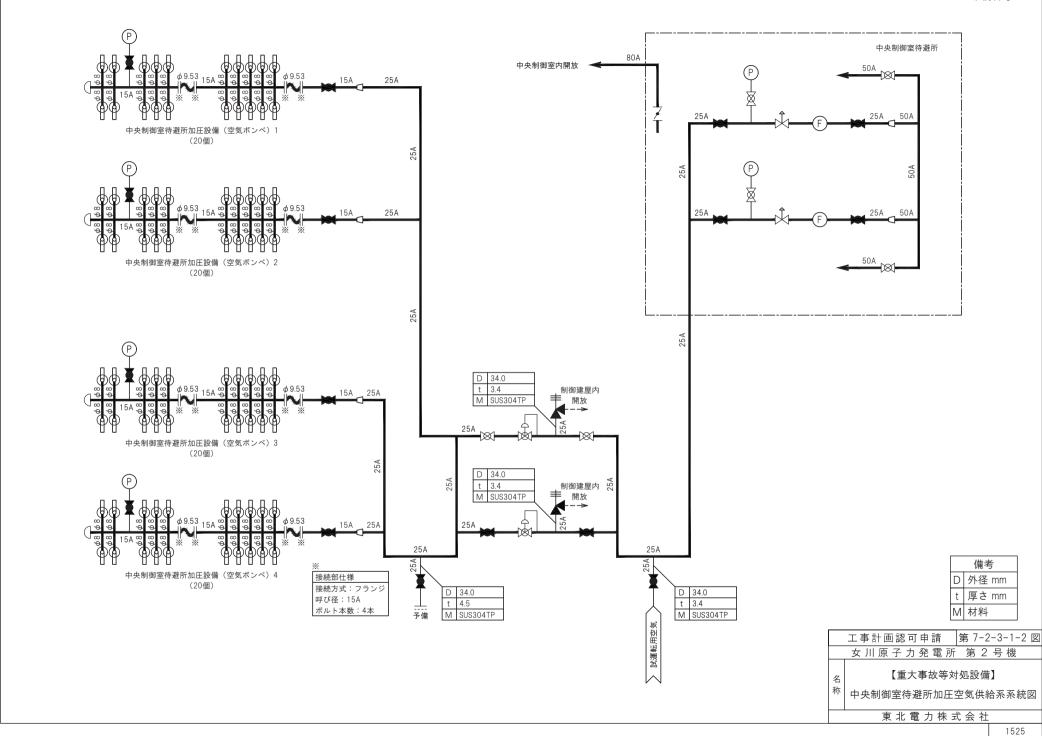
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

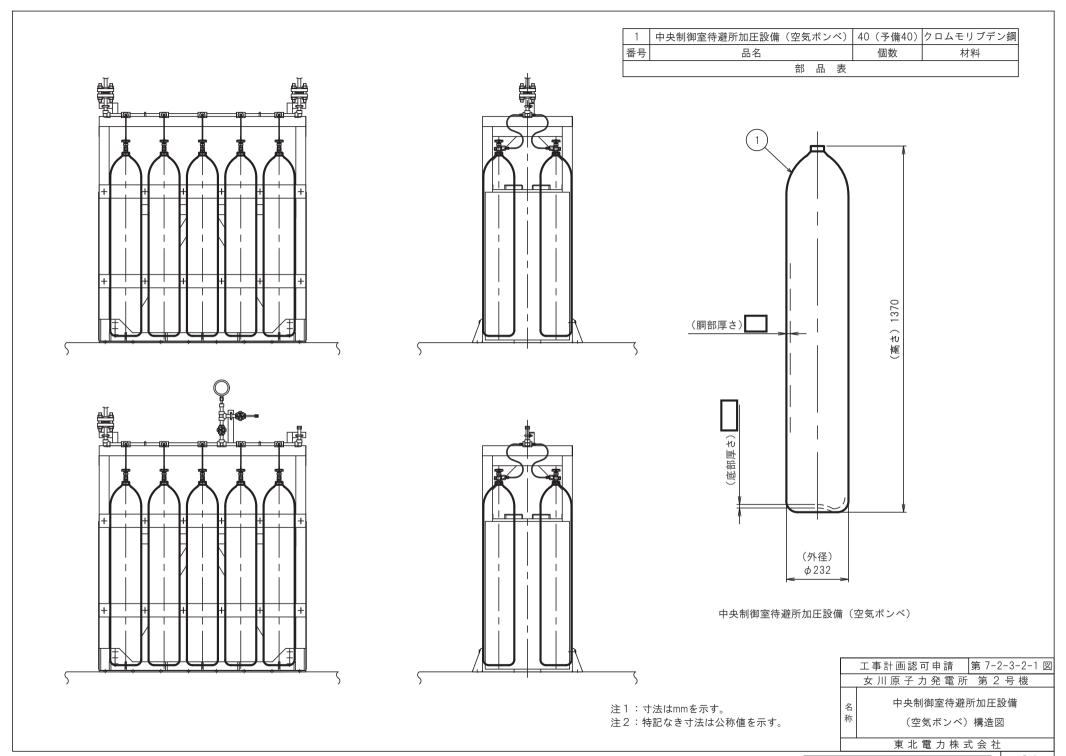
注記*1:主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

注記*2: 主配管の配置を明示した図面のダクトNO. を示す。

7.2.3 中央制御室待避所加圧空気供給系







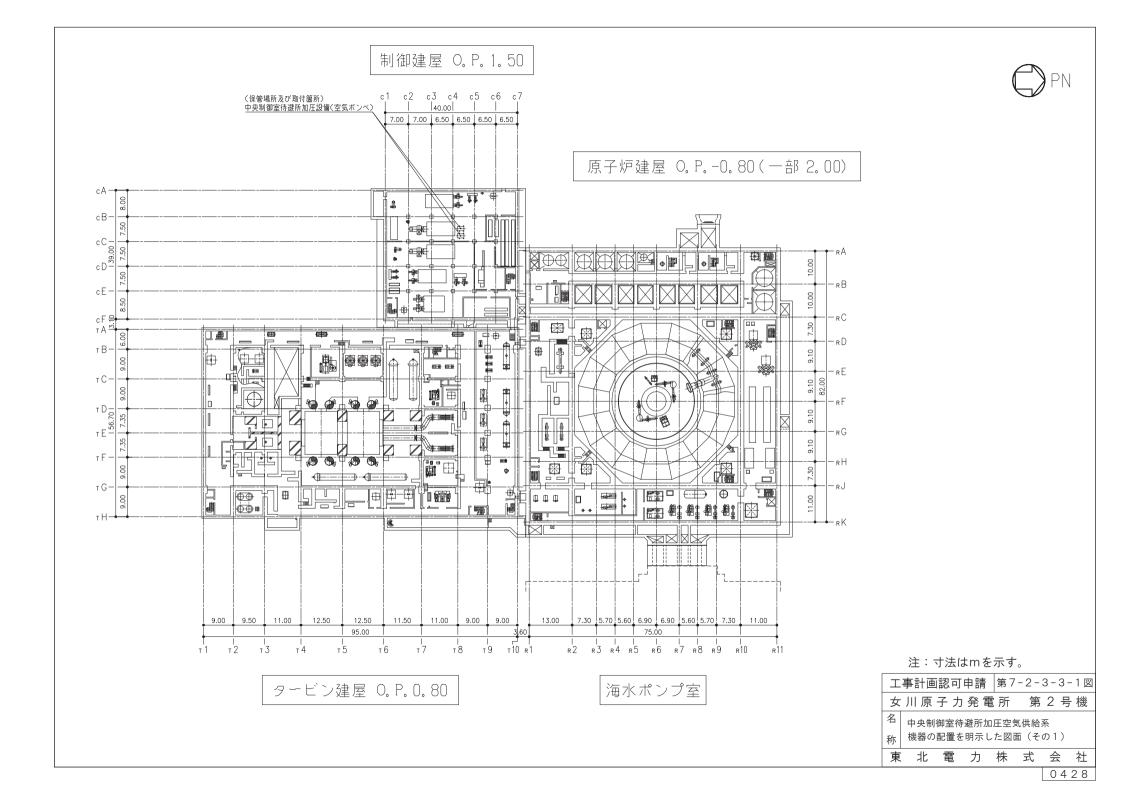
第7-2-3-2-1図 中央制御室待避所加圧設備(空気ボンベ)構造図別紙

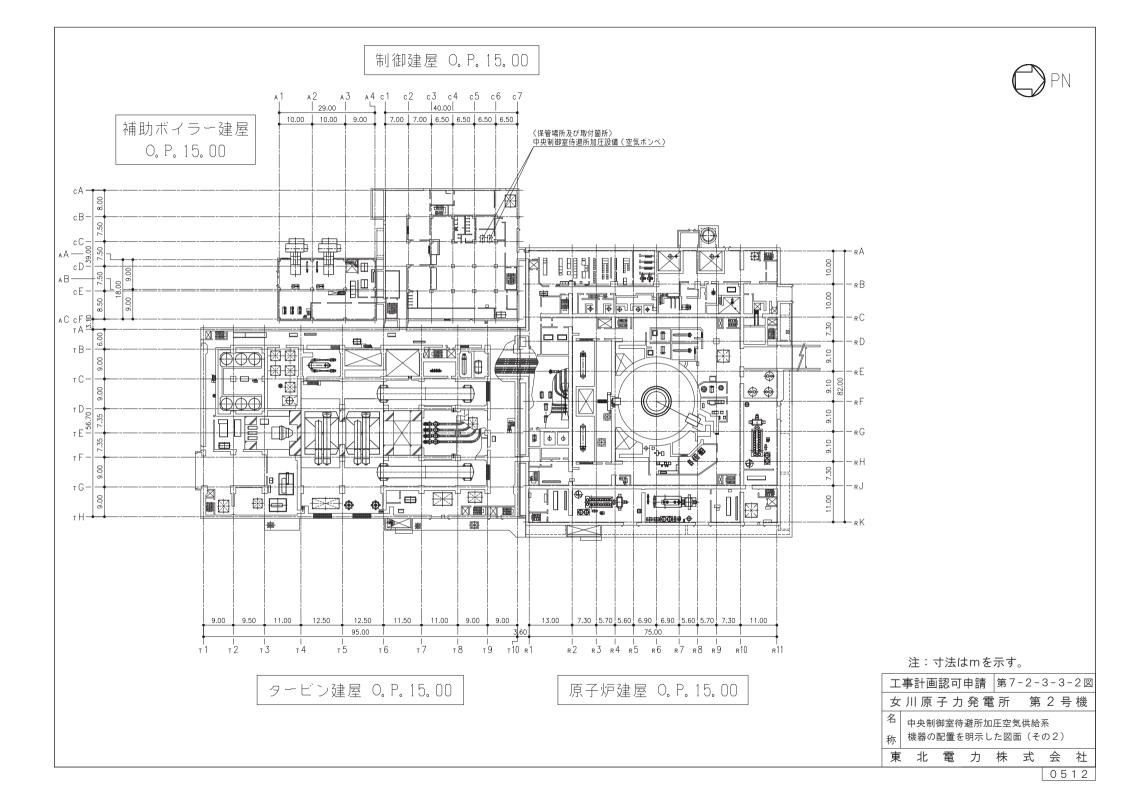
工事計画記載の公称値の許容範囲

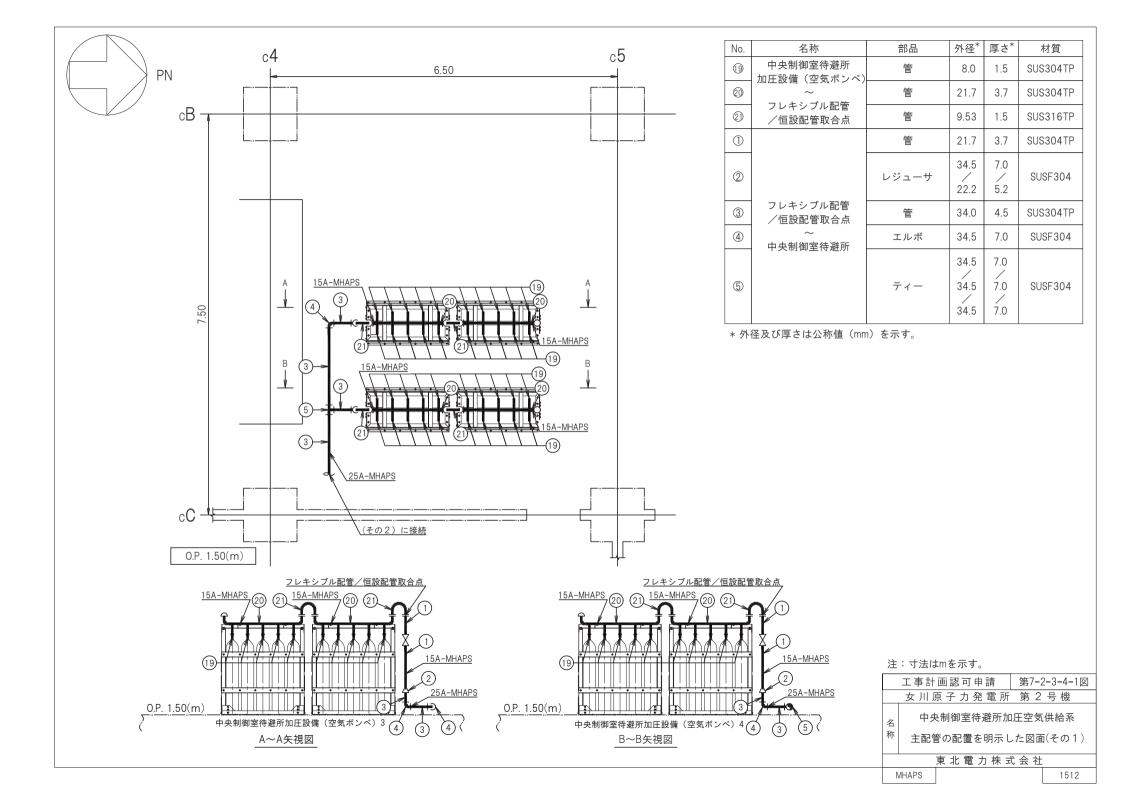
[中央制御室待避所加圧設備 (空気ボンベ)]

主要寸法 (mm)	茶	許容範囲	根拠
外径	232	$\pm 1\%$	高圧ガス保安法(容器保安規則)
画 OX	1370		製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
胴部厚さ			十旦
底部厚さ			土间

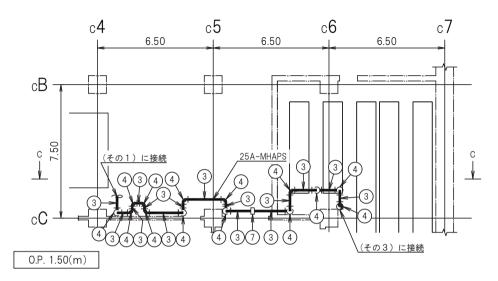
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値を示す。

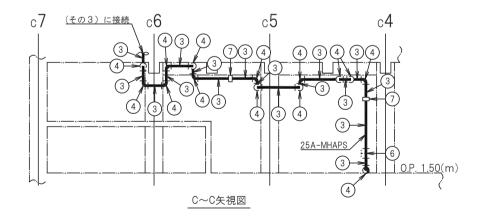












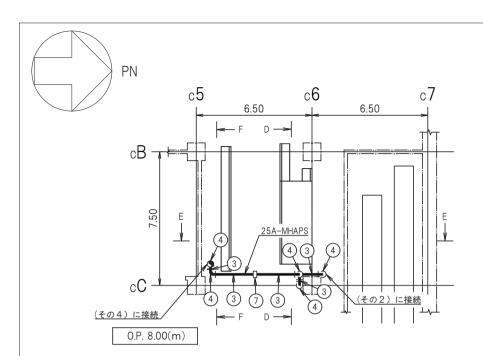
No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
3		管	34.0	4.5	SUS304TP
4		エルボ	34.5	7.0	SUSF304
6	フレキシブル配管 /恒設配管取合点 ~ 中央制御室待避所	ティー	34.5 / 34.5 /	7.0 / 7.0 /	SUSF304
7		フルカップリング	34.5	7.0	SUSF304

^{*} 外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

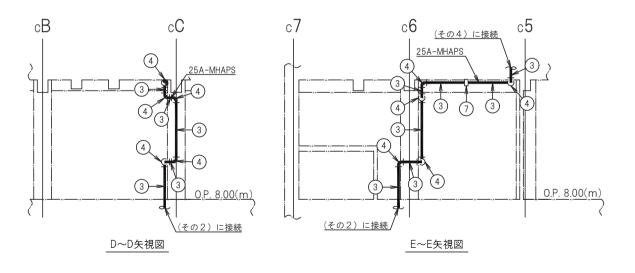
	工事計画認可申請	第7-2-3-4-2図
	女川原子力発電所	第 2 号機
名称	中央制御室待避所加	1圧空気供給系
称	主配管の配置を明示し	た図面(その2)
	士 ル 喬 工 壮 -	P V 11

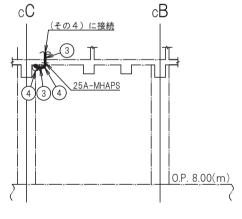
東北電力株式会社 MHAPS

0923



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
3	フレキシブル配管	管	34.0	4.5	SUS304TP
4	/恒設配管取合点 ~	エルボ	34.5	7.0	SUSF304
7	中央制御室待避所	フルカップリング	34.5	7.0	SUSF304





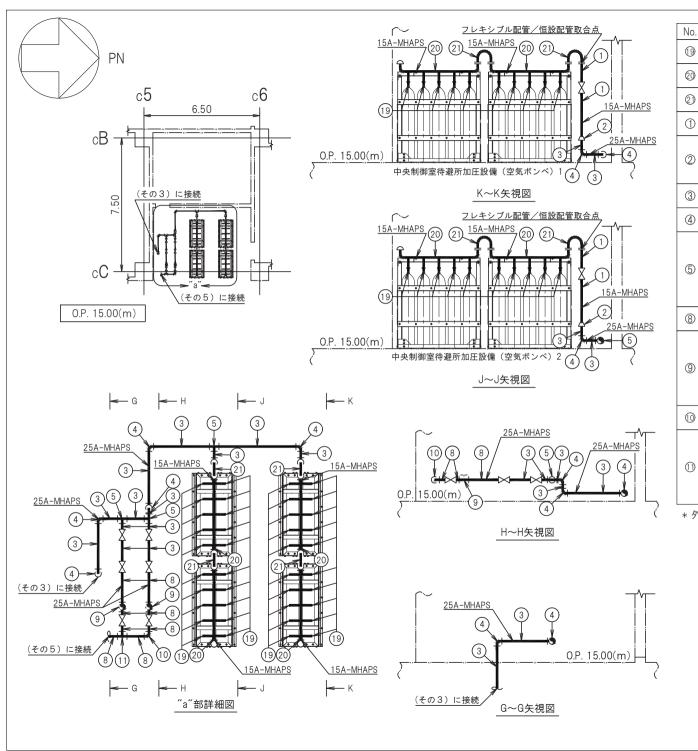
F~F矢視図

注:寸法はmを示す。

	工事計画認可申請 第7-2-3-4-3図				
	女川原子力発電所 第2号機				
名	中央制御室待避所加圧空気供給系				
称	主配管の配置を明示した図面(その3)				

東北電力株式会社

MHAPS 0923



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
19	中央制御室待避所加圧設備(空気ボンベ)	管	8.0	1.5	SUS304TP
20	プログログ (エスパー) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	管	21.7	3.7	SUS304TP
2	プレキシブル配官 /恒設配管取合点	管	9.53	1.5	SUS316TP
1		管	21.7	3.7	SUS304TP
2		レジューサ	34.5 / 22.2	7.0 / 5.2	SUSF304
3		管	34.0	4.5	SUS304TP
4	フレキシブル配管 /恒設配管取合点	エルボ	34.5	7.0	SUSF304
\$		ティー	34.5 34.5 34.5	7.0 / 7.0 / 7.0	SUSF304
8	~	管	34.0	3.4	SUS304TP
9	个人的解 至17 起加	ティー	34.5 / 34.5 —	5.0 / 5.0 /	SUSF304
10		エルボ	34.5	5.0	SUSF304
0)		ティー	34.5 / 34.5 / 34.5	5.0 / 5.0 / 5.0	SUSF304

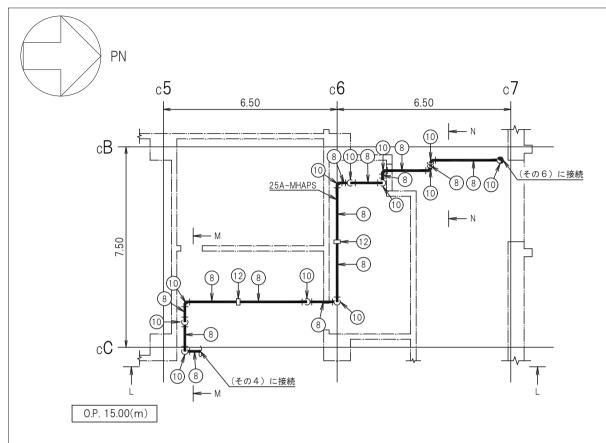
注:寸法はmを示す。

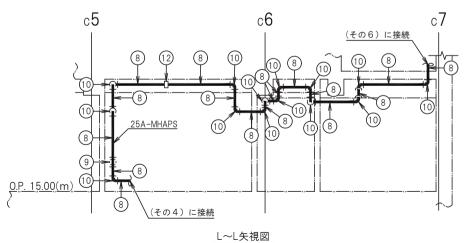
工事計画認可申請 第7-2-3-4-4図 女川原子力発電所 第2号機 中央制御室待避所加圧空気供給系

中央制御至待避所加圧空気供給系 主配管の配置を明示した図面(その4)

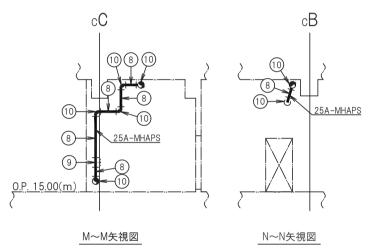
東北電力株式会社

MHAPS





No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
8		管	34.0	3.4	SUS304TP
9	フレキシブル配管 /恒設配管取合点 ~ 中央制御室待避所	ティー	34.5 34.5 —	5.0 / 5.0 /	SUSF304
10		エルボ	34.5	5.0	SUSF304
12		フルカップリング	34.5	5.0	SUSF304

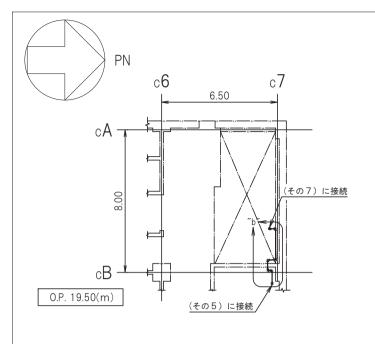


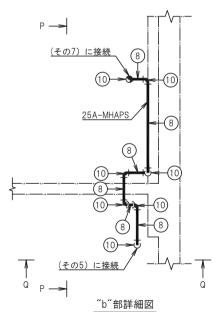
注:寸法はmを示す。

	工事計画認可申請	第7-2-3-4-5図			
	女川原子力発電所	第 2 号 機			
名					
称					

東北電力株式会社

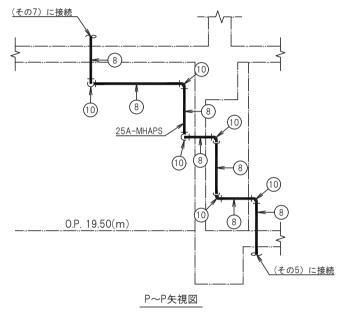
MHAPS

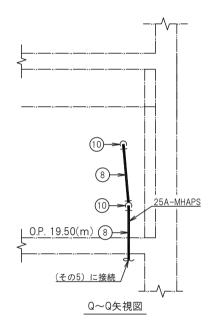




No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
8	フレキシブル配管 /恒設配管取合点	管	34.0	3.4	SUS304TP
10	~ 中央制御室待避所	エルボ	34.5	5.0	SUSF304

* 外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

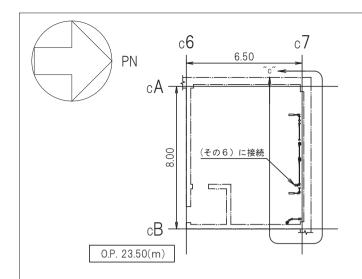




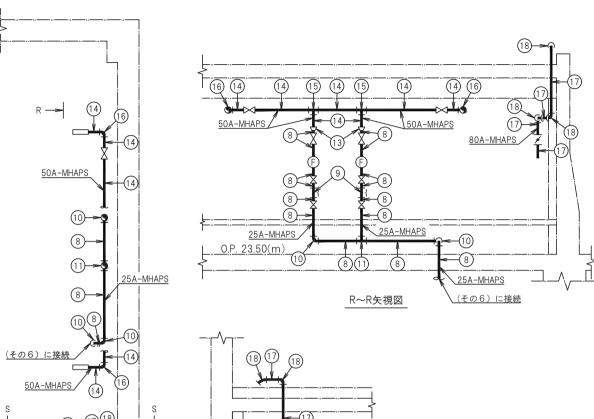
注:寸法はmを示す。

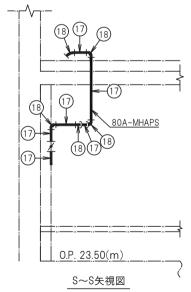
	工事計画認可申請	第7-2-3-4-6図
	女川原子力発電所	第2号機
名	中央制御室待避所加	1圧空気供給系
称	した図面(その6)	
	東北雷力株元	t 会 社

MHAPS



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
8		管	34.0	3.4	SUS304TP
9		ティー	34.5 / 34.5 /	5.0 5.0	SUSF304
10		エルボ	34.5	5.0	SUSF304
1	フレキシブル配管 /恒設配管取合点 ~ 中央制御室待避所	ティー	34.5 34.5 34.5	5.0 5.0 5.0	SUSF304
13		レジューサ	61.1 / 34.5	6.1 / 5.0	SUSF304
14		管	60.5	3.9	SUS304TP
13		ティー	61.1 61.1 61.1	6.1 6.1 6.1	SUSF304
16		エルボ	61.1	6.1	SUSF304
17	中央制御室待避所	管	89.1	5.5	SUS304TP
18	~ 中央制御室	エルボ	89.1	5.5	SUS304TP





80A-MHAPS

"c"部詳細図

注:寸法はmを示す。

	工事計画認可申請	第7-2-3-4-7図
	女川原子力発電所	第 2 号機
名	中央制御室待避所加	1圧空気供給系
称	主配管の配置を明示し	た図面(その7)

東北電力株式会社

MHAPS

第7-2-3-4-1~7図 中央制御室待避所加圧空気供給系 主配管の配置を明示した図面別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1*

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
外径	21. 7	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 7	±10%	同上

管NO. 2* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
26.74 dep	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定
差込部 内径		O mm	【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
	22. 2	+0.3mm 0 mm	同上
同な	7. 0	+規定しない 0mm	同上
厚さ	5. 2	+規定しない Omm	同上

管NO. 3*

,	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	4. 5	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 4* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 5,6* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠		
差込部 内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定		
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上		

管NO. 7* 管継手 (フルカップリング)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】JIS B 2316による規定【マイナス側公差】JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO.8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 4	± 0.5 mm	同上

管NO. 9,11* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	5. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 10* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	5. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 12* 管継手 (フルカップリング)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	5. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 13* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部内径	61. 1	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
	34. 5	+0.3mm 0 mm	同上
同々	6. 1	+規定しない Omm	同上
厚さ	5. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 14*

主要寸法		許容範囲	根拠
(mm)			
外径	60. 5	$\pm 1\%$	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 9	\pm 0.5mm	同上

管NO. 15* 管継手 (ティー)

_			
	更寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部内径	61. 1	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】JIS B 2316による規定【マイナス側公差】JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 16* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm 0 mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 17*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 18* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	5. 5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 19*

主要寸法 (mm)		許容範囲	1 10 11 11		
		計分則四	根 拠		
外径	8. 0	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差		
厚さ	1. 5	\pm 0.2mm	同上		

管NO. 20*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠		
		一一一一	TIX TUE		
外径	21. 7	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差		
厚さ	3. 7	±10%	同上		

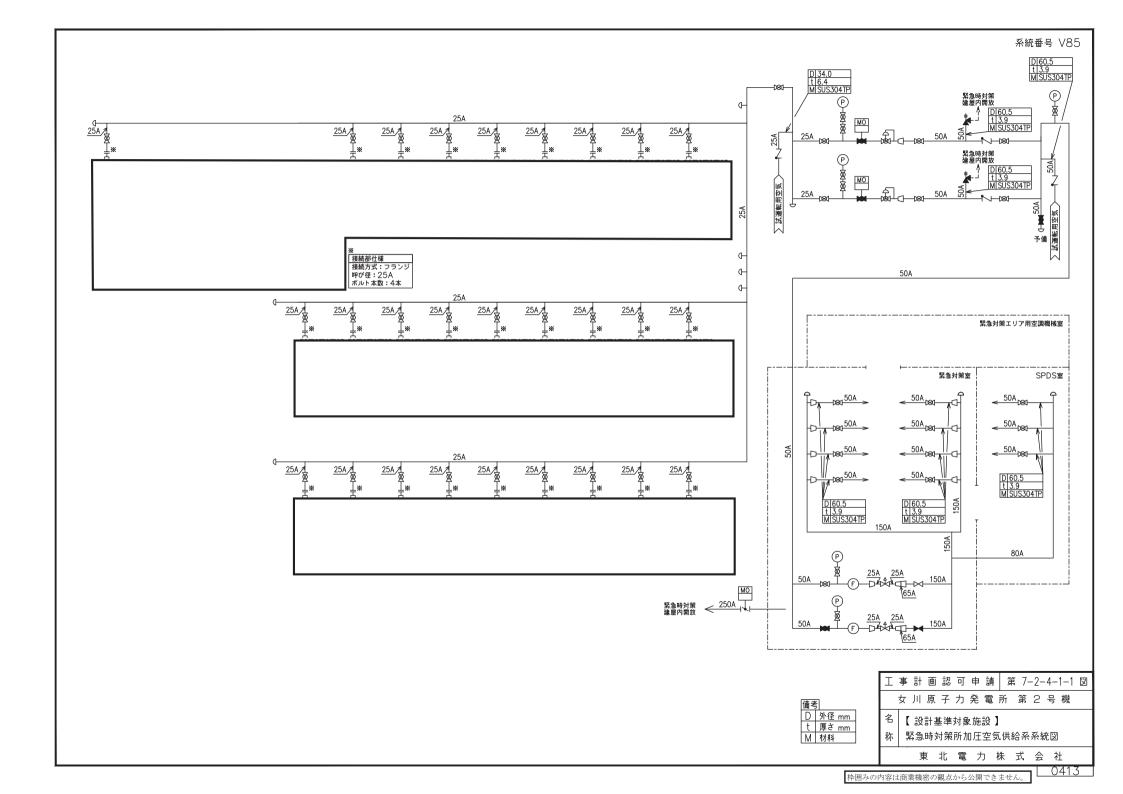
管NO. 21*

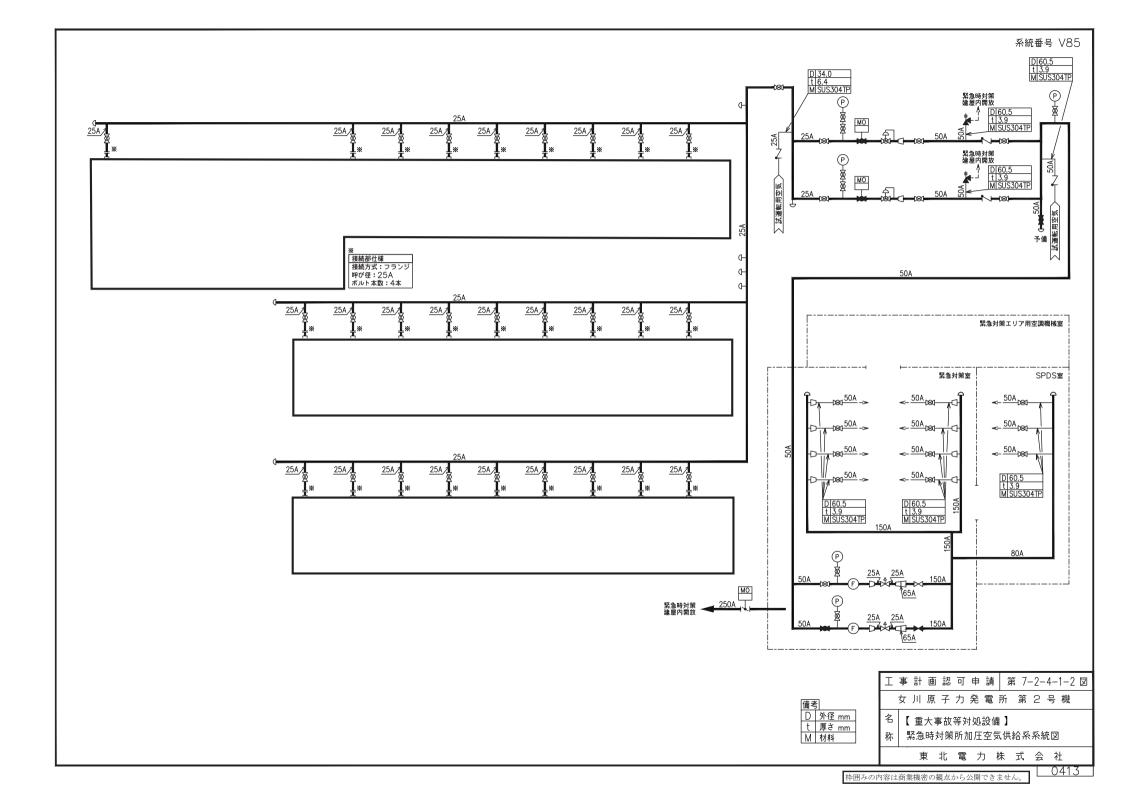
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	9. 53	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	1.5	\pm 0.2mm	同上

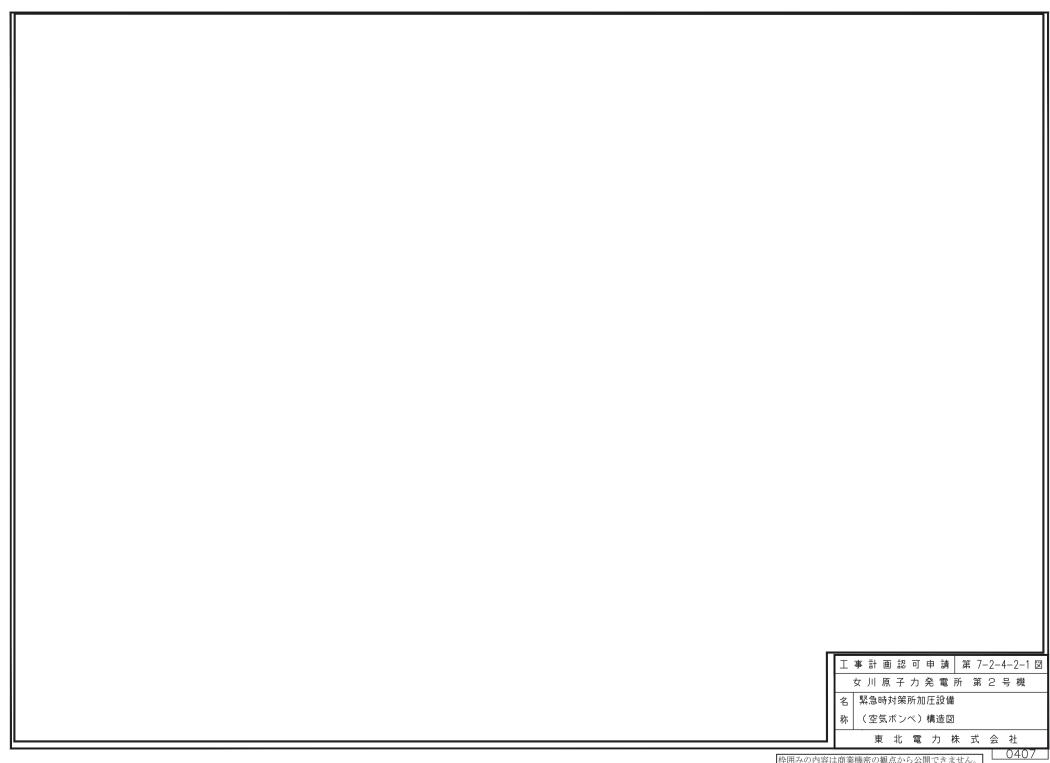
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値。

注記*:主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

7.2.4 緊急時対策所加圧空気供給系







枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

第7-2-4-2-1 図 緊急時対策所加圧設備(空気ボンベ)構造図別紙

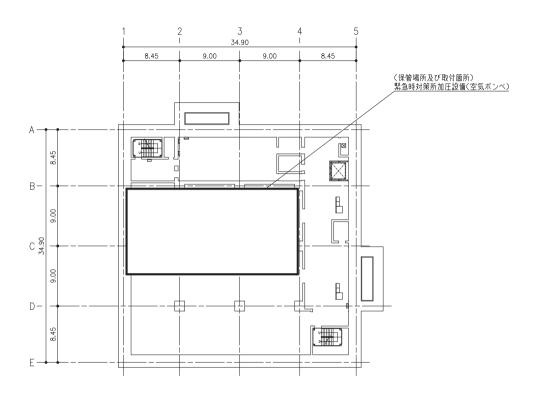
工事計画記載の公称値の許容範囲

[緊急時対策所加圧設備(空気ボンベ)]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	232		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1370		同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。





緊急時対策建屋 O. P. 57. 30

注:寸法はmを示す。

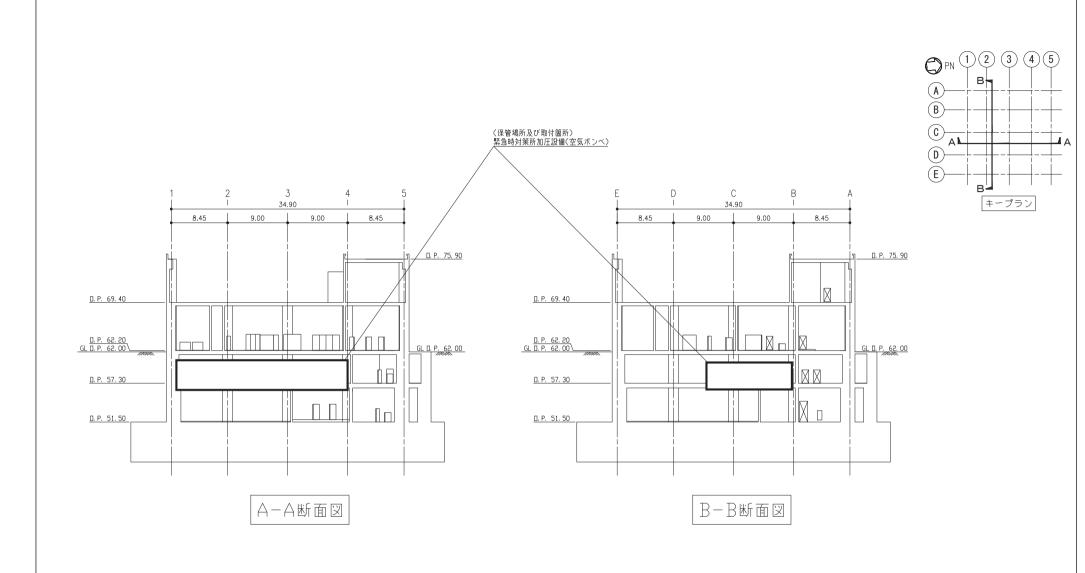
工事計画認可申請 第7-2-4-3-1図

女川原子力発電所 第2号機

名 緊急時対策所加圧空気供給系

機器の配置を明示した図面(その1)

東北電力株式会社



注:寸法はmを示す。

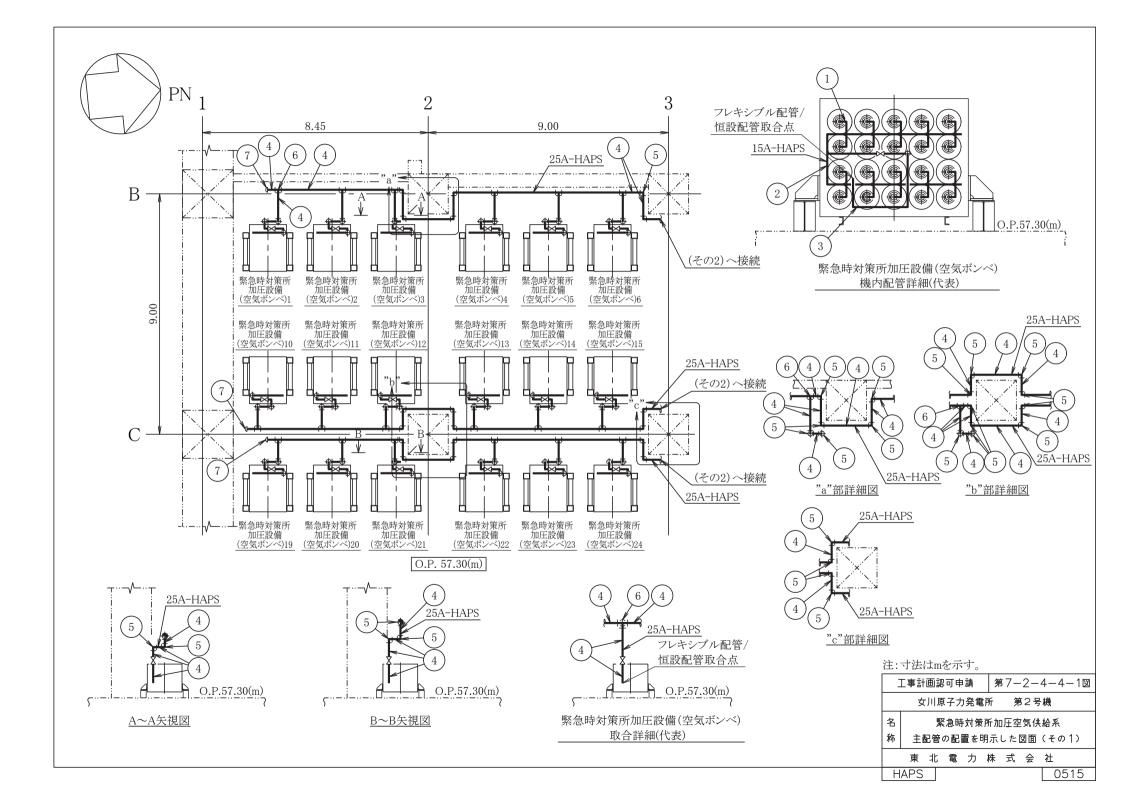
工事計画認可申請 第7-2-4-3-2図

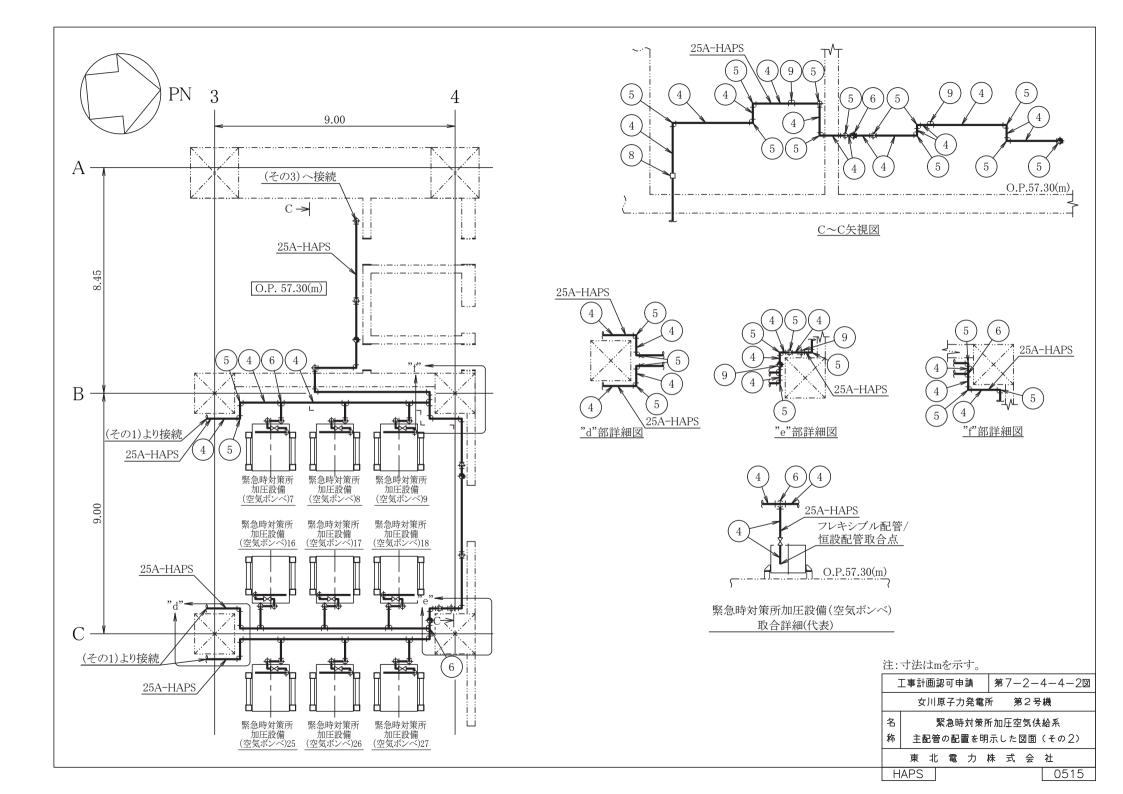
女川原子力発電所 第2号機

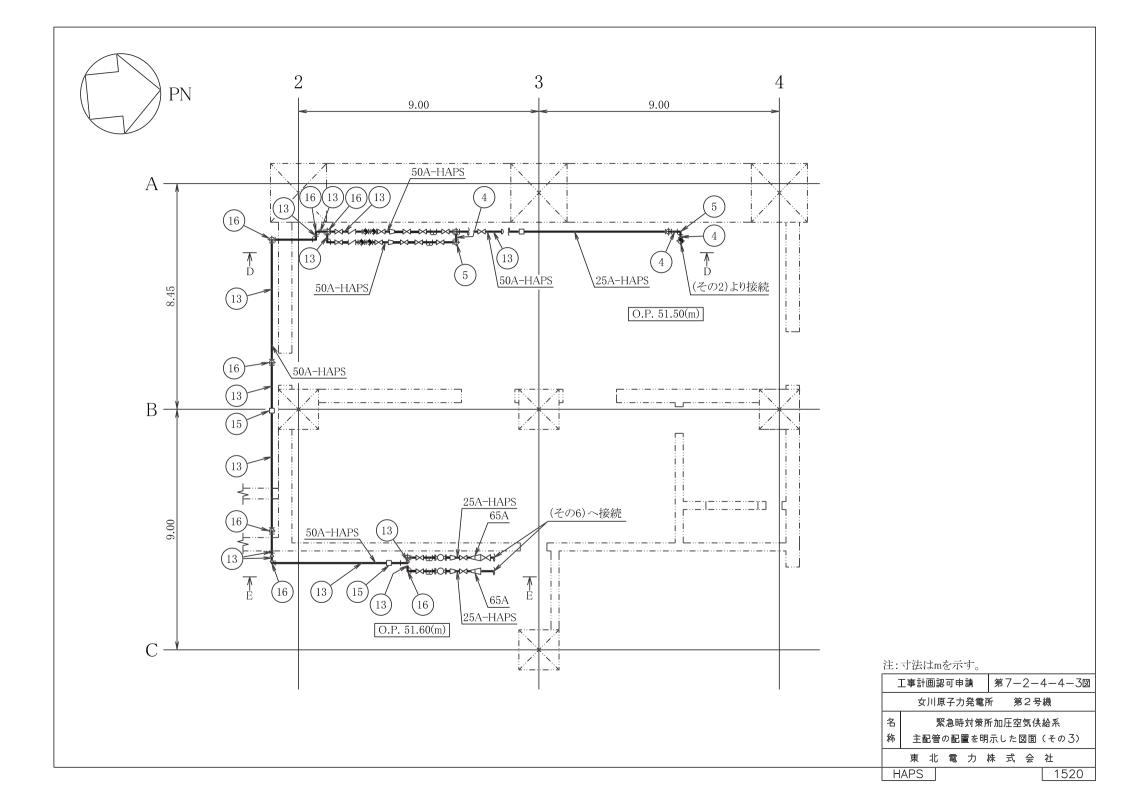
名 緊急時対策所加圧空気供給系

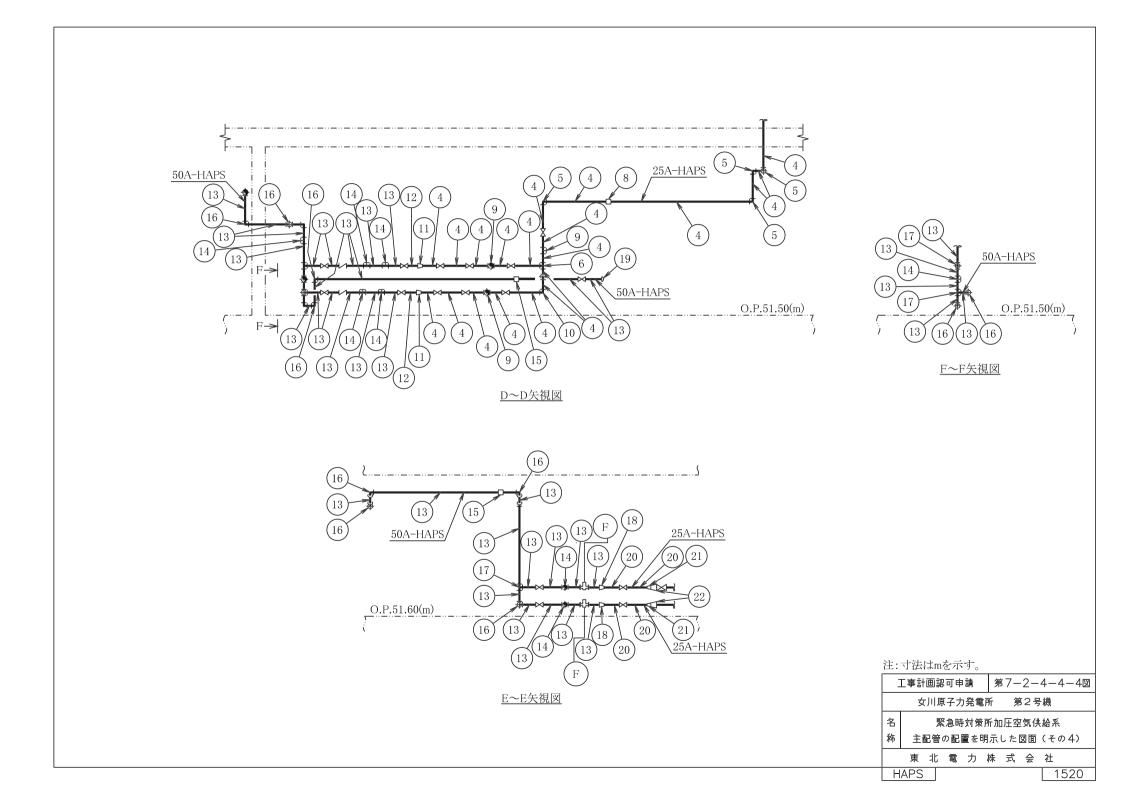
称 機器の配置を明示した図面(その2)

東北電力株式会社





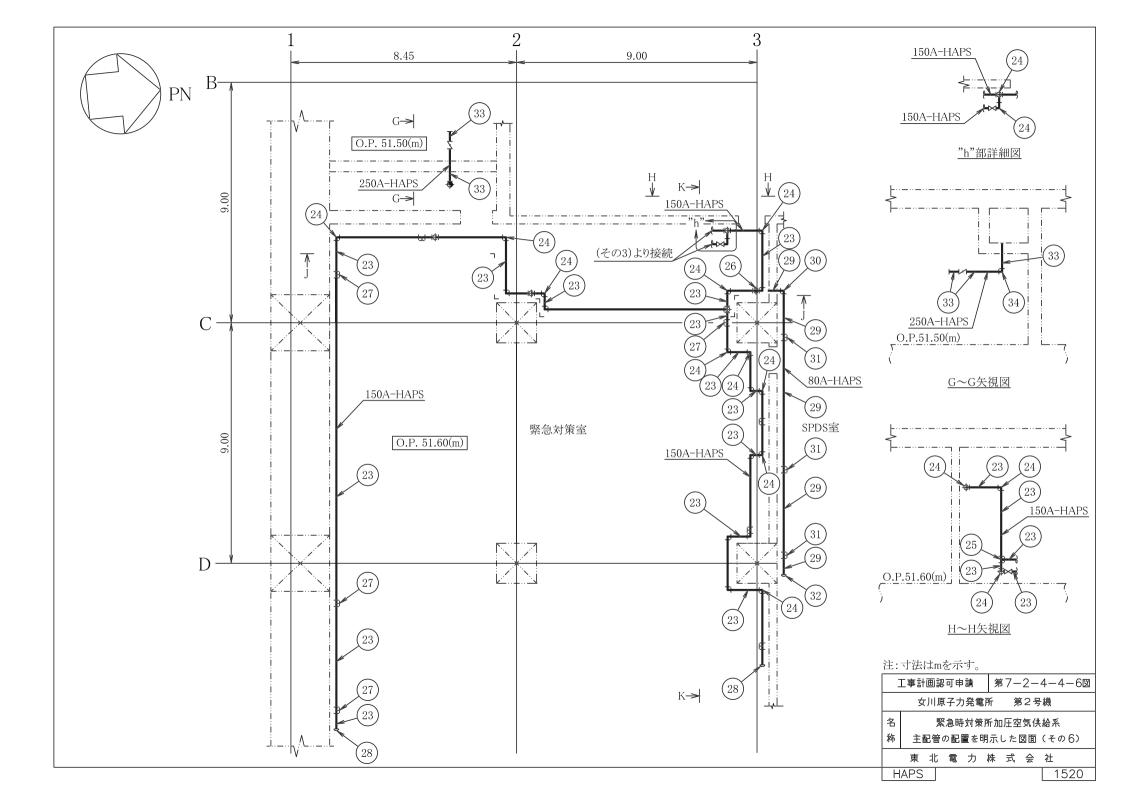


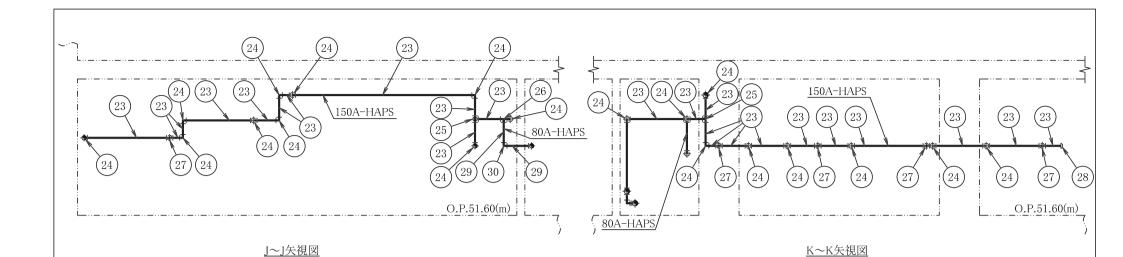


No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
1	緊急時対策所加圧設備	管	8.0	(1.5)	SUS304TP
2	(空気ボンベ) 〜 フレキシブル配管/恒設配管取合点	管	21.7	(2.8)	SUS304TP
3	HC H - 22 L J ///	管	9.53	(1.5)	SUS304TP
4		管	34.0	6.4	SUS304TP
5		エルボ	34.5	7.0	SUS304
		T-1	34.5	7.0	
6		ティー	34.5	7.0	SUS304
			34.5	7.0	
7	フレキシブル配管/恒設 配管取合点 ~	キャップ	34.5	7.0	SUS304
8	緊急対策室及びSPDS室	フル カップリング	34.5	7.0	SUS304
9		ティー	34.5 / 34.5 /	7.0 / 7.0 /	SUS304
10		ティー	34.5 / / 34.5	7.0 / / 7.0	SUS304
(1)		レジューサ	61.1 / 34.5	9.6 / 7.0	SUS304
12		管	60.5	8.7	SUS304TP

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
13		管	60.5	3.9	SUS304TP
14		ティー	61.1	6.1	SUS304
15		フルカップリング	61.1	6.1	SUS304
16		エルボ	61.1	6.1	SUS304
17	フレキシブル配管/恒設 配管取合点 〜 緊急対策室及びSPDS室	ティー	61.1 / 61.1 / 61.1	6.1 6.1 6.1	SUS304
(18)		レジューサ	61.1 / 34.5	6.1 / 5.0	SUS304
19		キャップ	61.1	6.1	SUS304
20		管	34.0	3.4	SUS304TP
21)		レジューサ	76.3 / 34.0	5.2 / 3.4	SUS304TP
22		レジューサ	165.2 / 76.3	7.1 / 5.2	SUS304TP

_	[事計	画語	可≢	請	第	7-	2-	4-4	4-5	X
	女川原子力発電所 第2号機									
名		緊急時対策所加圧空気供給系								
称	主i	主配管の配置を明示した図面(その5)								
	東	北	電	カ	株	式	숲	社		
H	APS							1	520	





No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
23	フレキシブル配管/恒設 配管取合点 〜 緊急対策室及びSPDS室	管	165.2	7.1	SUS304TP
24		エルボ	165.2	7.1	SUS304TP
25		ティー	165.2 / 165.2 / 165.2	7.1 / 7.1 / 7.1	SUS304TP
26		ティー	165.2 / 165.2 / 89.1	7.1 7.1 7.5.5	SUS304TP
27		ティー	165.2 165.2	7.1 / 7.1 /	SUS304TP
28		キャップ	165.2	7.1	SUS304

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
29		管	89.1	5.5	SUS304TP
30	フレキシブル配管/恒設 配管取合点 〜 緊急対策室及びSPDS室	エルボ	89.1	5.5	SUS304TP
31)		ティー	89.1 89.1	5.5 / 5.5 /	SUS304TP
32		キャップ	89.1	5.5	SUS304
33	緊急対策室	管	267.4	9.3	STS410
34)	〜 資機材保管エリア	エルボ	267.4	9.3	STS410

^{*}外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

注:寸法はmを示す。

				_						
	[事計	画認	可申	請	第	₹7-	2-	4-	4-	7図
	\$	川原	子力	発電	所	第	1 2号	機		
名		緊急時対策所加圧空気供給系								
称	主i	主配管の配置を明示した図面(その7)								
	東	北	電	カ	株	式	会	社		
Н	APS								152	1

第 7-2-4-4-1~7 図 放射線管理施設のうち換気設備(緊急時対策所加圧空気供給系)に係る主配管の配置を明示した図面 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	8.0	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	1.5	\pm 0.2mm	同上

管NO. 2*

主要寸法		許容範囲	根拠		
(mm)			作民权		
外径	21.7	\pm 0.3mm	JIS (G	3459による材料公差
厚さ	2.8	±10%	同上		

管NO. 3*

,	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
外径	9. 53	\pm 0.3mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	1.5	\pm 0.2mm	同上

管NO. 4*

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
外径	34. 0	± 0.5 mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	6. 4	±12.5%	同上

管NO. 5* 管継手 (エルボ)

	g寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 6* 管継手 (ティー)

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 7* 管継手 (キャップ)

	更寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7.0	+規定しない Omm	同上

管NO.8* 管継手(フルカップリング)

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO.9* 管継手 (ティー)

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 10* 管継手 (ティー)

	要寸法 mm)	許容範囲	根拠
差込部 内径	34. 5	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 11* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部	61. 1	+0.3mm Omm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
内径	34. 5	+0.3mm Omm	同上
同々	9.6	+規定しない Omm	同上
厚さ	7. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 12*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	
厚さ	8. 7	$\pm 12.5\%$	同上	

管NO. 13*

主要寸法		許容範囲	根拠		
(mm)			112 12L		
外径	60. 5	±1%	JIS G 3459による材料公差		
厚さ	3.9	\pm 0.5mm	同上		

管NO. 14* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 15* 管継手 (フルカップリング)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 16* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 17* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 18* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
	34. 5	+0.3mm Omm	同上
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上
	5. 0	+規定しない Omm	同上

管NO. 19* 管継手 (キャップ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61. 1	+0.3mm	【プラス側公差】 JIS B 2316による規定 【マイナス側公差】 JIS B 2316による規定
厚さ	6. 1	+規定しない Omm	同上

管NO. 20*

主要寸法		許容範囲	根拠
(mm)			
外径	34. 0	± 0.5 mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 4	\pm 0.5mm	同上

管NO. 21* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76. 3	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】JIS B 2312による材料公差【マイナス側公差】JIS B 2312による材料公差
	34. 0	+1.6mm -0.8mm	同上
厚さ	5. 2	+規定しない -12.5%	同上
	3.4	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 22* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】JIS B 2312による材料公差【マイナス側公差】JIS B 2312による材料公差
	76. 3	+1.6mm -0.8mm	同上
7.1 厚さ 5.2	7. 1	+規定しない -12.5%	同上
	5. 2	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 23*

主要寸法		北京然田	+n +m
(mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	7. 1	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 24* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	7. 1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 25* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	7. 1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 26* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】JIS B 2312による材料公差【マイナス側公差】JIS B 2312による材料公差
	89. 1	± 1.6 mm	同上
厚さ	7. 1	+規定しない -12.5%	同上
	5. 5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 27* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	7. 1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 28* 管継手 (キャップ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	7. 1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 29*

主要寸法		許容範囲	根拠
(mm)			
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 30* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	5. 5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 31* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1.6mm	【プラス側公差】JIS B 2312による材料公差【マイナス側公差】JIS B 2312による材料公差
厚さ	5. 5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 32* 管継手 (キャップ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1.6mm	【プラス側公差】 JIS B 2312による材料公差 【マイナス側公差】 JIS B 2312による材料公差
厚さ	5. 5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 33*

主要寸法		許容範囲	根拠
(mm)			
外径	267. 4	±0.8%	JIS G 3455による材料公差
厚さ	9. 3	$\pm 12.5\%$	同上

管NO. 34* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	267. 4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】JIS B 2312による材料公差【マイナス側公差】JIS B 2312による材料公差
厚さ	9.3	+規定しない -12.5%	同上

注:主要寸法は,工事計画記載の公称値。

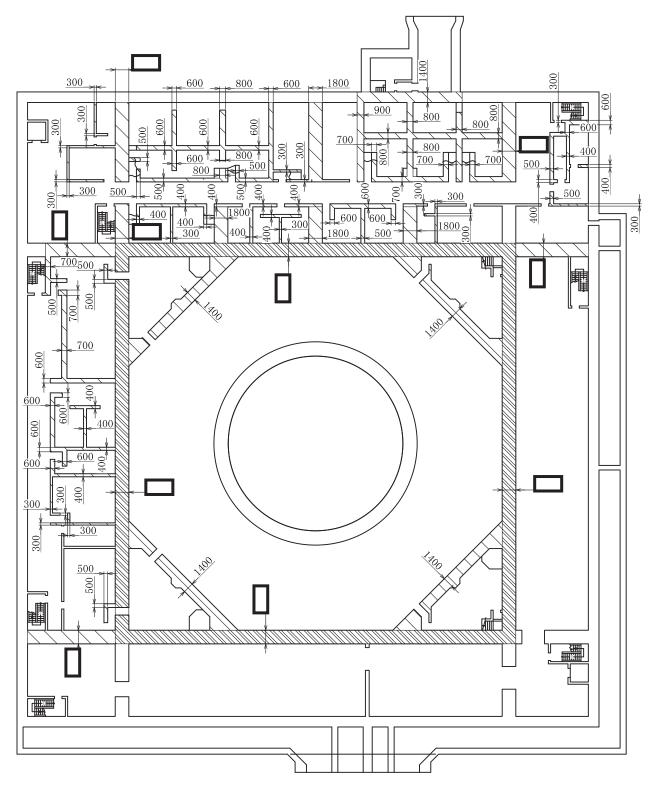
注記*:主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

7.3 生体遮蔽装置

2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

| 補助しゃへい(壁)を示す。





原子炉建屋 0.P.-8.10m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-1図

女川原子力発電所 第2号機

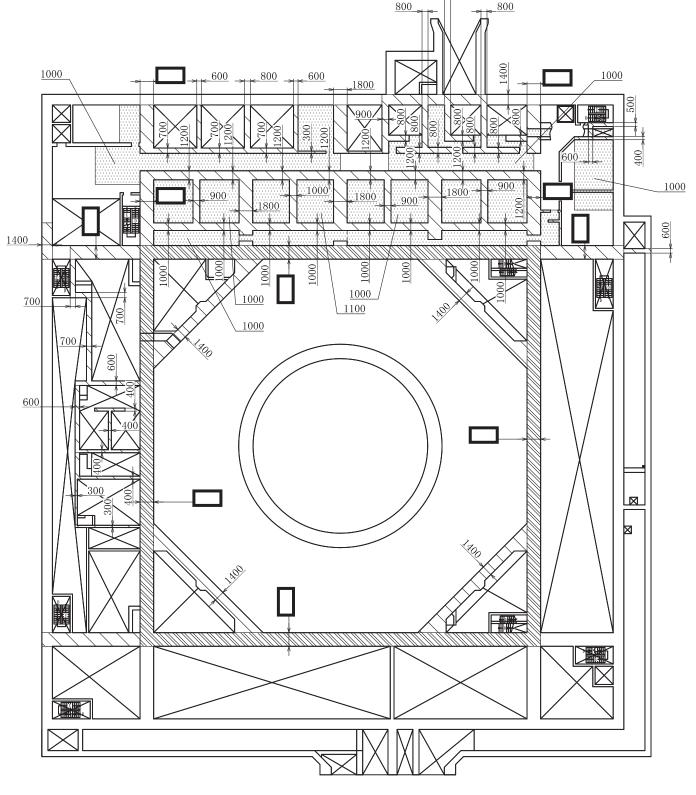
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その1) (平面)

2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0.P.-3.30m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-2図

女川原子力発電所 第2号機

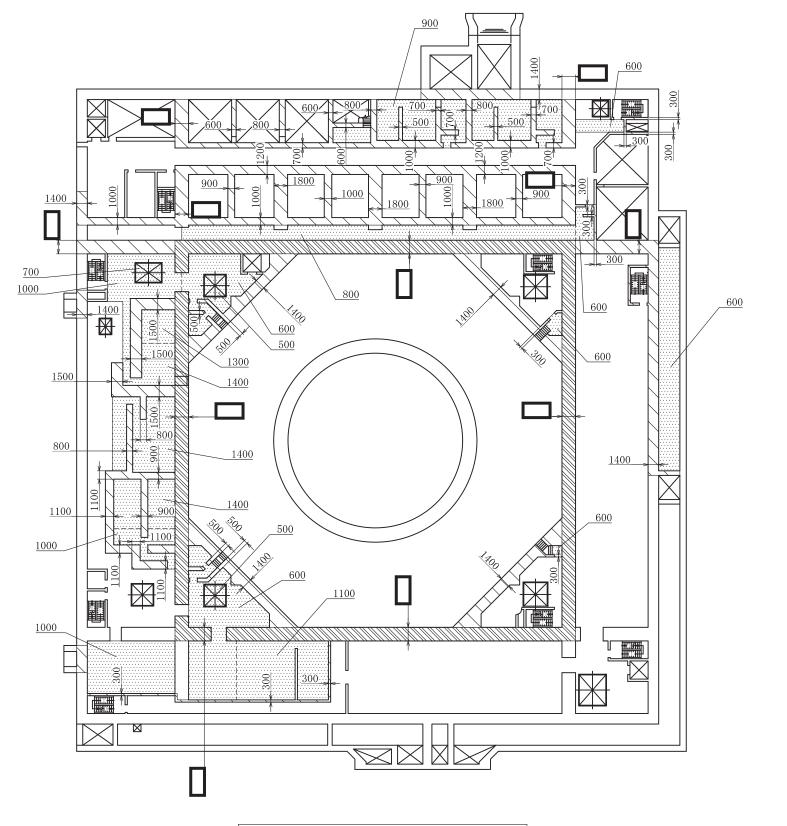
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その2) (平面)

②②② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0.P.-0.80m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-3図

女川原子力発電所 第2号機

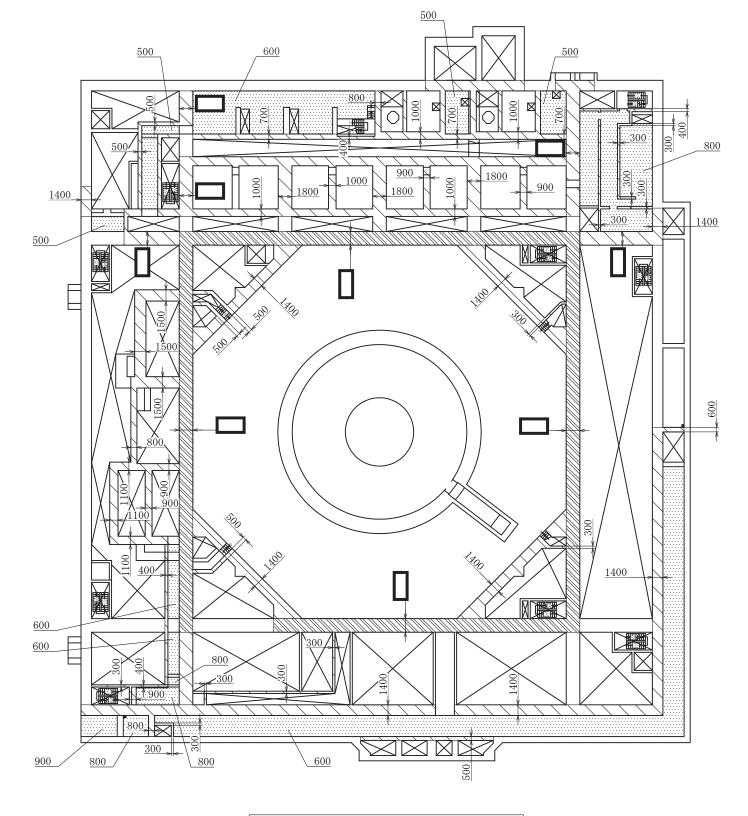
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その3) (平面)

② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0.P.1.10m

注1:特記なき寸法は㎜を示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-4図

女川原子力発電所第2号機

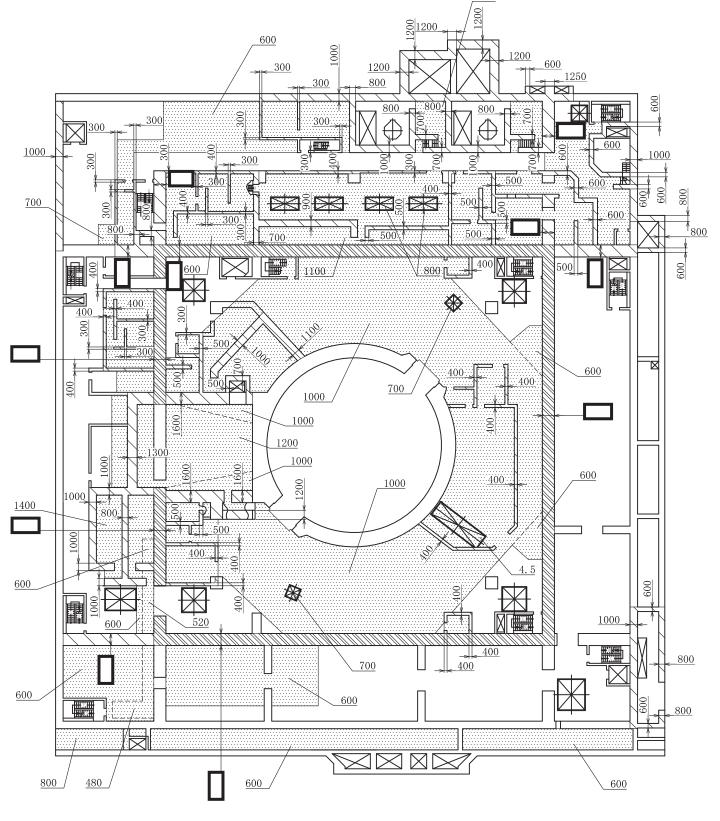
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その4) (平面)

2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

──補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0.P.6.00m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-5図

女川原子力発電所 第2号機

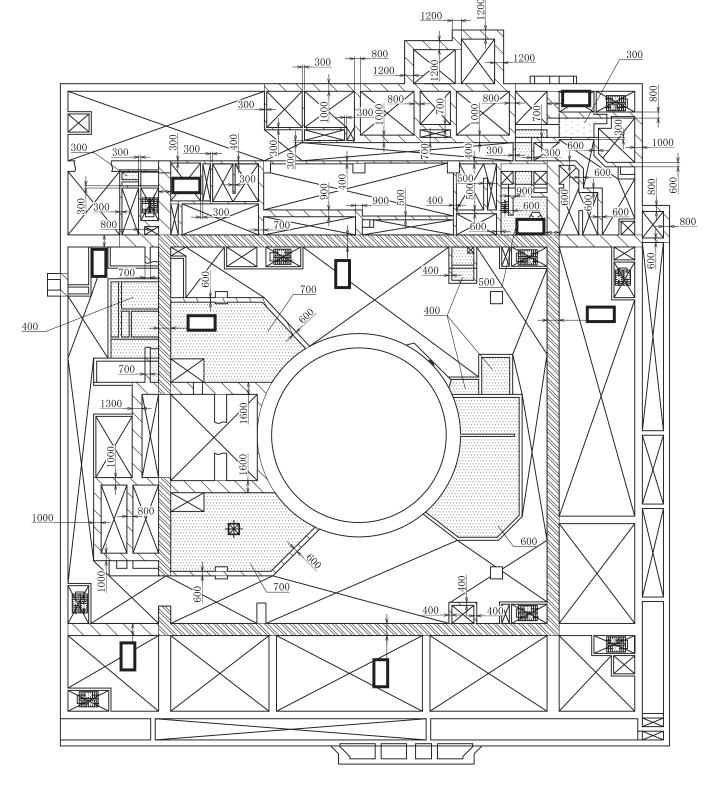
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その5) (平面)

2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0.P.11.50m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 | 第7-3-1-6図

女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その6) (平面)

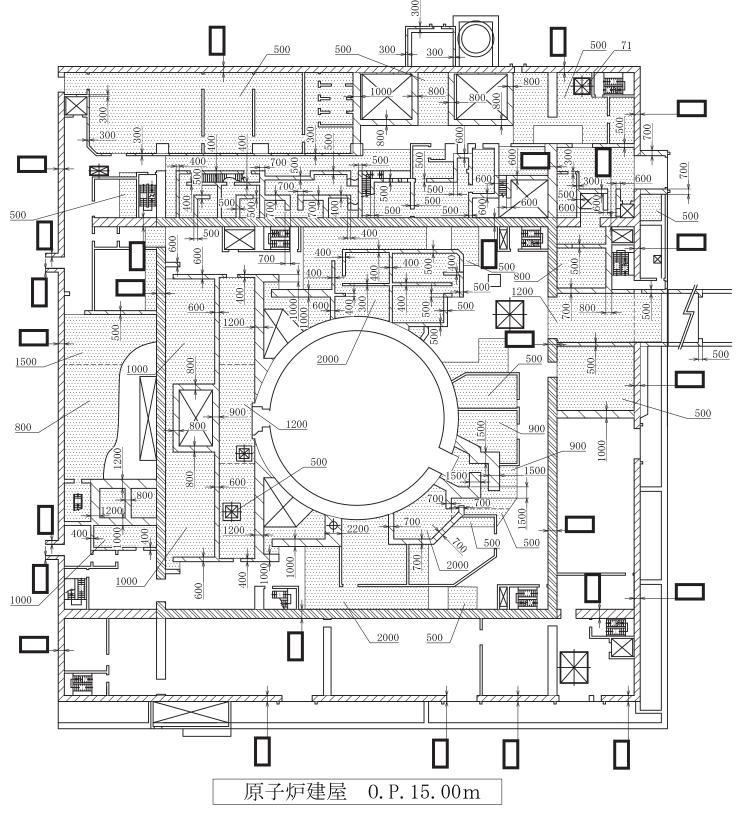
② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

/// 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





注1:特記なき寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-7図

女川原子力発電所第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その7) (平面)

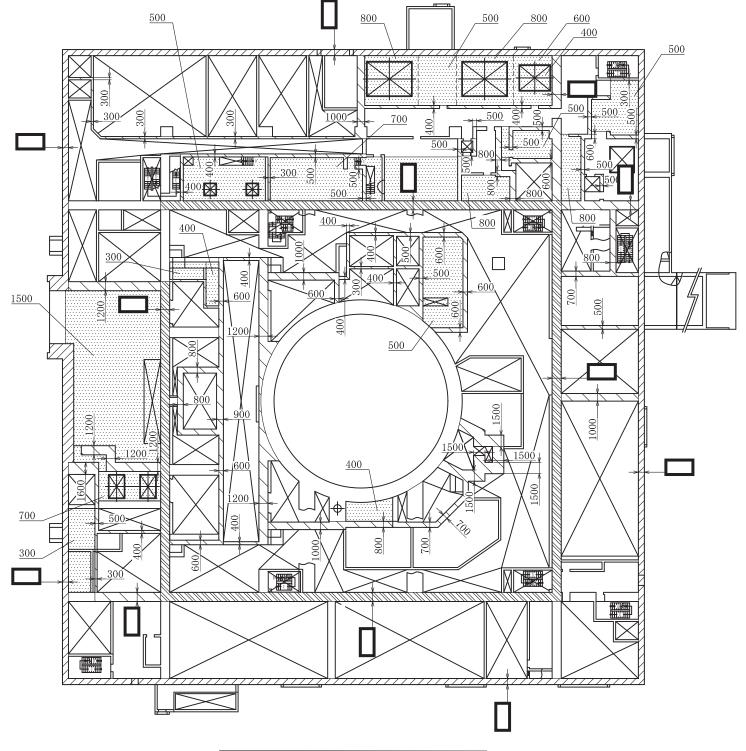
② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

//// 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0. P. 18. 30 m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-8図

女川原子力発電所 第2号機

名 | 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その8) (平面)

② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

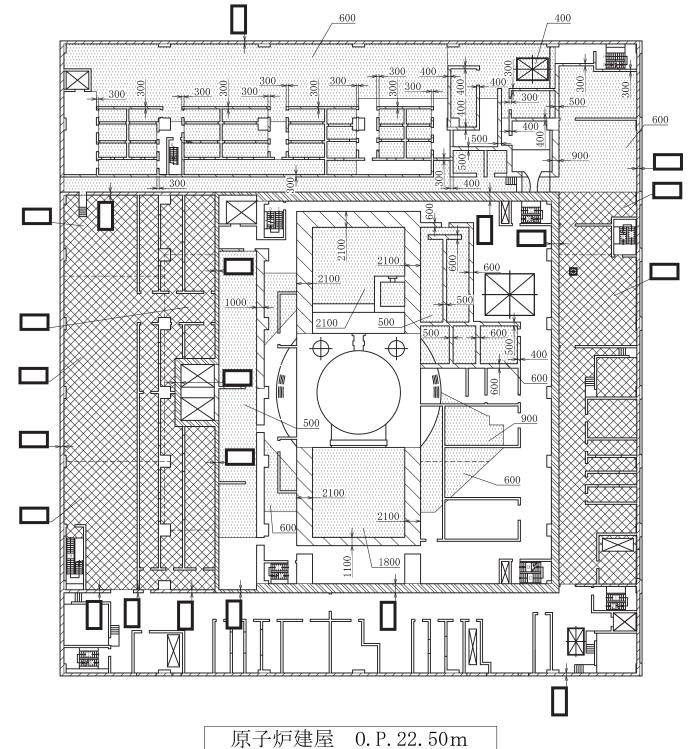
//// 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

◯ 補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





注1:特記なき寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-9図

女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その9) (平面)

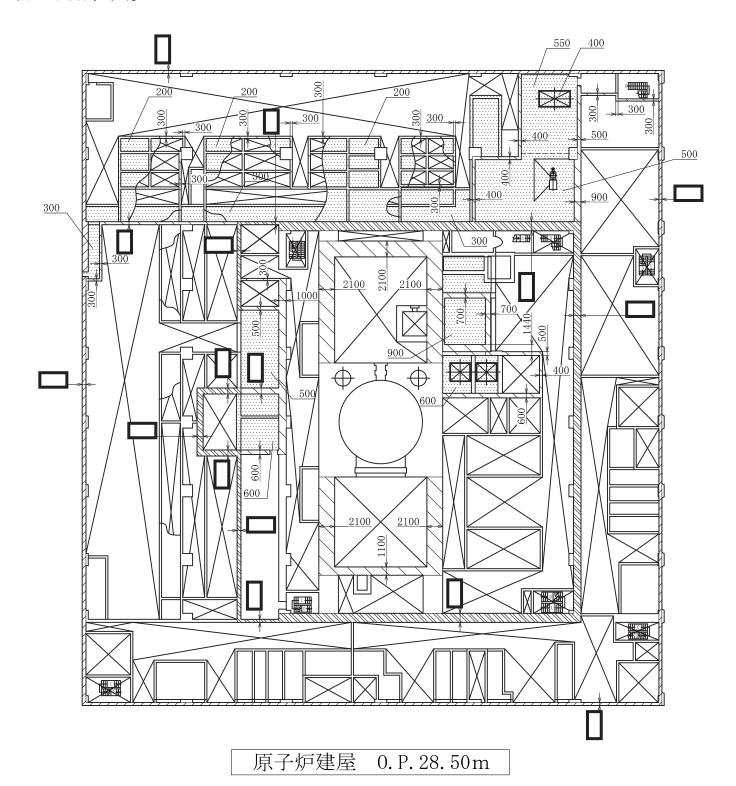
② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-10図

女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その10) (平面)

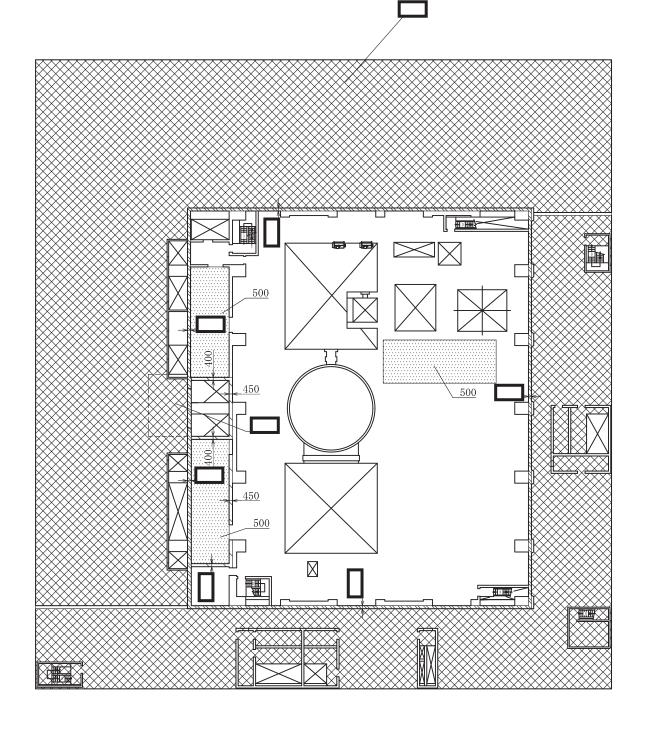
② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





原子炉建屋 0. P. 33. 20 m

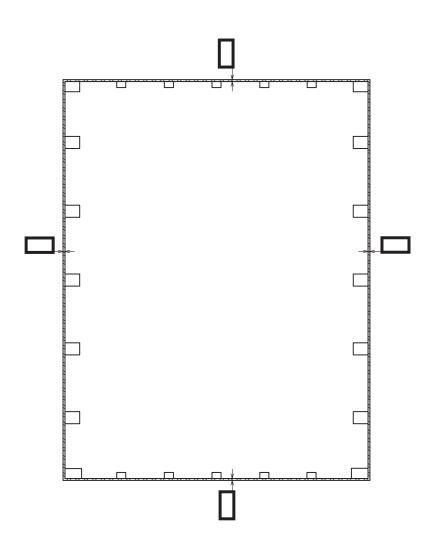
注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-11図 女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その11) (平面)

② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。





原子炉建屋 0.P.41.20m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

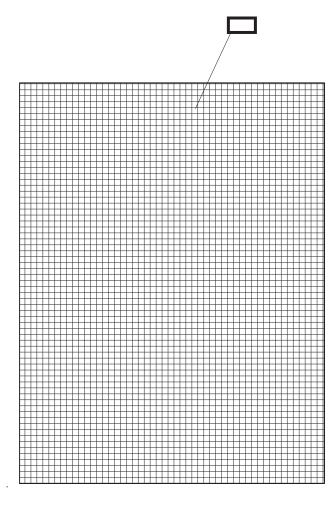
工事計画認可申請 第7-3-1-12図

女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その12) (平面)

2次しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。





原子炉建屋 0.P. 50.50m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-13図

女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その13) (平面)

2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

2次しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

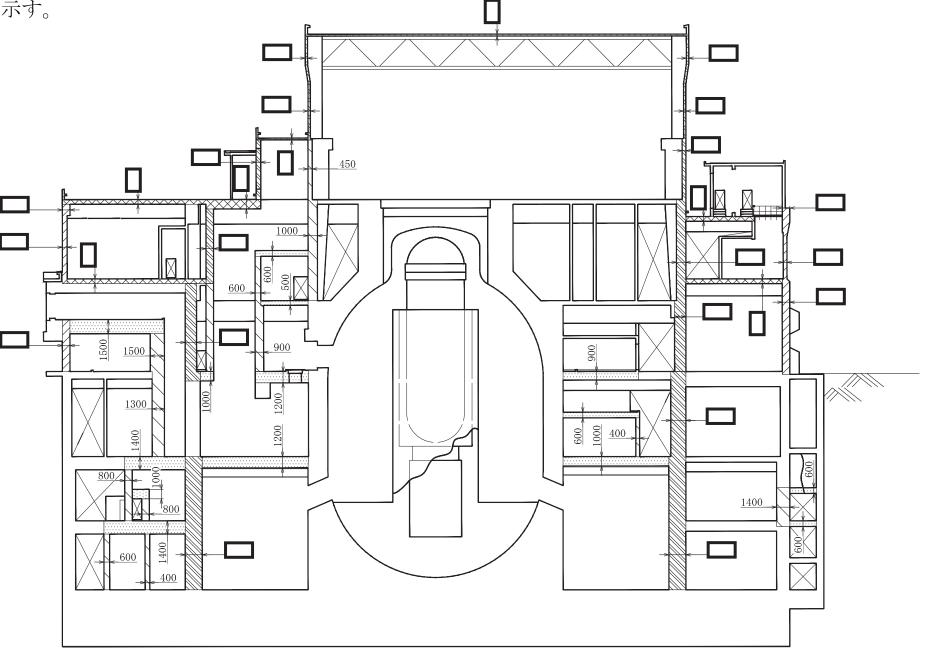
| 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。







原子炉建屋 A-A断面

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-14図 女川原子力発電所 第2号機

名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その14) (断面)

② 2次しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

□□□□ 2次しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

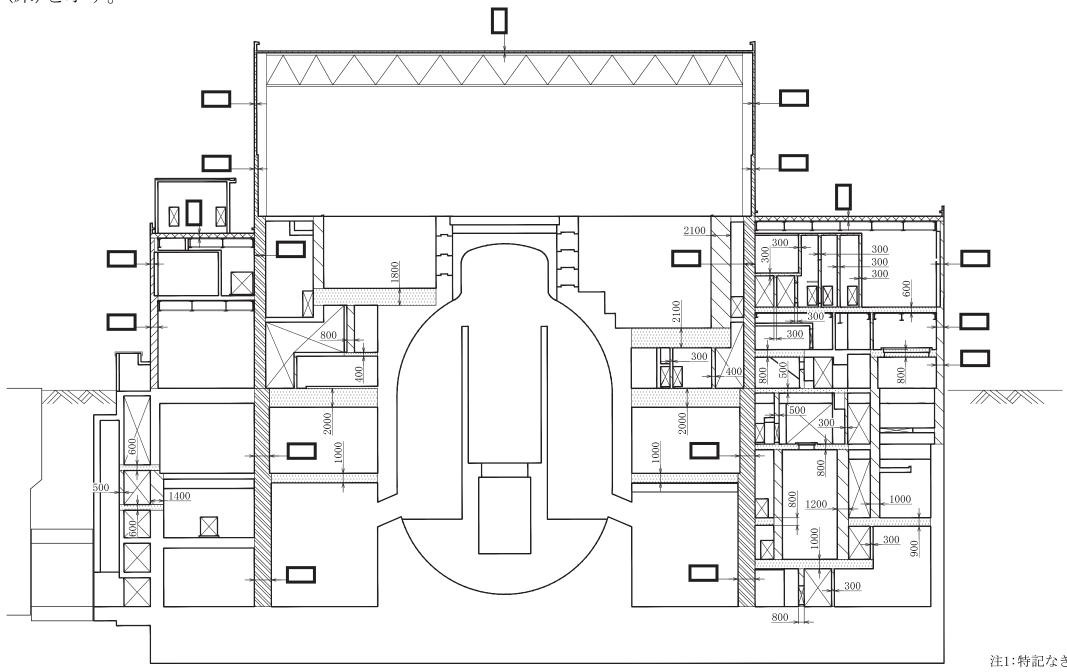
| 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。







原子炉建屋 C-C断面

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-15図

女川原子力発電所 第2号機

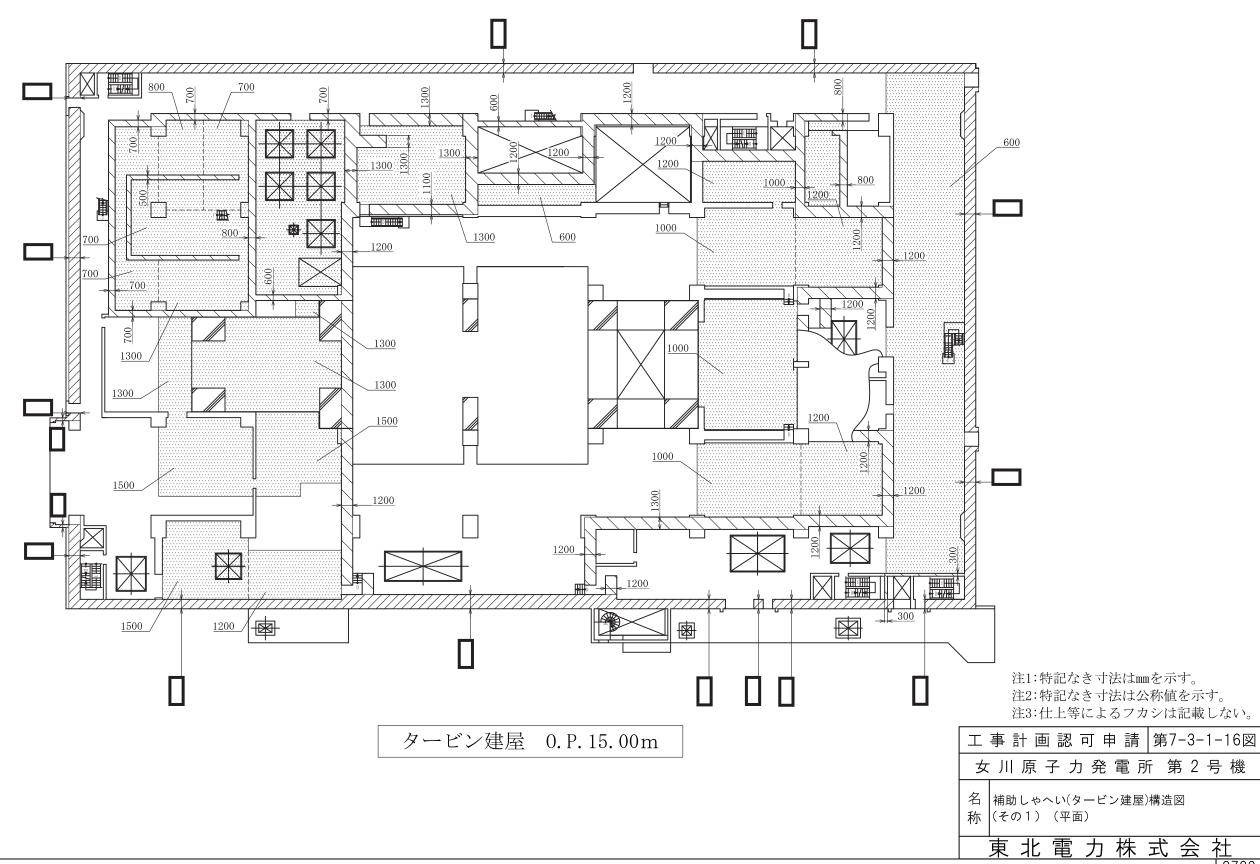
名 2次しゃへい壁,補助しゃへい(原子炉建屋)構造図 称 (その15) (断面)

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。



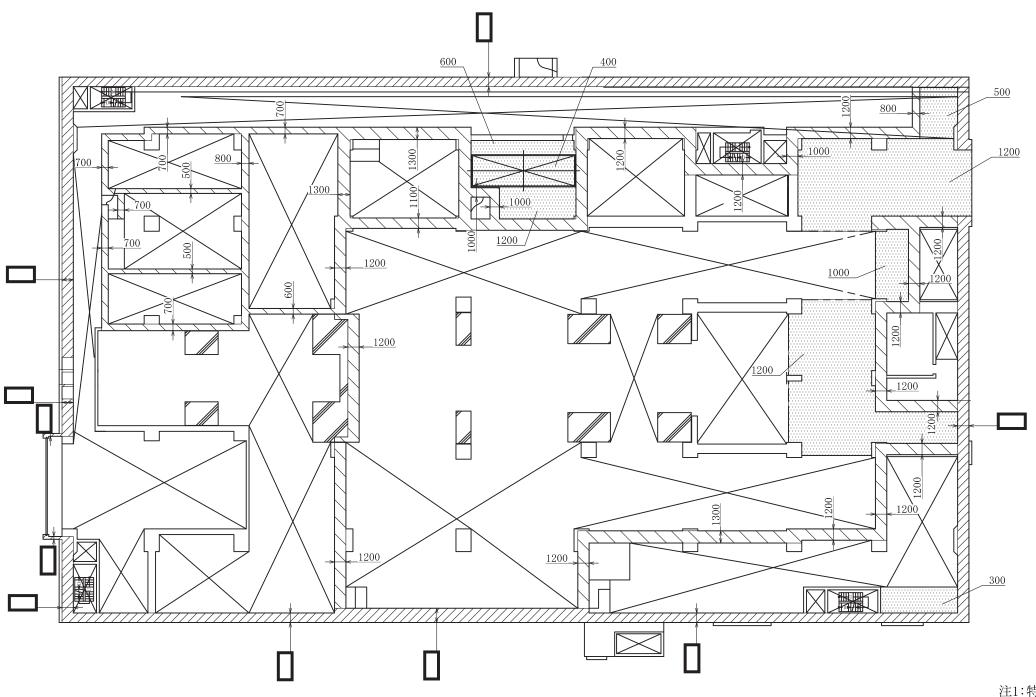


| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





タービン建屋 0.P.17.00m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-17図

女川原子力発電所 第2号機

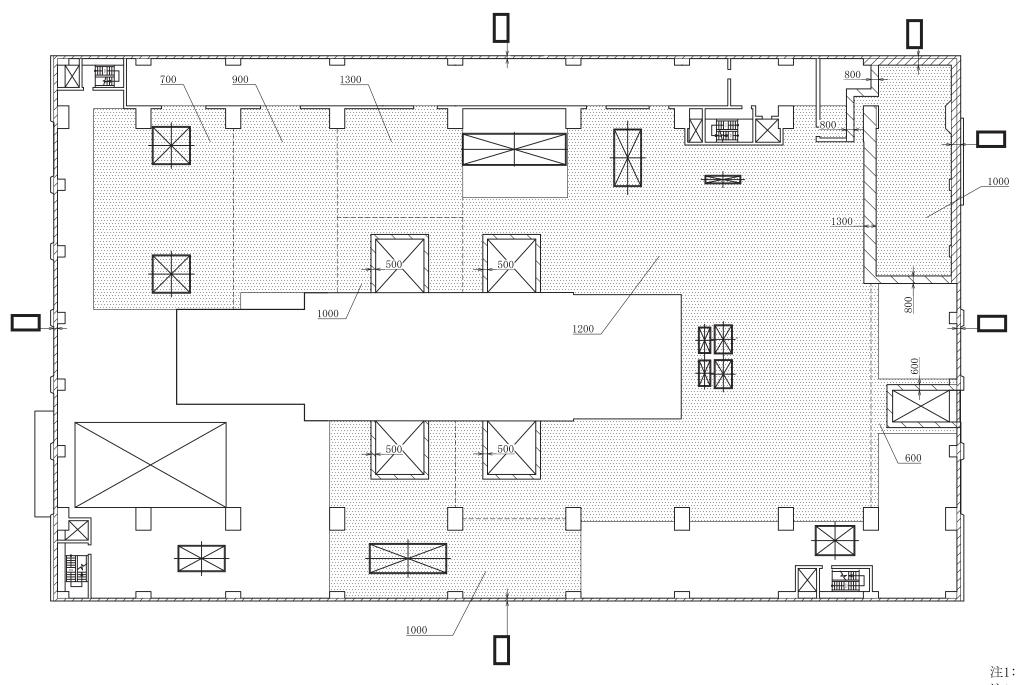
名 補助しゃへい(タービン建屋)構造図 称 (その2) (平面)

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





タービン建屋 0.P.24.80m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-18図

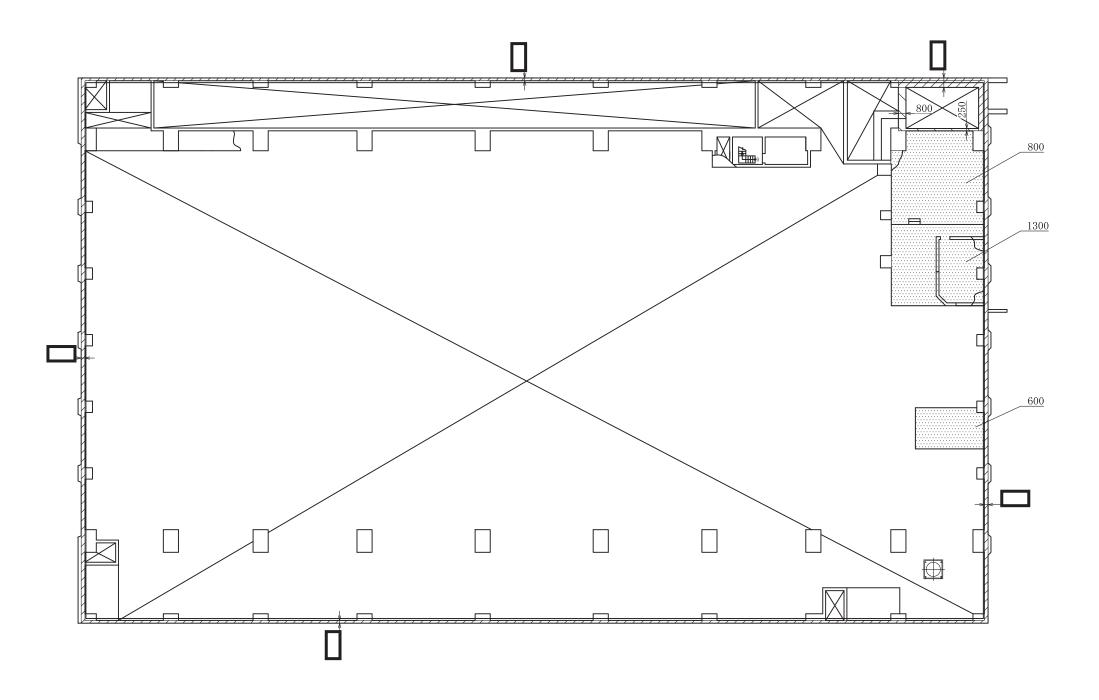
女川原子力発電所 第2号機

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





タービン建屋 0.P.30.18m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

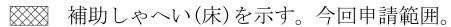
工事計画認可申請 第7-3-1-19図

女川原子力発電所 第2号機

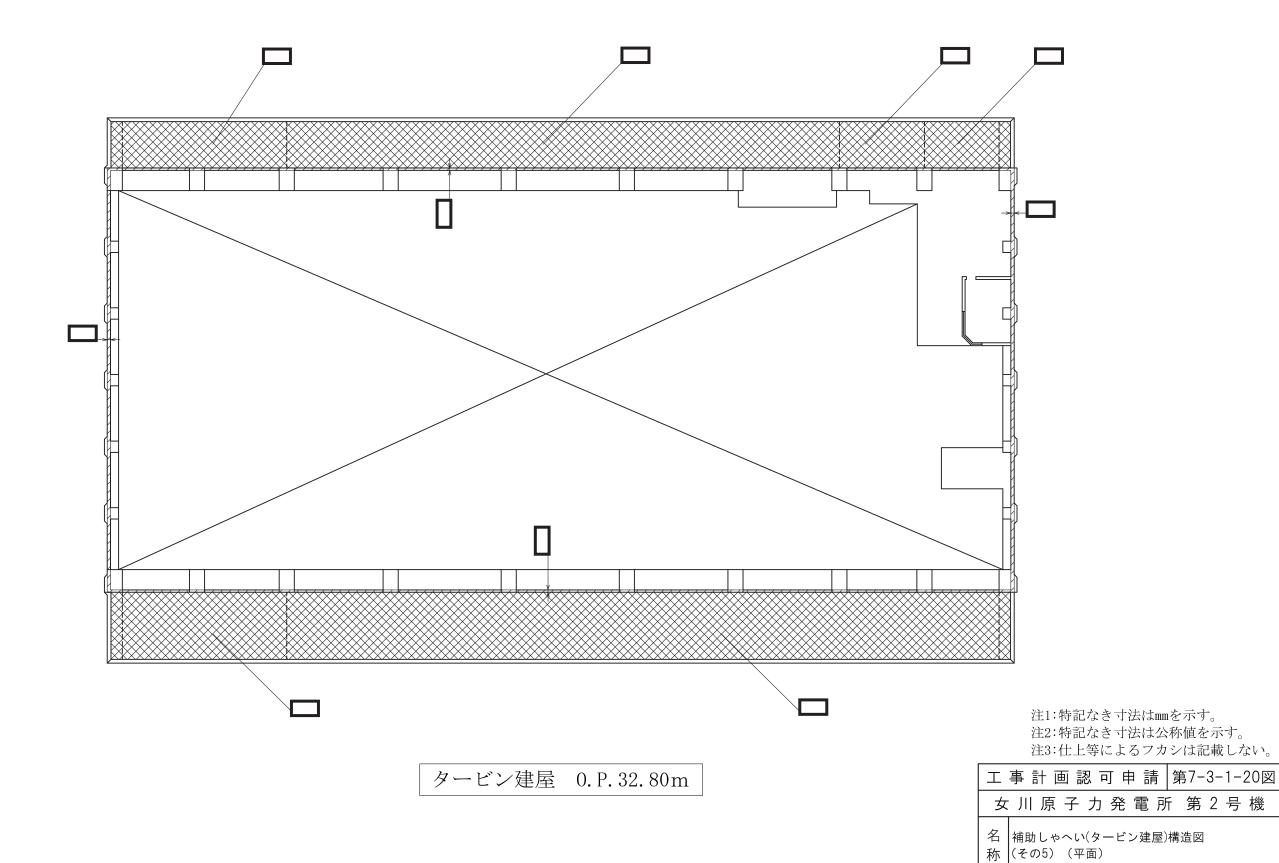
名 補助しゃへい(タービン建屋)構造図 称 (その4) (平面)

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

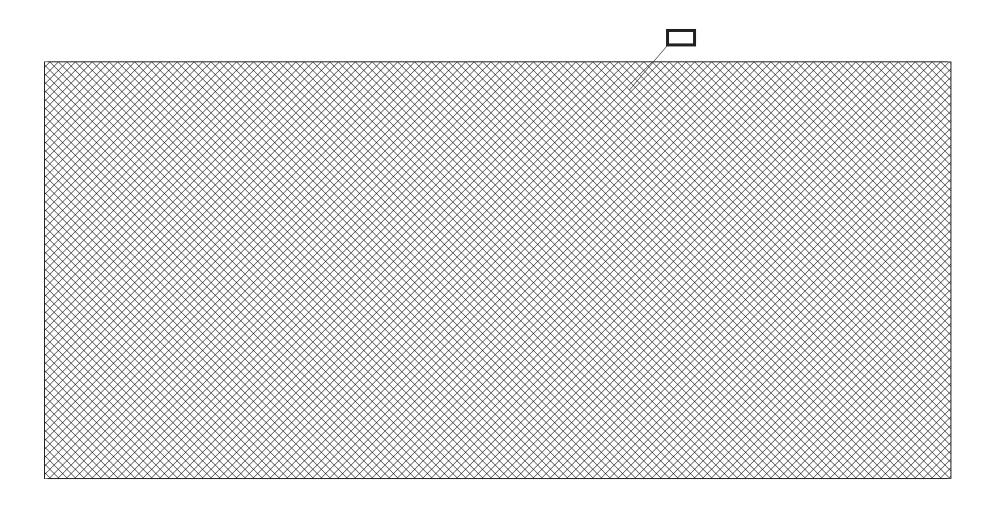






── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。





タービン建屋 0.P. 47.30m

注1:特記なき寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-21図 女川原子力発電所 第2号機

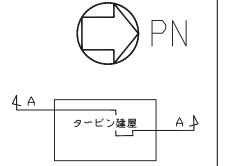
名 補助しゃへい(タービン建屋)構造図 称 (その6) (平面)

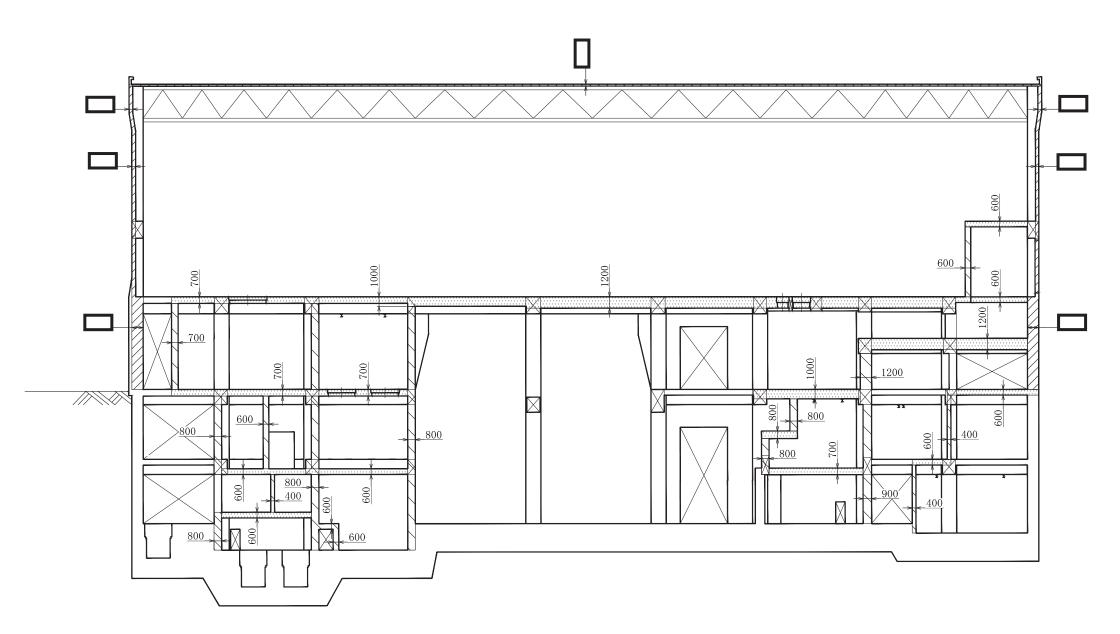
| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

| 補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。





タービン建屋 A-A断面

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-22図

女川原子力発電所 第2号機

名 補助しゃへい(タービン建屋)構造図 称 (その7) (断面)

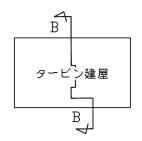
| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

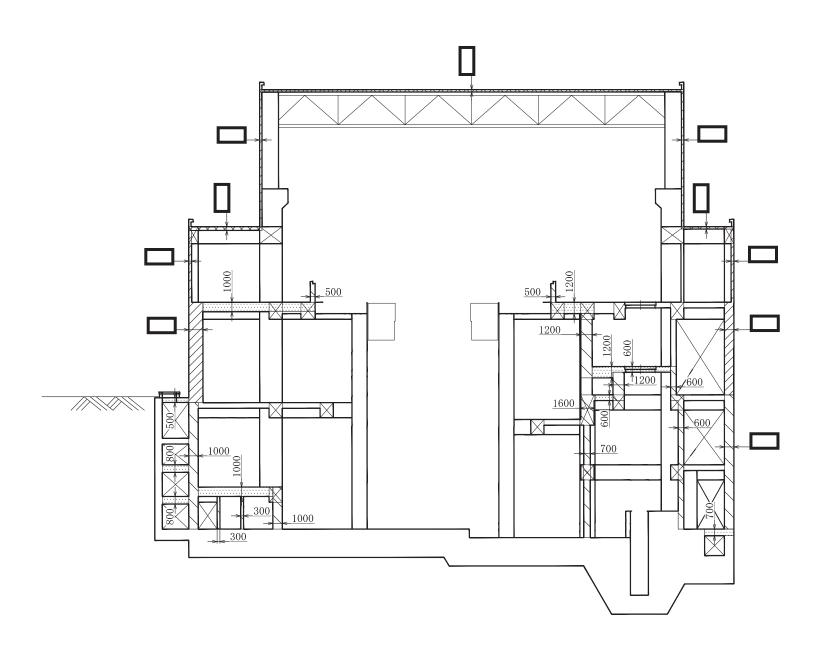
── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(壁)を示す。

補助しゃへい(床)を示す。







タービン建屋 B-B断面

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

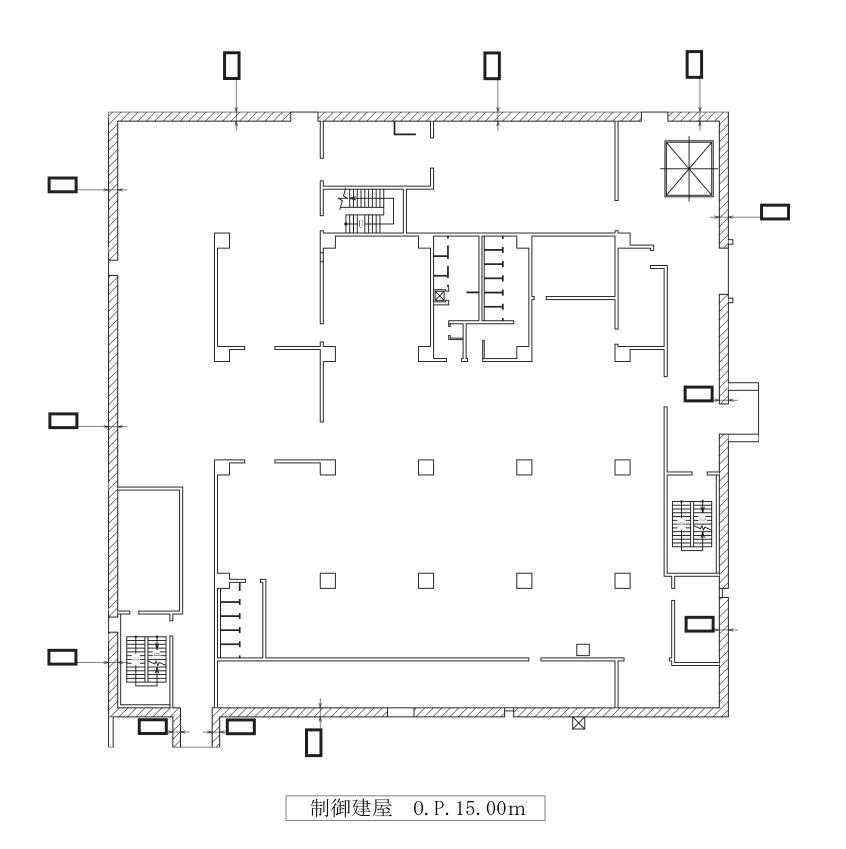
工事計画認可申請 第7-3-1-23図

女川原子力発電所 第2号機

名 補助しゃへい(タービン建屋)構造図 称 (その8) (断面)

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。





注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 | 第7-3-1-24図

女川原子力発電所 第2号機

名 中央制御室しゃへい壁,中央制御室待避所遮蔽, 称 補助しゃへい(制御建屋)構造図(その1)(平面)

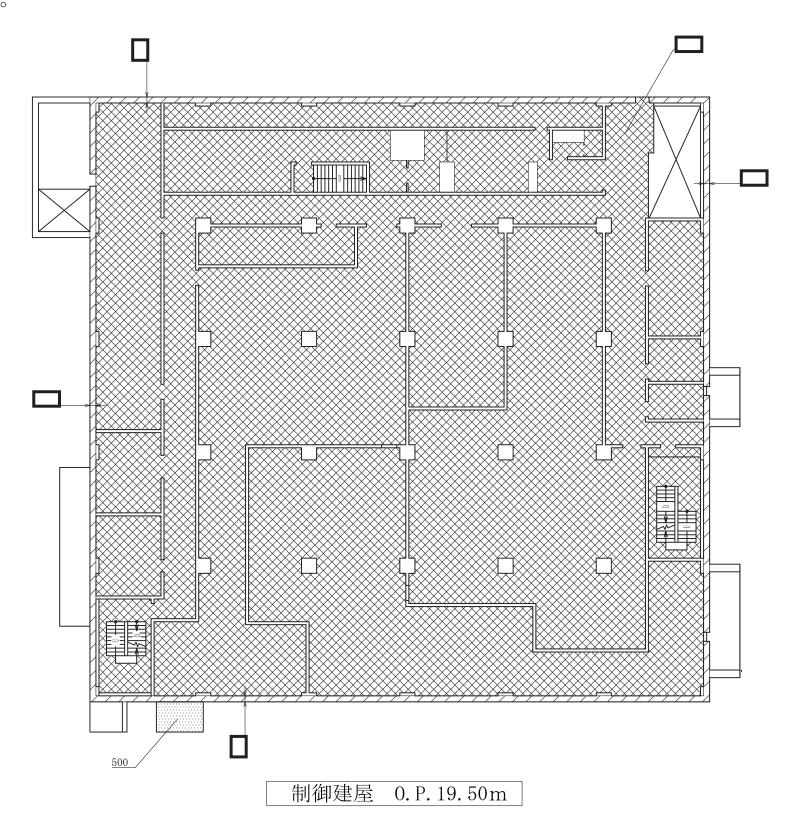
、北電力株式会社

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。

補助しゃへい(床)を示す。





注1:特記なき寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-25図 女川原子力発電所 第2号機

名 中央制御室しゃへい壁,中央制御室待避所遮蔽, 称 補助しゃへい(制御建屋)構造図(その2)(平面)

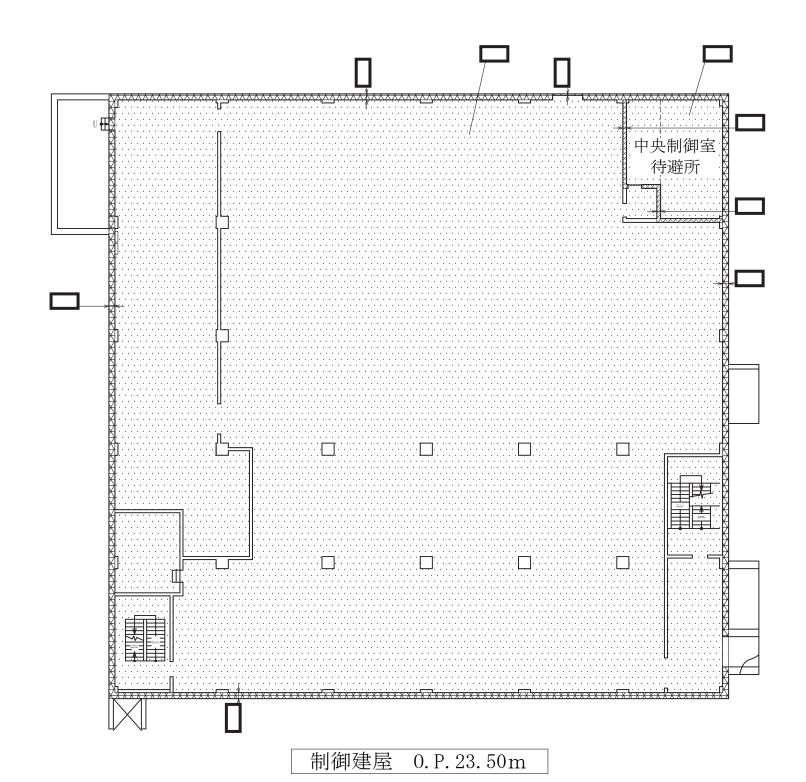
中央制御室しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

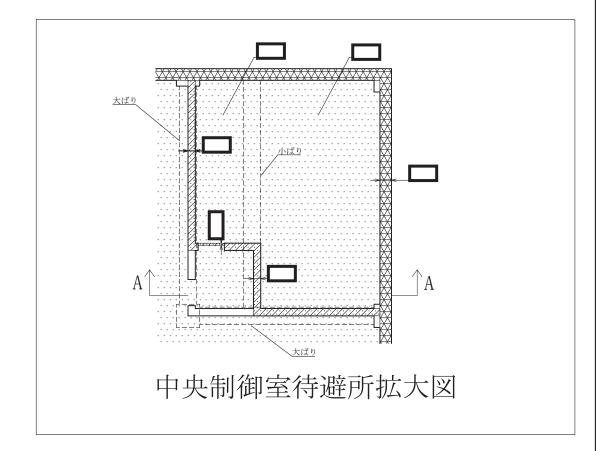
中央制御室しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。

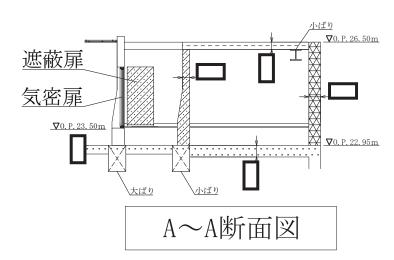
中央制御室待避所遮蔽(壁)を示す。今回申請範囲。

中央制御室待避所遮蔽(床)を示す。今回申請範囲。









注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

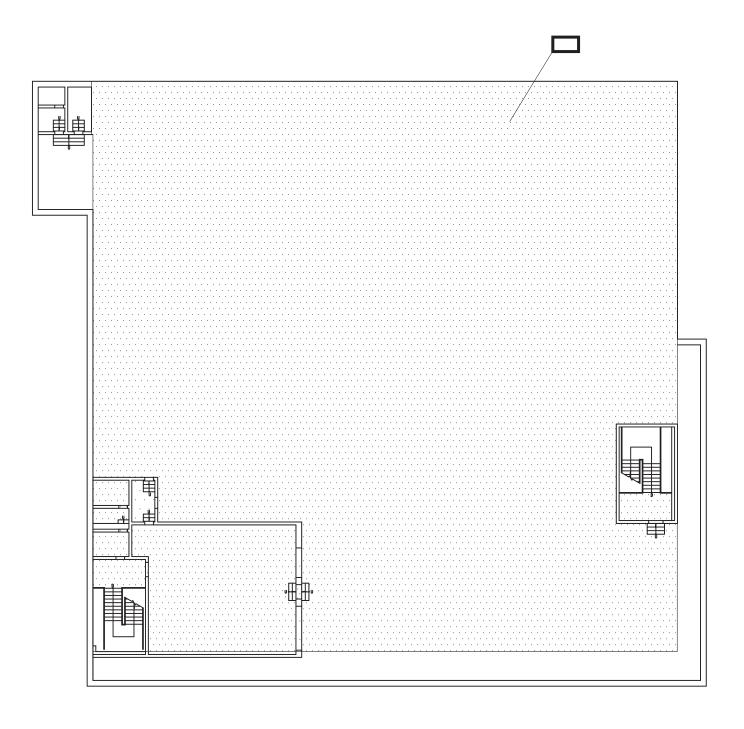
注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-26図 女川原子力発電所 第2号機

名 中央制御室しゃへい壁,中央制御室待避所遮蔽,

中央制御室しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。





制御建屋 0. P. 29. 15 m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-27図

女川原子力発電所 第2号機

名 中央制御室しゃへい壁,中央制御室待避所遮蔽, 称 補助しゃへい(制御建屋)構造図(その4)(平面)

車 北 雲 力 株 式 会 社

果 北 電 刀 株 式 会 社

₩₩ 中央制御室しゃへい壁(壁)を示す。今回申請範囲。

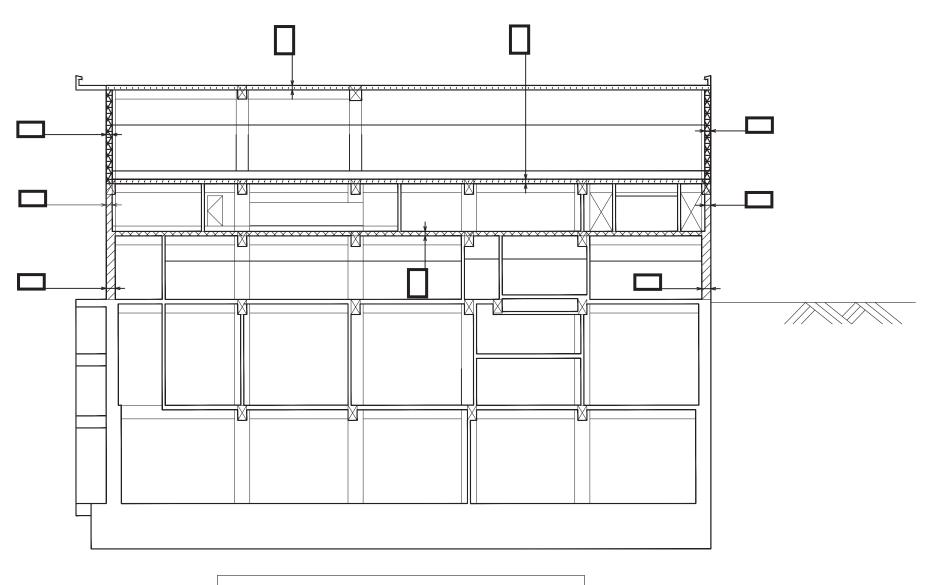
中央制御室しゃへい壁(床)を示す。今回申請範囲。

| | 補助しゃへい(壁)を示す。今回申請範囲。

── 補助しゃへい(床)を示す。今回申請範囲。







制御建屋 A-A断面

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

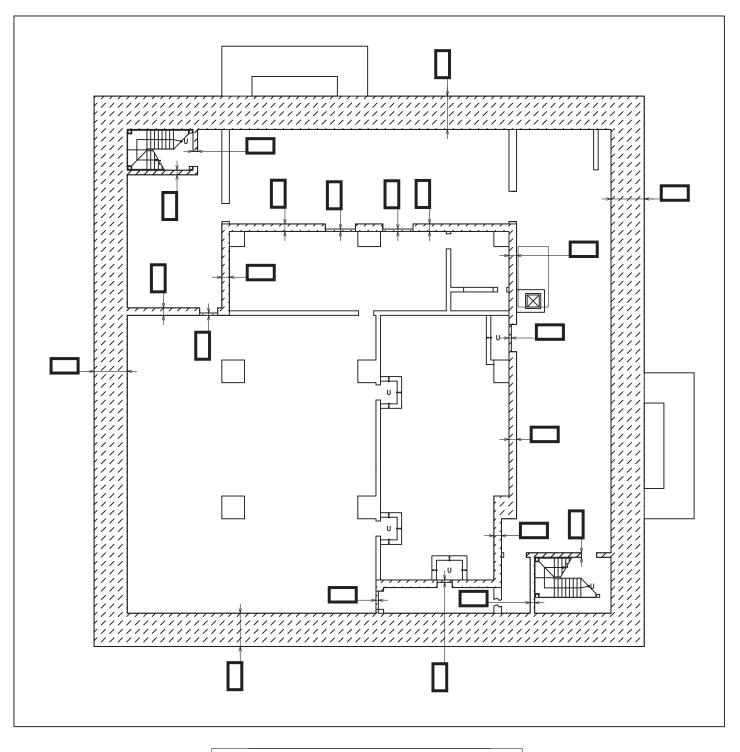
工事計画認可申請 第7-3-1-28図

女川原子力発電所第2号機

名 中央制御室しゃへい壁,中央制御室待避所遮蔽, 称 補助しゃへい(制御建屋)構造図(その5)(断面)

[222] 緊急時対策所遮蔽(壁)を示す。





緊急時対策建屋 0.P.51.50m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-29図 女川原子力発電所 第2号機

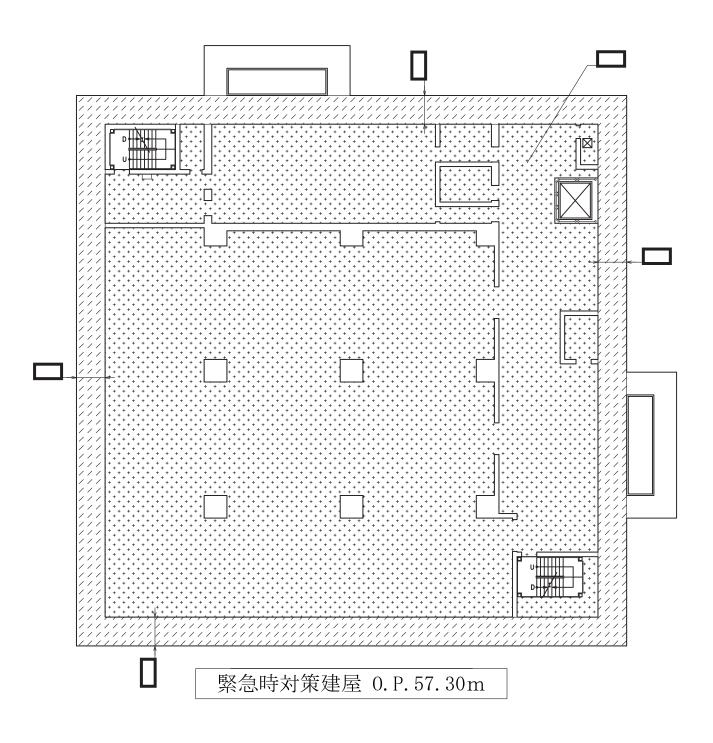
名 称

緊急時対策所遮蔽構造図(その1)(平面)

緊急時対策所遮蔽(壁)を示す。

緊急時対策所遮蔽(床)を示す。





注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-30図 女川原子力発電所 第2号機

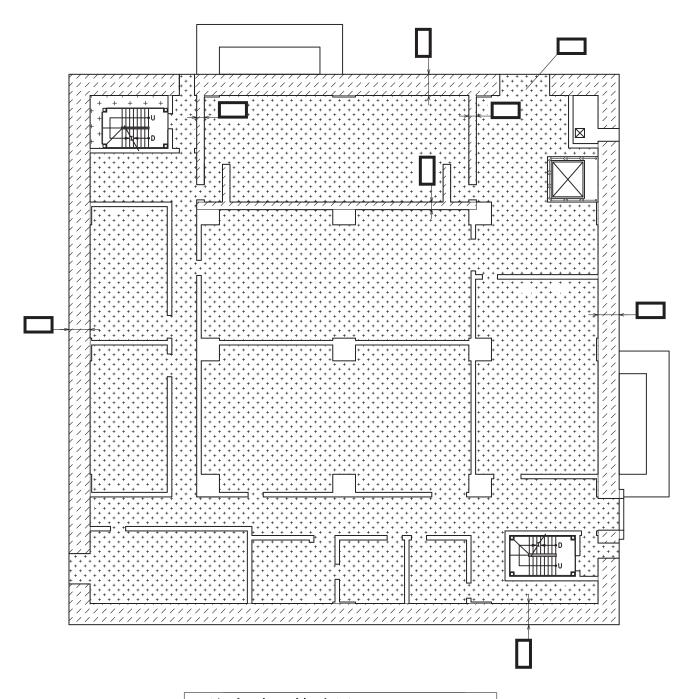
名称

緊急時対策所遮蔽構造図 (その2) (平面)

緊急時対策所遮蔽(壁)を示す。

緊急時対策所遮蔽(床)を示す。





緊急時対策建屋 0.P.62.20m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

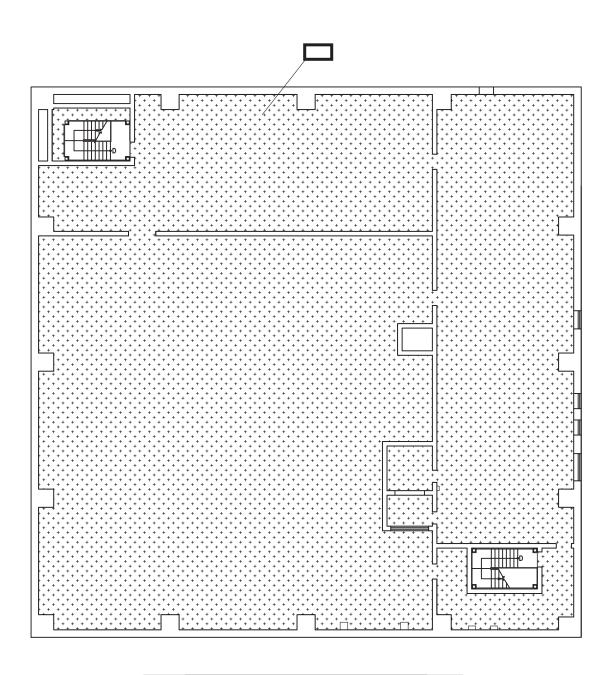
工事計画認可申請 第7-3-1-31図 女川原子力発電所 第2号機

名 名 称

緊急時対策所遮蔽構造図 (その3)(平面)

緊急時対策所遮蔽(床)を示す。





緊急時対策建屋 0.P.69.40m

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 | 第7-3-1-32図 女川原子力発電所 第2号機

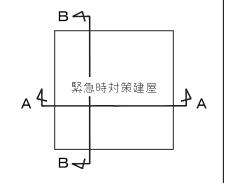
名 名 称

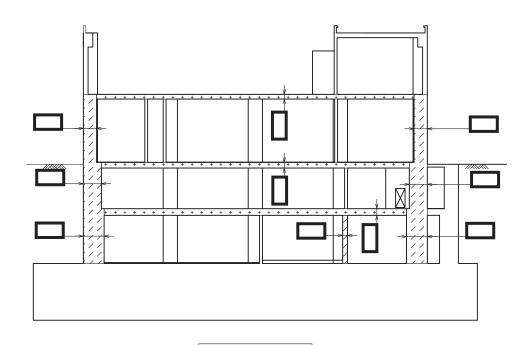
緊急時対策所遮蔽構造図(その4)(平面)

緊急時対策所遮蔽(壁)を示す。

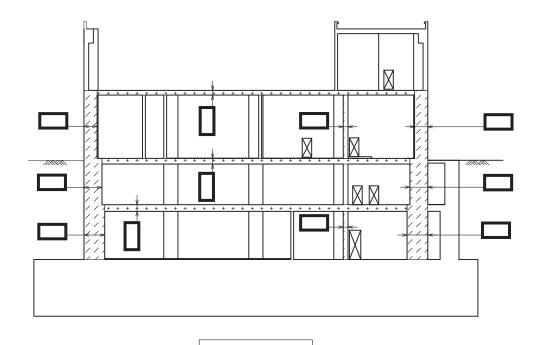
緊急時対策所遮蔽(床)を示す。







A-A断面図



B-B断面図

注1:特記なき寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:仕上等によるフカシは記載しない。

工事計画認可申請 第7-3-1-33図

女川原子力発電所 第2号機

名 名 称

緊急時対策所遮蔽構造図(その5)(断面)

第7-3-1-1~33 図 放射線管理施設のうち生体遮蔽装置の構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[中央制御室遮蔽]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠		
天井,壁及び床	_*	+15 mm -5 mm	JASS5N 3.13項 表 3.3 コンクリート部 材の位置及び断面寸法の許容差の標準値		
遮蔽扉		mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準		

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

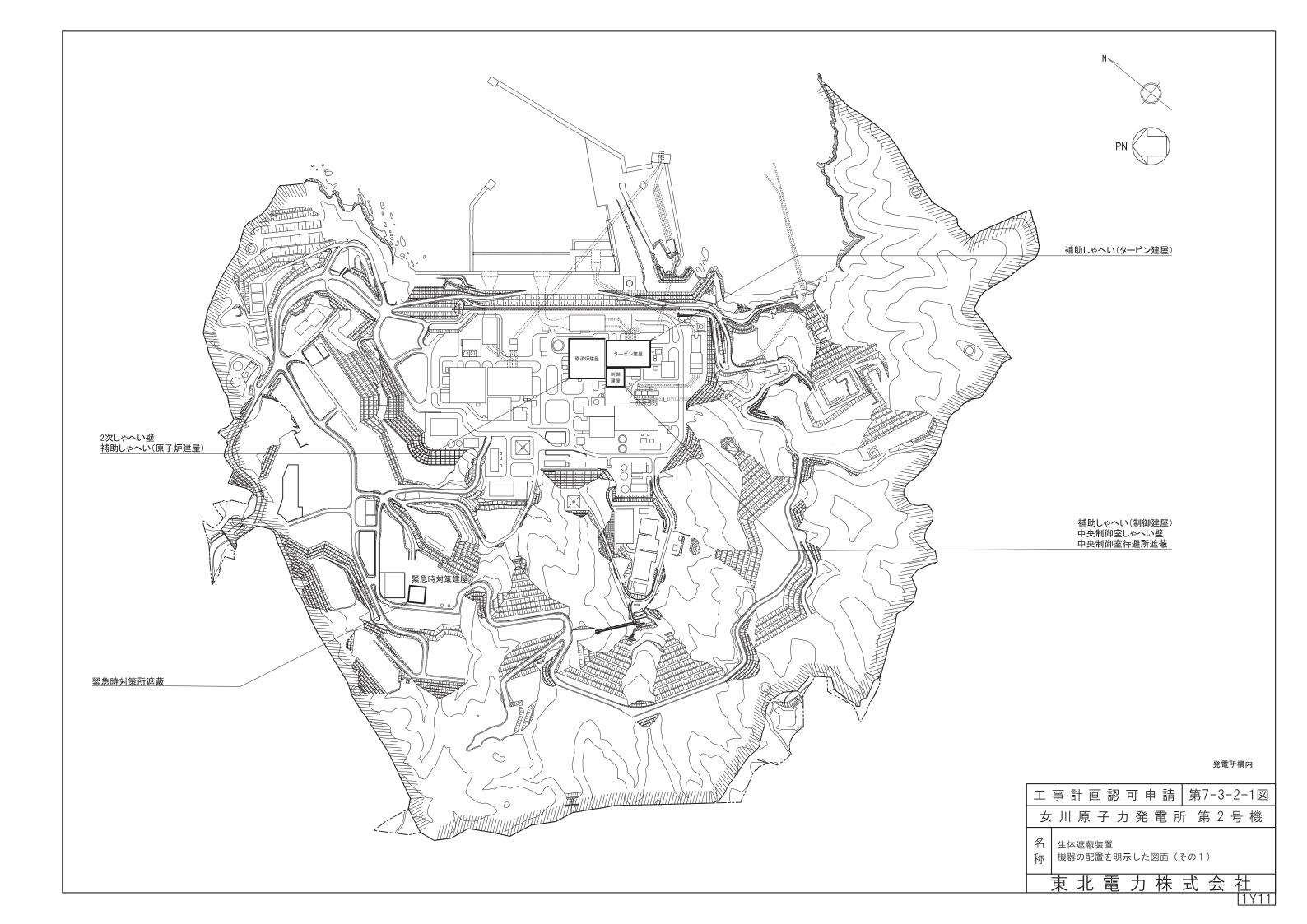
注記 *:寸法は場所により異なるが、許容範囲は同一であるため記載を省略する。

[緊急時対策所遮蔽]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
天井,壁及び床	*	+15 mm -5 mm	JASS5N 3.13項 表 3.3 コンクリート部 材の位置及び断面寸法の許容差の標準値
遮蔽扉		mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

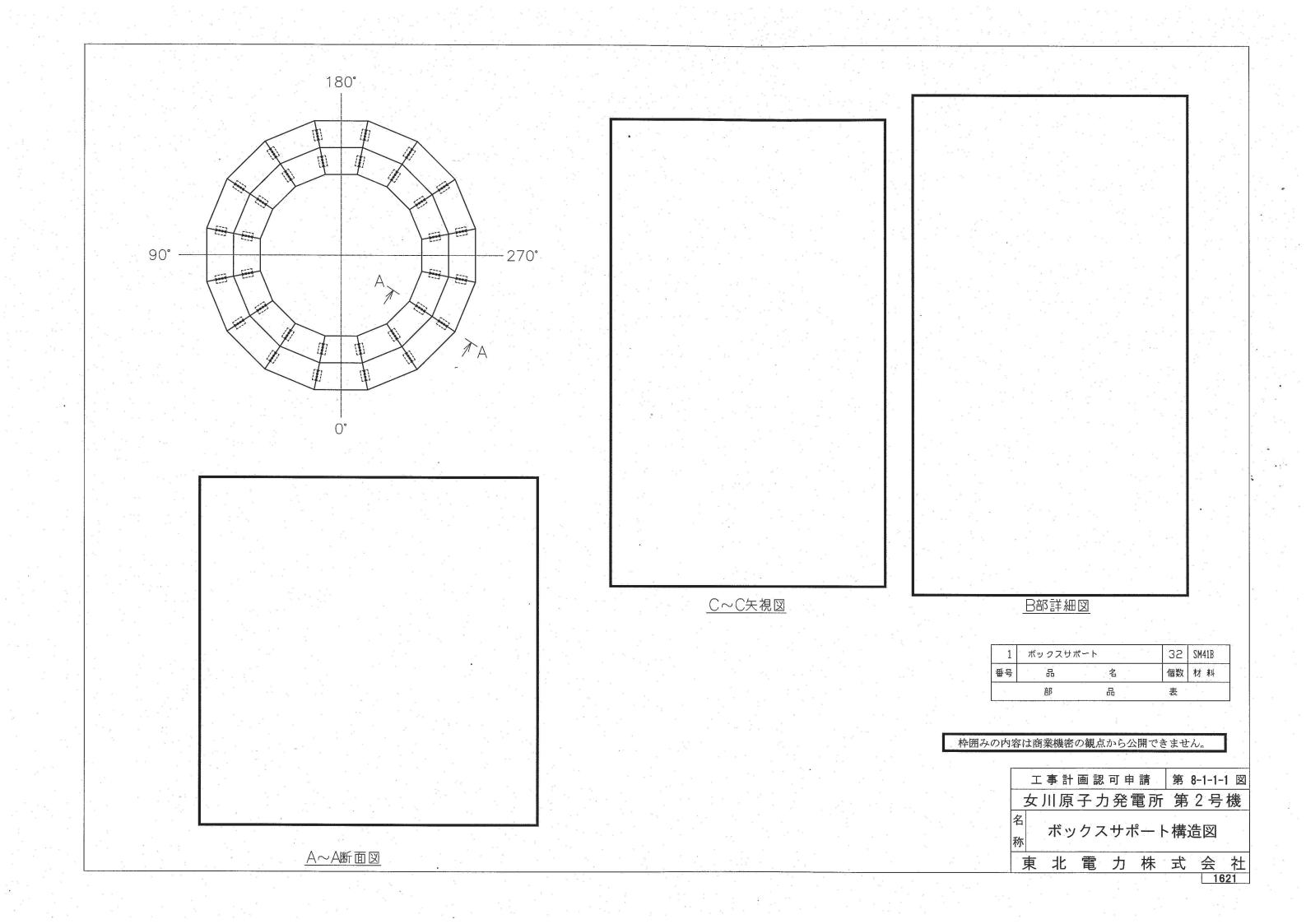
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

注記 *:寸法は場所により異なるが、許容範囲は同一であるため記載を省略する。



8. 原子炉格納施設

8.1 原子炉格納容器



貫通部番	号 名称	個数	呼 び 径	仕様
X- 1	逃がし安全弁搬出入口	1	2000 (内径)	1
X- 2A·	B 機器搬出入用ハッチ	2	3660 (内径)	2
X- 3	所員用エアロック	1	2600(内径)	1
X- 4	制御棒駆動機構搬出入[1	1450(内径)	2
X- 5	ISI用ハッチ	1	300A	1
X- 6A~	H ベント開口	8	2000 (内径)	1
X- 10A	~]] 主蒸気(タービンへ)	4	1050A	1
X- 11	MSドレン	1	450A	1
X- 12A	・B 給水 (RPVへ)	2	900A	1
X- 13A	・B PLRポンプパージ水供	:給 2	150A	1
X- 14	PLRサンプリング	1	200A	1
X- 50	CRD挿入	144	32A	2
X- 21	CRD引抜	144	25A	2
X- 22	ほう酸水注入	1	150A	1
X- 30A	・Bドライウェルスプレイ	2	250A	2
X- 31A	~C RHR低圧注入(LPC)	I) 3	650A	1
X- 32A	・B RHR戻り(停止時冷却	1) 2	700A	1
X- 33A	・B RHR供給(停止時冷却	1) 2	750A	1
X- 34	低圧炉心スプレイ	1	650A	1
X- 35	高圧炉心スプレイ	1	650A	1
X- 36	RCIC蒸気供給	1	500A	1
X- 37	RPVヘッドスプレイ	1	500A	1
X- 50	CUWポンプ給水	1	600A	1
X- 51	機器ドレン	1	80A	2
X- 52	床ドレン	1	150A	1
X- 60	MUWC供給	1	80A	2
X- 61A	・B RCW供給	2	150A	2
X- 62A	・B RCW戻り	2	150A	2
X- 63	HNCW供給	1	450A	1
X- 64	HNCW戻り	1	450A	1
X- 70	所内用空気	1	80A	2
X- 71	計装用空気	1	150A	1
	・B ADSアキュムレータ供	:給 2	150A	1
X- 73	常用アキュムレータ供料	â 1	150A	1
X- 80	ドライウェル換気(送き		600A	1
X- 81	ドライウェル換気(排気		600A	1
X- 82A	·B FCS吸込	5	100A	1
X- 90	予備	1	400A	1
X- 91	代替高圧窒素ガス供給	1	400A	1
X- 92	原子炉格納容器下部注法		300A	1
X- 93	原子炉格納容器pH調整	<u> </u>	300A	1

貫通部番号	名 称	個数	呼 び 径	仕楊
X-100A~D	計測	4	300A	1
X-101A~D	高圧動力	4	450A	1
X-102A~E	制御	5	300A	1
X-103A~C	計測	3	300A	1
X-104A~D	計測	4	300A	1
X-105A~D	低圧動力	4	300A	1
X-106A	予備	1	300A	1
X-106B	代替高圧窒素ガス供給	1	300A	1
X-130A~D	計装	4	400A	1
X-131	計装	1	100A	1
X-132A~D	計装	4	100A	1
X-133A~D	計装	4	100A	1
X-134A~D	計装	4	100A	1
X-135A~D	計装	4	400A	1
X-136A·B	計装	2	400A	1
X-137A~D	計装	4	400A	1
X-138	計装	1	400A	1
X-139A·B	計装	2	400A	1
X-140A · B	計装	2	400A	1
X-150	計装	1	300A	1
X-151A·B	計装	2	250A	2
X-152A~D	計装	4	300A	1
X-153	計装	1	300A	1
X-154	計装	1	100A	1
X-155	漏えい試験用	1	300A	1
X-160A~D	計装	4	40A	1
X-161	計装	1	40A	1
X-190A·B	予備	2	400A	1
X-191A·B	予備	2	400A	1

1. 表中の略称の意味を下記に示す。

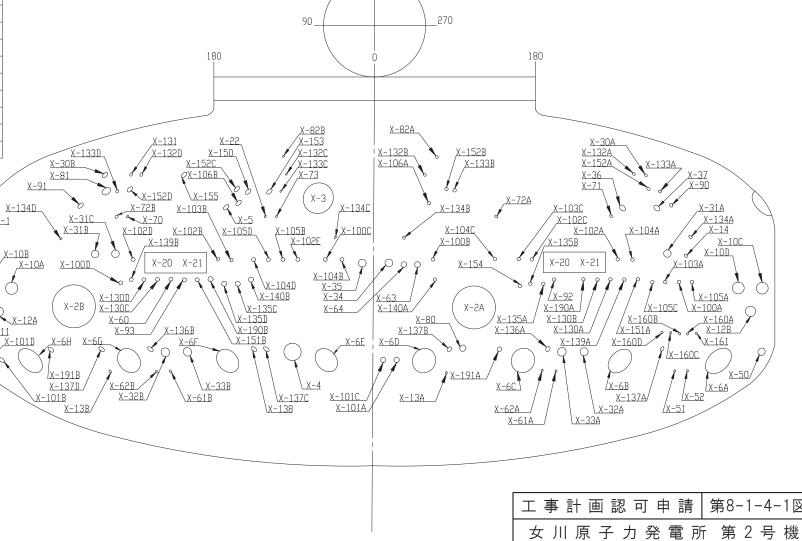
ADS	自動減圧系	MUWC	復水補給水系
CRD	制御棒駆動水圧系	PLR	原子炉再循環系
CUW	原子炉冷却材浄化系	RCIC	原子炉隔離時冷却系
FCS	可燃性ガス濃度制御系	RCW	原子炉補機冷却水系
HNCW	換気空調補機常用冷却水系	RHR	残留熱除去系
ISI	供用期間中検査	RPV	原子炉圧力容器
LPCI	低圧注入モード		
MS	主蒸気系		

2. 表中の仕様の意味を下記に示す。

仕様1: スリーブの最高使用圧力及び温度が

原子炉格納容器と同一のもの。

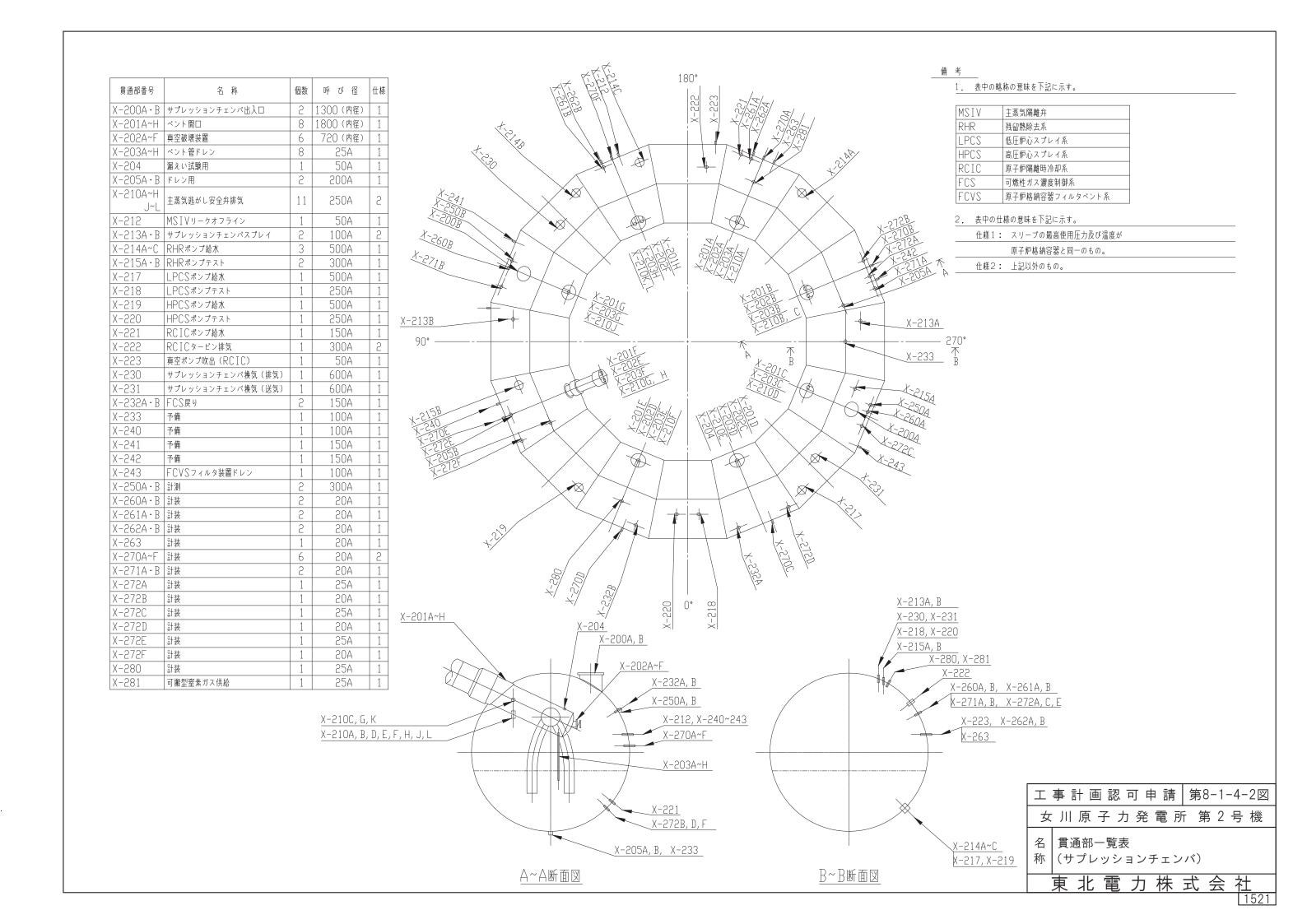
仕様2: 上記以外のもの。

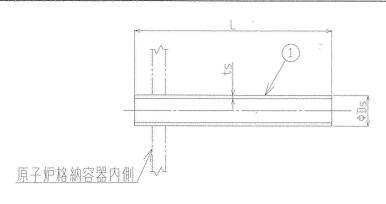


工事計画認可申請 第8-1-4-1図

貫通部一覧表(ドライウェル)

東北電力株式会

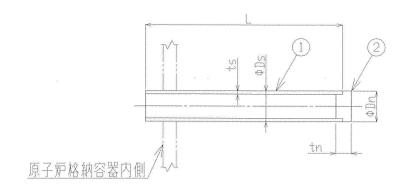


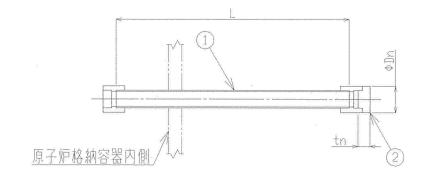


原子炉格納容器內側

型式 A

型式 C-1





原子炉格納容器内侧型式 D

型式 B

型式 C-2

ベローズなし配管貫通部(直結型)

貫通部番号	個数		① 2	(リーブ			② 端板	is too too suit and toolsopping	31 (I - P
貝则印宙方	胆蚁	Φ]s (mm)	ts (mm)	L (mm)	材料	ΦDn(mm)	tn (mm)	材料	型式
X- 5	1	318, 5		2689	STS42	501.0		SGV49	D
X- 50	137	42. 7		2627	SUS316LTP	-		3444	C-1
V C.U	7	42. 7		2627	SUS316LTP	63, 0		SUSF316L	C-5
X- 21	137	34. 0		2631	SUS316LTP	incorp.			C-1
V_ C1	7	34, 0		2631	SUS316LTP	540		SUSF316L	C-5
X- 30A	1	267. 4		4049	STS42				Α
X- 30B	1	267. 4		4043	STS42			-	Α
X- 51	1	89. 1		2950	STS42	about .		2000	Α
X- 60	1	89. 1	*	2750	STS42			,	Α
X- 61A·B	5	165, 2		2976	STS42	p-4		1	Α
X- 62A·B	5	165, 2		3024	STS42			7977	Α
X- 70	1	89. 1		2619	STS42				Α
X- 80	1	609. 6		2652	STS42				Α
X- 81	1	609. 6		3205	STS42	1944		,—,	Α
X- 82A	1	114. 3		4700	STS42	P-VP-			Α
X- 82B	1	114, 3		4999	STS42	·			Α
X- 90	1	406, 4		2884	STS42	407. 0		SGV49	В

en in trap. Ci	AD Wi-		0 2	リーブ			② 端板		mu
貫通部番号	個数	Φ]s (mm)	ts (mm)	L (mm)	材料	Φ]n (mm)	tn (mm)	材料	型式
X-205A·B	2	216, 3		191	STS42	217. 0		SGV49	В
X-212	1	60, 5		356	STS42	(April		Auto-	Α
X-213A·B	2	114. 3		390	STS42				Α
X-214A~C	3	508. 0		1350	STS42			***	Α
X-215A·B	2	318, 5		513	STS42				Α
X-217	1	508, 0		1209	STS42				Α
X-218	4	267. 4		486	STS42				Α
X-219	.1	508. 0		1350	STS42	-			Α
X-550	1	267. 4		486	STS42	-			Α
X-221	1	165, 2		341	STS42			-	A
X-555	1	318, 5		521	STS42			No.	A
X-223	1	60, 5		356	STS42			2000	Α
X-530	1	609. 6		529	STS42	T			A
X-231	1	609, 6	a	684	STS42	(Α
X-232A·B	2	165. 2		376	STS42	1-01			A
K-233	1	114, 3		125	STS42	115.0		SGV480	В
X-240	1	114. 3		444	STS42	115. 0		SGV49	В
<-241	1	165, 2		456	STS42	166. 0		SGV49	В
X-242	1	165, 2		456	STS42	166. 0		SGV49	В
<-243	1	114. 3	н	369	STS42			WAR.	A
X-281	1	34. 0		329	SUS316LTP	-			A

注:特記なき寸法は公称値を表す。

工事計画認可申請 第8-1-5-1図 女川原子力発電所 第2号機

z

配管貫通部構造図(その2)

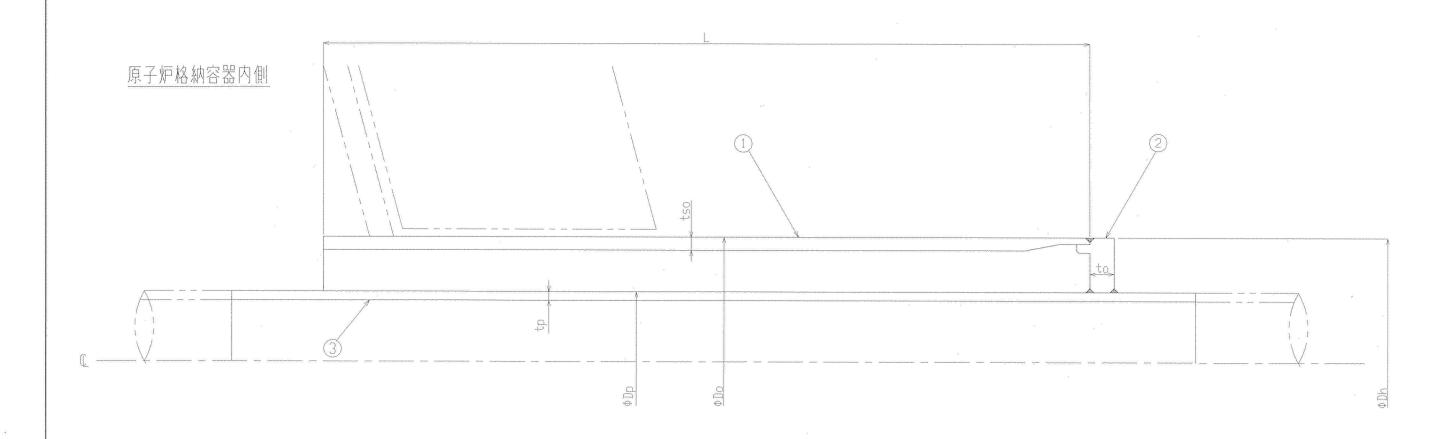
東北電力株式会社

第8-1-5-1図 配管貫通部構造図(その2)別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

		_ ,		
貫通部	主要寸法	3	許容範囲	根拠
番号	(mm)		H1 / 1 46 24	IX IC
	スリーブ外径	267. 4		JIS G 3455 (製造能力,製造実 績を考慮したメーカ基準)
X-30B	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	4043		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
	スリーブ外径	609.6		JIS G 3455 (製造能力,製造実 績を考慮したメーカ基準)
X-230	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	529		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
	スリーブ外径	609.6		JIS G 3455 (製造能力,製造実 績を考慮したメーカ基準)
X-231	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	684		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
	スリーブ外径	114.3		JIS G 3455 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ厚さ			同上
X-233	スリーブ長さ	125		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
	端板外径	115.0		同上
	端板厚さ			JIS G 3118 (製造能力,製造実 績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ外径	114.3		JIS G 3455 (製造能力,製造実 績を考慮したメーカ基準)
X-243	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	369		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
	スリーブ外径	34.0		JIS G 3459 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
X-281	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	329		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準

注:主要寸法は,工事計画記載の公称値を示す。



ベローズなし配管貫通部(二重管型)

貫通部番号	個数		① ス	リーブ			② 端板			3 管	
界即印油ラ	IES XX	ΦDo (mm)	tso(mm)	L (mm)	材料	ΦDh (mm)	to(mm)	材料	ΦDp (mm)	tp (mm)	材料
X- 13A·B	5	165. 2		3018	STS42	165, 2		SUSF316L	27. 2		SUS316LTP
X- 14	1	216, 3		2549	1	216. 3	at a	1	27. 2	9	1
X- 55	1	165, 2	il .	2617		165 2			48. 6		
X- 52	1	165, 2	8	2955		165. 2		SUSF316L	76, 3	4	SUS316LTP
X- 63	1	457. 2		2793		457. 2	N.	SFVC2B	216, 3	В	STS42
X- 64	1	457. 2	N. W.	2688		457. 2		SFVC2B	216. 3		STS42
X- 71	1	165. 2		2617		165. 2		SUSF316L	60, 5		SUS316LTP
X- 72A·B	2	\$ 1		2617		1		1	1		
X- 73	1	165. 2		2617		165, 2		SUSF316L	60, 5		SUS316LTP
X- 92	1	318. 5		2801		318. 5		SEAC5B	114. 3		STS410
X- 93	1	318, 5		2751	STS42	318. 5		SUSF304L	76. 3		SUS304LTP

注:特記なき寸法は公称値を表す。

工事計画認可申請 第8-1-5-2図 女川原子力発電所第2号機

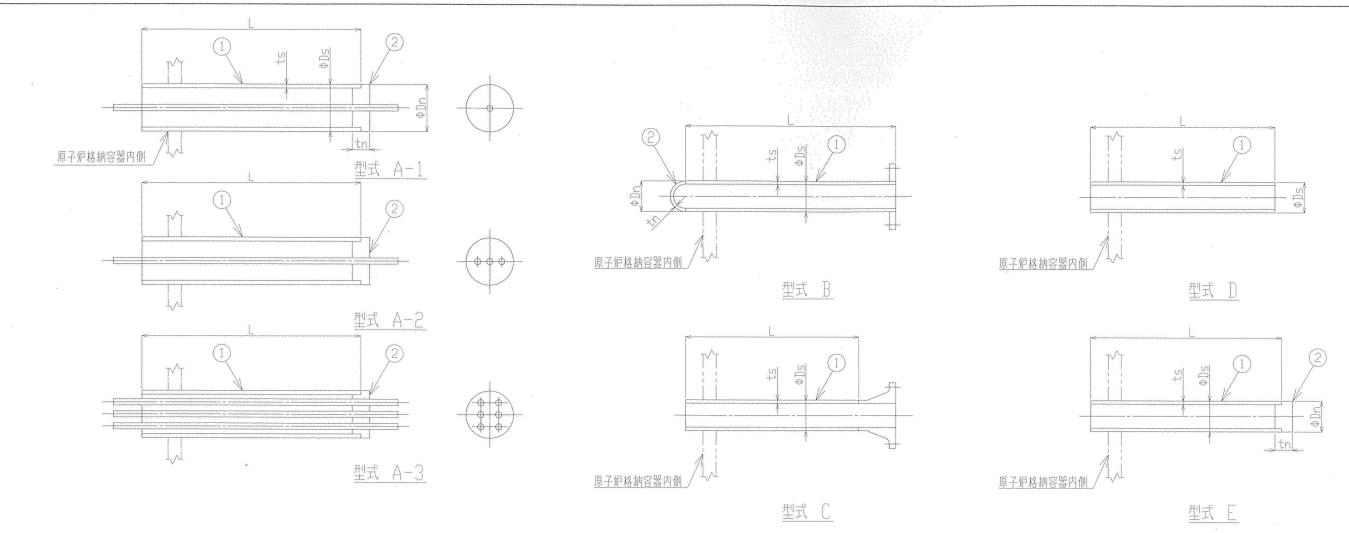
配管貫通部構造図 (その3)

第8-1-5-2図 配管貫通部構造図(その3)別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

貫通部 番号	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
	スリーブ外径	318. 5		JIS G 3455 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	2801		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
X-92	端板外径	318.5		同上
	端板厚さ			同上
	管外径	114. 3		JIS G 3455 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
	管厚さ			同上
	スリーブ外径	318. 5		JIS G 3455 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	2751		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
Х-93	端板外径	318.5		同上
	端板厚さ			同上
	管外径	76. 3		JIS G 3459 (製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準)
	管厚さ			同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。



ベローズなし配管貫通部(計装用)

費通部番号	個数		0 7	くリーブ			② 端板		32.0 -45	99 134 15 AS CO	ATD W.L.		① 7	ミリーブ			② 端板		770 - 15
見世印宙方	101 4X	Φ])s (mm)	ts(mm)	L(mm)	材料	ΦDn (mm)	tn (mm)	材料	型式	貫通部番号	個数	Φ])s (mm)	ts (mm)	L (mm)	材料	ΦDn (mm)	tn (mm)	材料	型式
X-130A~D	4	406. 4		2634	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-152A	1	318, 5		3200	STS42	319.0		SUS316L	A-2
X-131	1	114. 3		3714	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-152B	danie, de la constante de la c	318, 5		3500	STS42	319, 0		SUS316L	A-2
X-132A	1	114. 3		3714	STS42	115, 0		SUSF316L	A-1	X-152C	1	318. 5		3200	STS42	319, 0		SUS316L	A-2
X-132B	1	114, 3		3729	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-152D	1	318. 5		3200	STS42	319. 0	¥	SUS316L	A-2
X-132C	1	114. 3		3714	STS42	115.0		SUSF316L	A-1	X-153	1	318, 5		3130	STS42	319. 0		SUS316L	A-2
X-132D	1	114, 3		3714	STS42	115, 0		SUSF316L	A-1	X-154	1	114. 3		2578	STS42	115.0		SUSF316L	A-1
X-133A	1	114, 3		3099	STS42	115, 0		SUSF316L	A-1	X-155	1	318, 5		3686	STS42	319.0		SUS316L	A-2
X-133B	1	114. 3		3299	STS42	115.0		SUSF316L	A-1	X-160A~D	4	48. 6		2941	STS42			-	C
X-133C	1	114, 3		3099	STS42	115.0		SUSF316L	A-1	X-161	1	.48, 6		2941	STS42	_			C
X-133D	1	114. 3		3099	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-190A	1	406. 4		2877	STS42	407. 0		SGV49	E
X-134A	1	114, 3		2549	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-190B	1	406, 4		2842	STS42	407. 0		SGV49	E
X-134B	1	114. 3		2678	STS42	115, 0		SUSF316L	A-1	X-191A·B	2	406, 4		2784	STS42	407. 0		SGV49	E
X-134C	1	114, 3		2678	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-260A·B	2	27. 2		319	SUS316LTP				D
X-134D	1	114, 3		2549	STS42	115. 0		SUSF316L	A-1	X-261A·B	2	27. 2		319	SUS316LTP	-			D
X-135A~D	4	406, 4		2634	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-262A·B	2	27. 2		326	SUS316LTP	-	(00)		D
X-136A·B	-5	406, 4		2687	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-263	1	27. 2		326	SUS316LTP			-	D
X-137A	1	406, 4		2597	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-270A~F	6	27. 2		321	SUS316LTP			-	D
X-137B	1	406. 4		2687	STS42	407, 0		SUS316L	A-3	X-271A:B	2	27. 2		319	SUS316LTP			*14*	D
X-137C	1	406, 4		2597	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-272A	1	34. 0		319	SUS316LTP	- 1		-	D
X-137D	1	406. 4		2687	STS42	407, 0		SUS316L	A-3	X-272B	1	27. 2	×	319	SUS316LTP			-	D
X-138	1	406, 4		2597	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-272C	1	34. 0		319	SUS316LTP	-			D
X-139A · B	2	406. 4		2634	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-272D	1	27. 2		319	SUS316LTP	-			D.
X-140A·B	2	406, 4		2634	STS42	407. 0		SUS316L	A-3	X-272E	1	34. 0		319	SUS316LTP				D
X-150	1	318, 5		3130	STS42	319. 0		SUS316L	A-2	X-272F	1	27. 2		319	SUS316LTP	- 1		4945	D
X-151A · B	5	267. 4		2542	STS42	267. 4		SGV49	В	X-280	1	34, 0	į	319	SUS316LTP	-			D

注:特記なき寸法は公称値を表す。

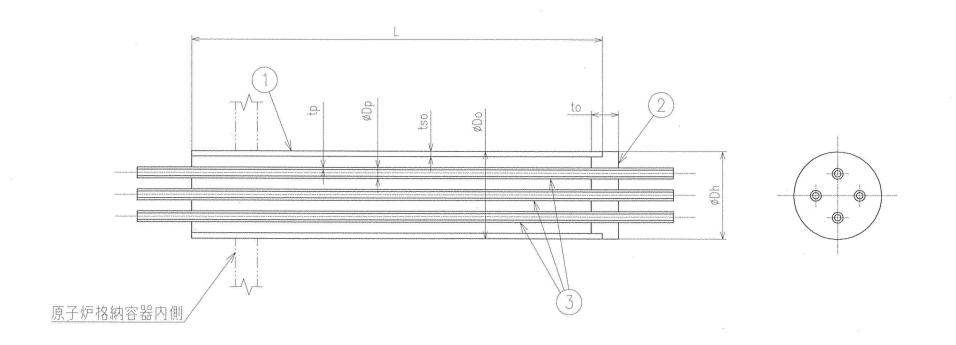
工 事 計 画 認 可 申 請 第8-1-5-3図 女 川 原 子 力 発 電 所 第 2 号 機

る 配管貫通部構造図(その4)

東北電力株式会社

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

1521



貫通部番号	個	①	スリーブ		(2) 端	板		③ 管	
見皿品あっ	数	ØDo (mm) tso (mm)	L(mm)	材料	ØDh (mm)	to (mm)	材料	ØDp (mm)	tp (mm)	材料
X- 91	1	406.4	2807	STS42	407.0		SGV480	60.5		SUS304LTP
X- 106B	1	318.5	2842	STS42	319.0		SGV480	60.5		SUS304LTP

工事計画認可申請第8-1-5-4図女川原子力発電所第2号機名配管貫通部構造図な(その 5)東 北 電 力 株 式 会 社

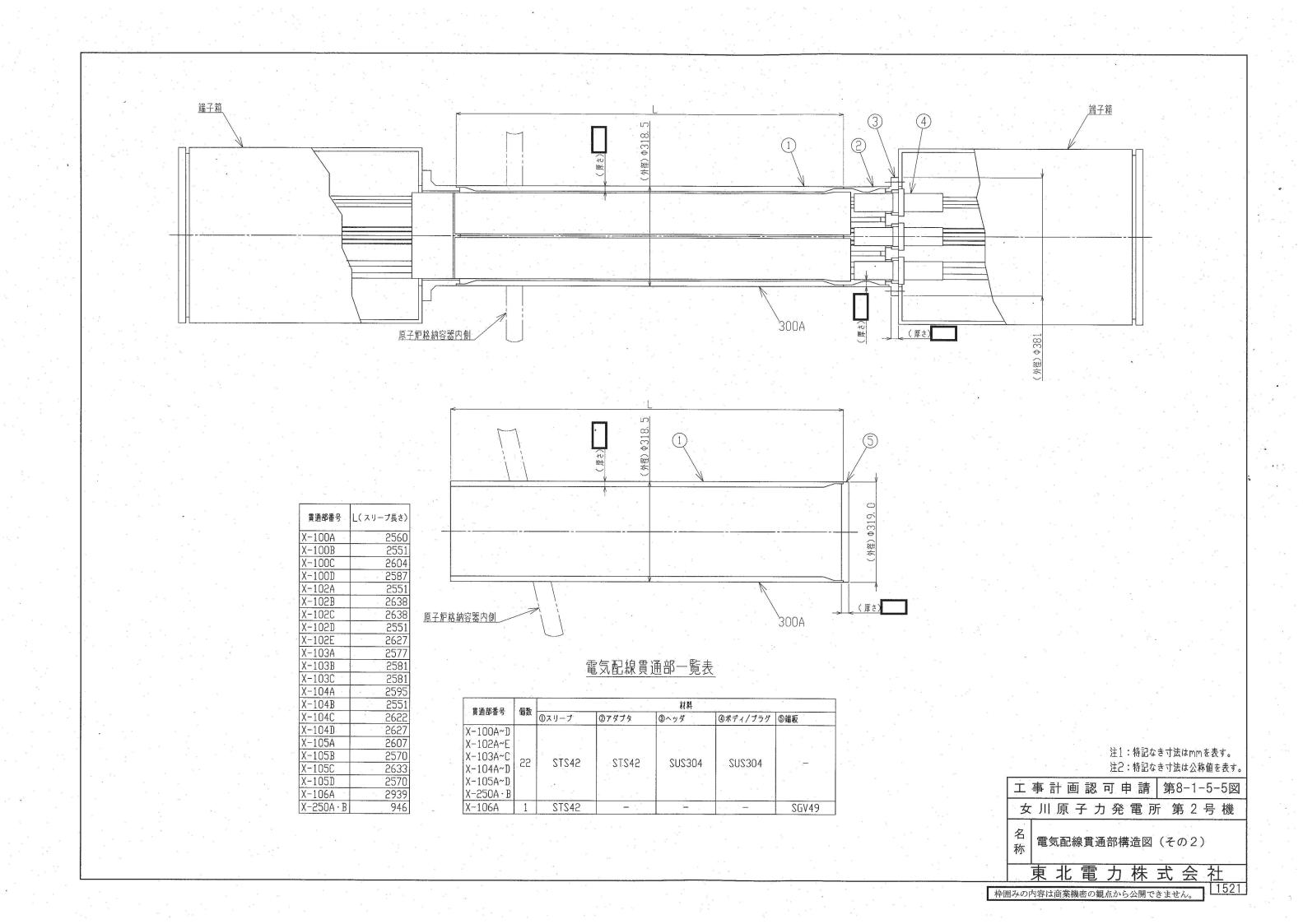
注:特記なき寸法は公称値を表す。

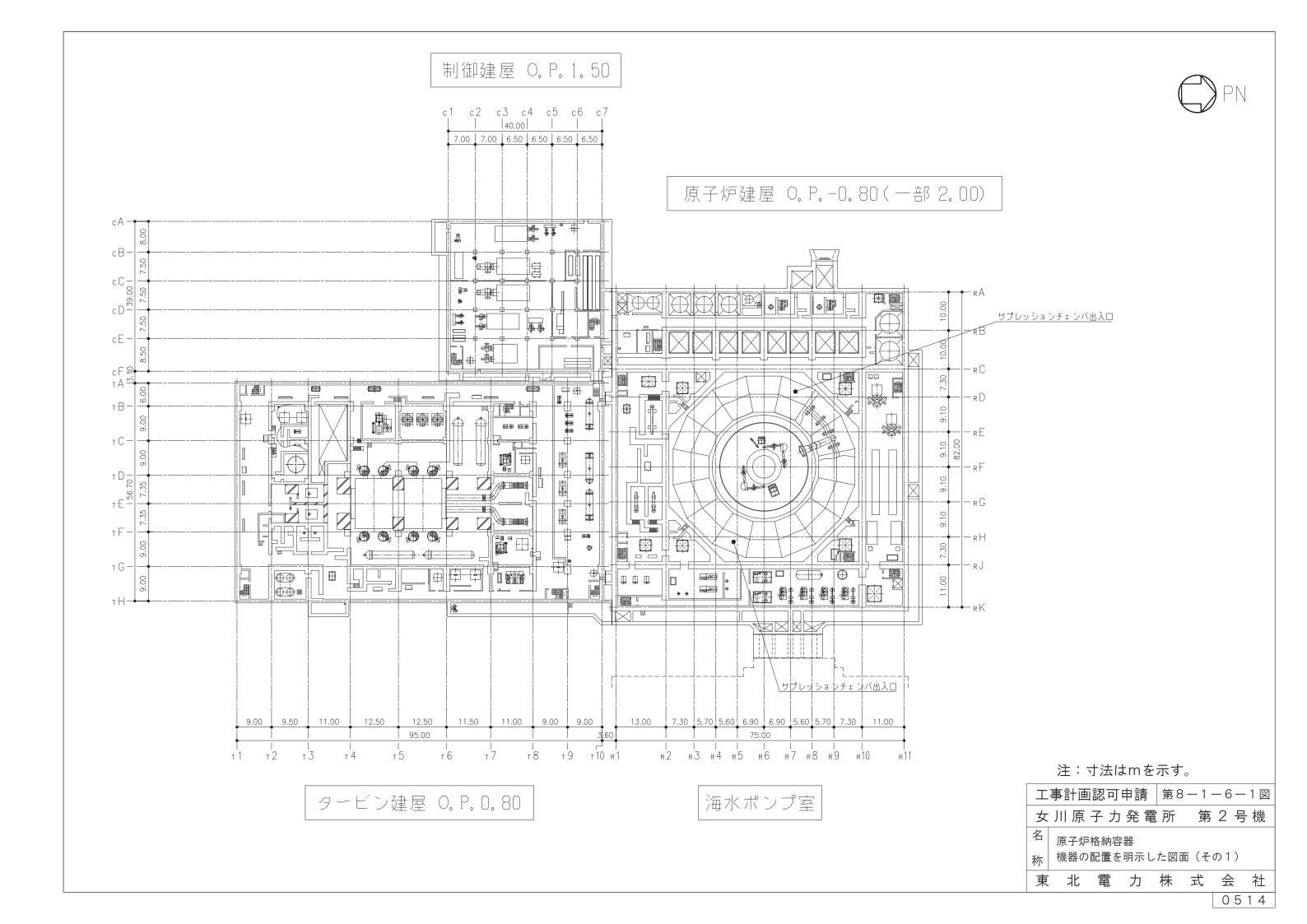
第8-1-5-4図 配管貫通部構造図(その5)別紙

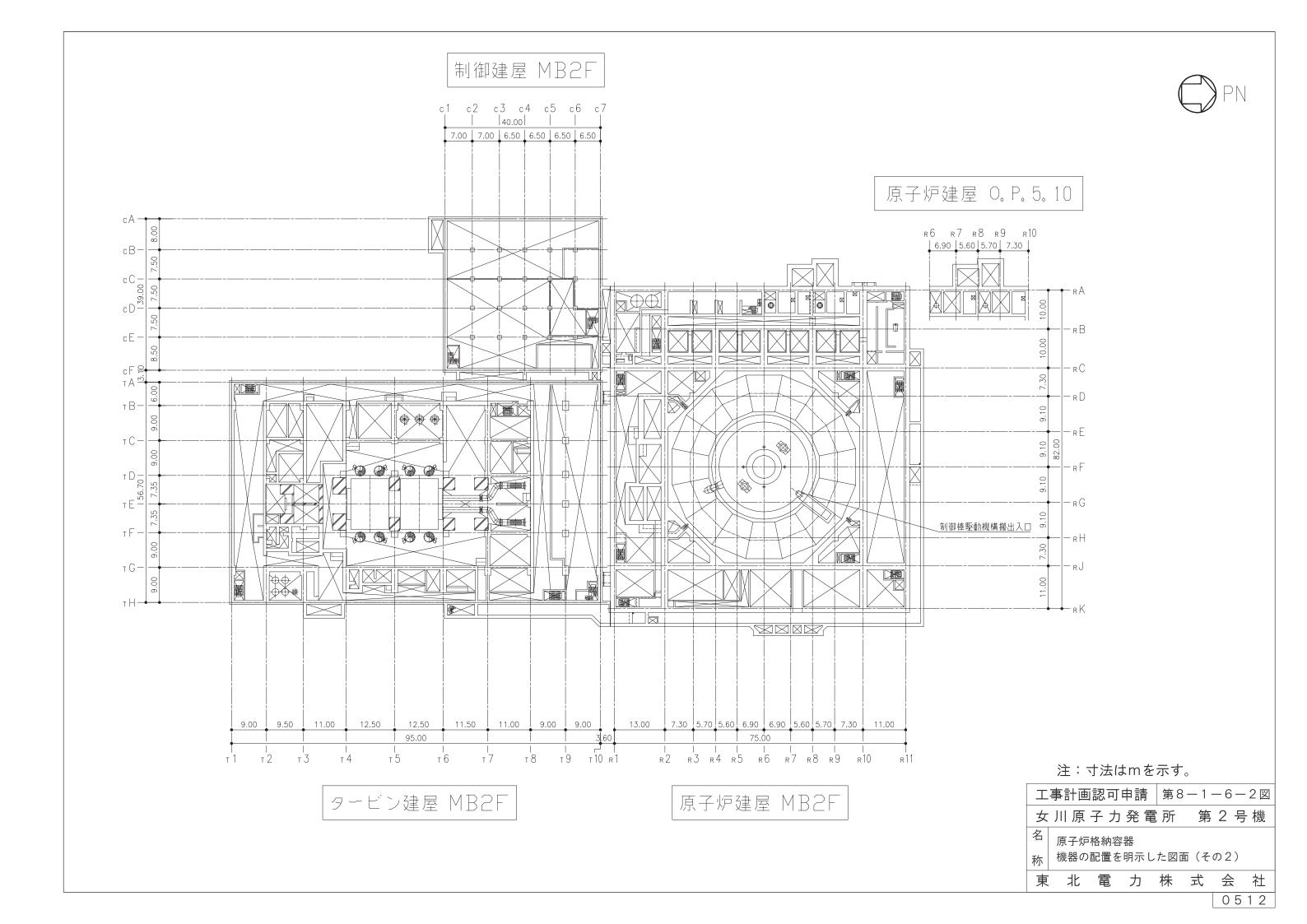
工事計画記載の公称値の許容範囲

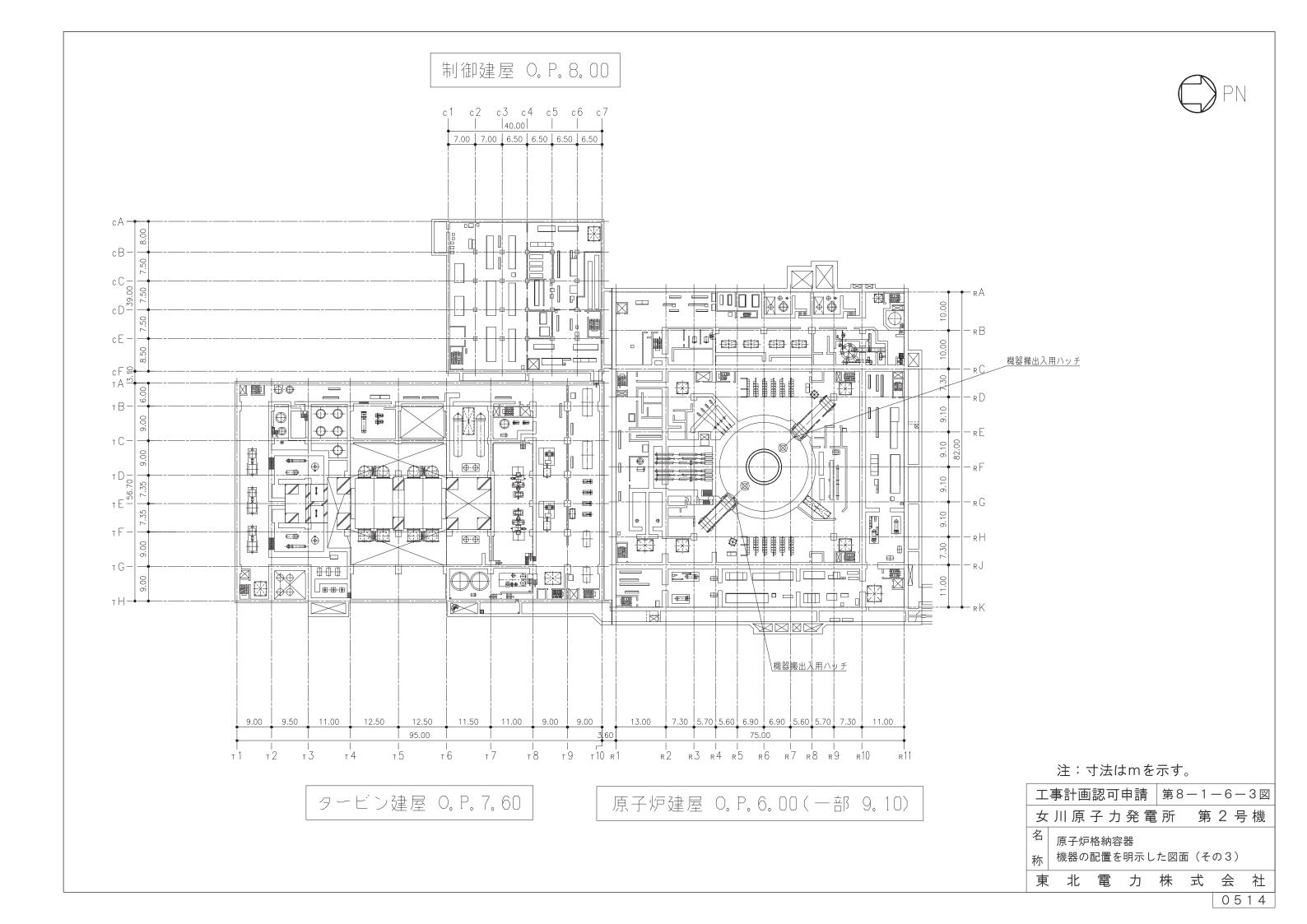
貫通部	主要寸法	<u>.</u>	新宏然 国	根拠
番号	(mm)		許容範囲	位 投
	スリーブ外径	406. 4		JIS G 3455 (製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	2807		製造能力,製造実績を考慮したメーカ基 準
X-91	端板外径	407.0		同上
	端板厚さ			JIS G 3118(製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	管外径	60.5		JIS G 3459 (製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	管厚さ			同上
	スリーブ外径	318. 5		JIS G 3455 (製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	スリーブ厚さ			同上
	スリーブ長さ	2842		製造能力,製造実績を考慮したメーカ基 準
X-106B	端板外径	319.0		同上
	端板厚さ			JIS G 3118 (製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	管外径	60.5		JIS G 3459 (製造能力,製造 実績を考慮したメーカ基準)
	管厚さ			同上

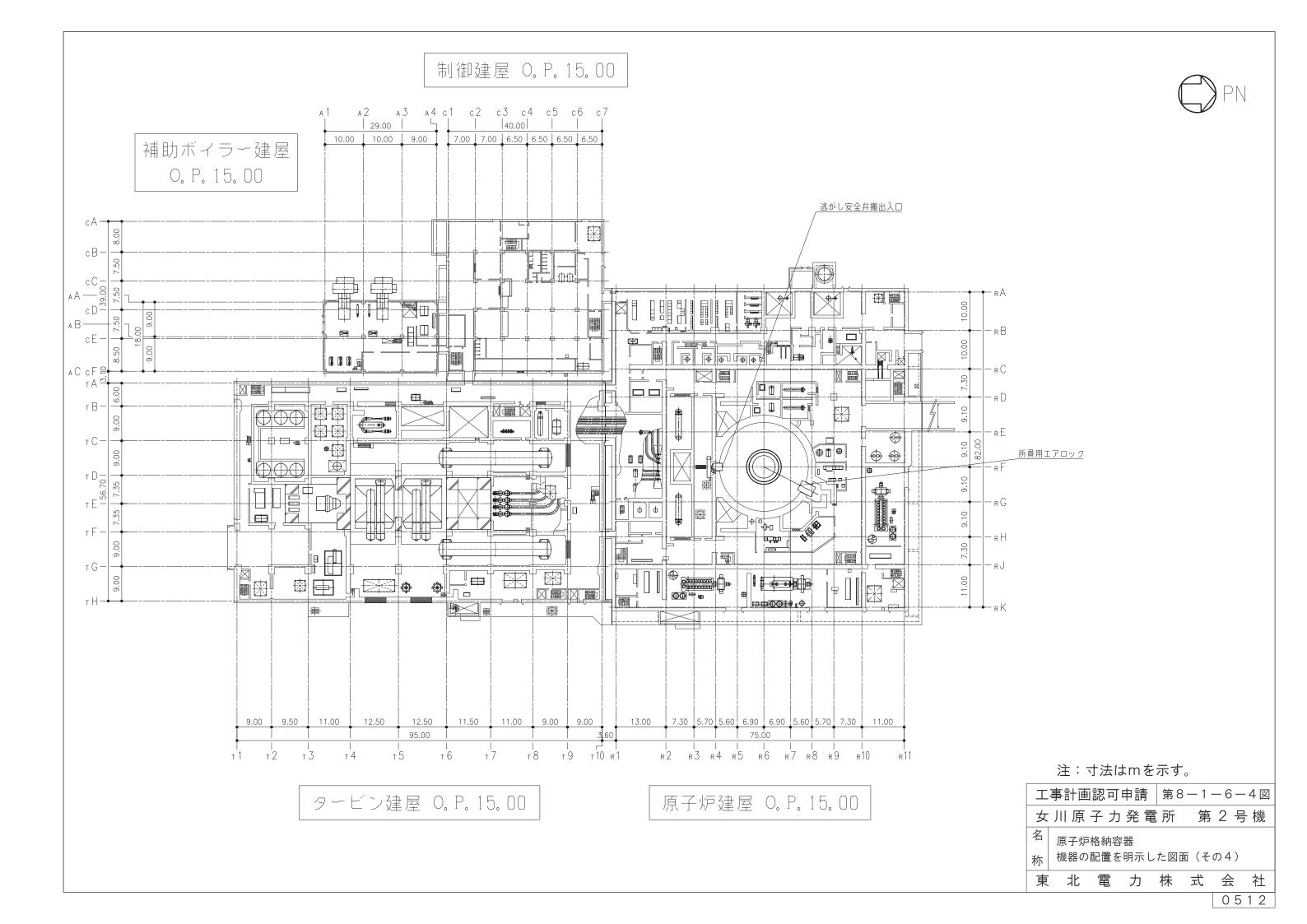
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値を示す。

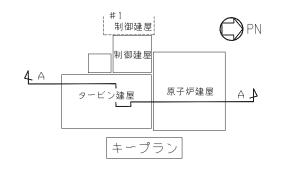


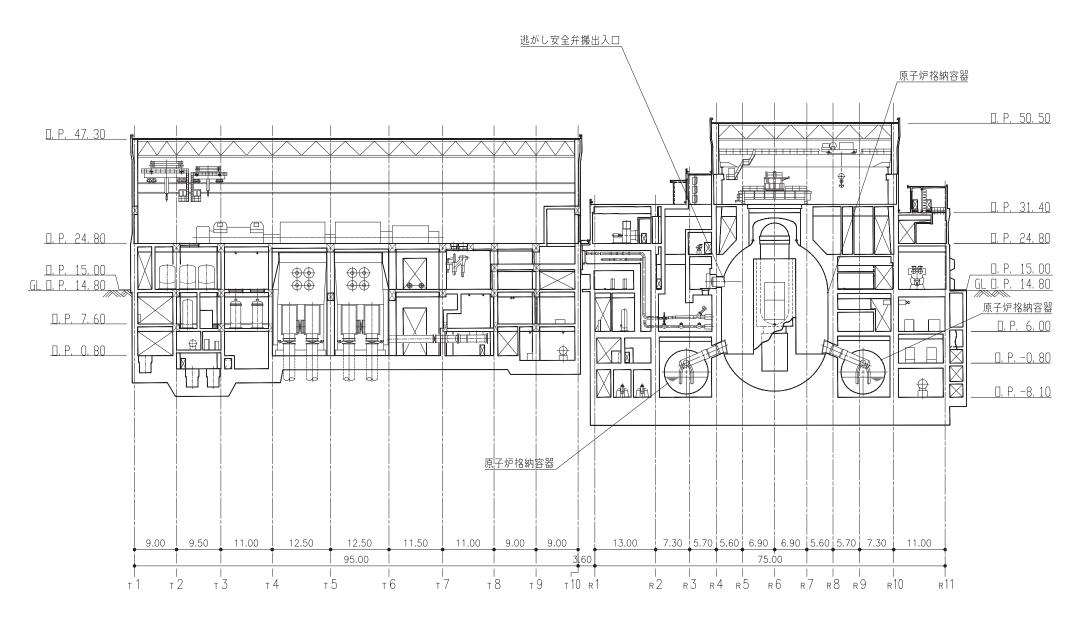












注:寸法はmを示す。

 工事計画認可申請
 第8-1-6-5図

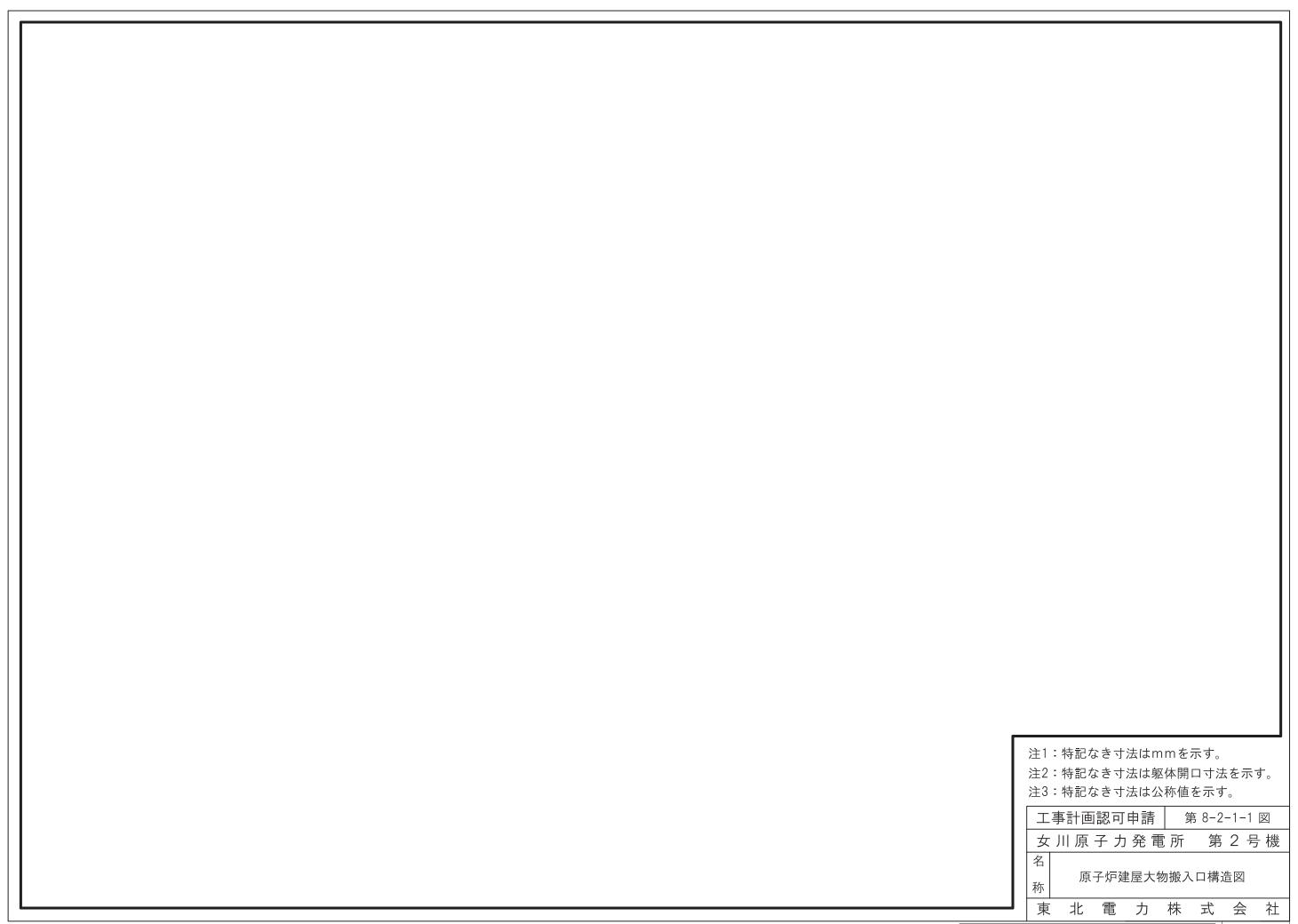
 女川原子力発電所
 第2号機

原子炉格納容器

☆│機器の配置を明示した図面(その5)

東北電力株式会社

8.2 原子炉建屋

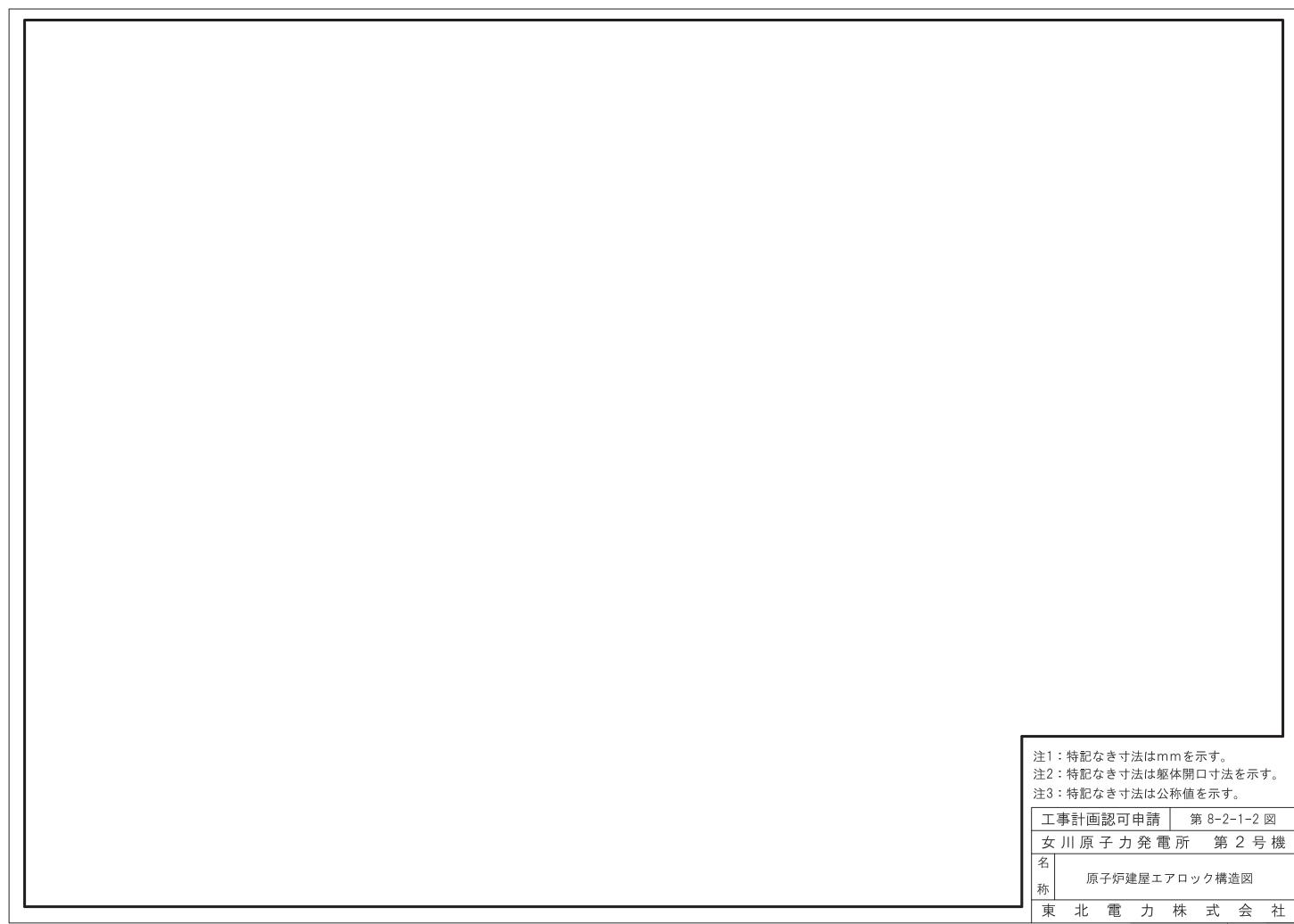


第8-2-1-1 図「原子炉建屋大物搬入口 構造図」別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
たて	6230		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
横	6920		同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

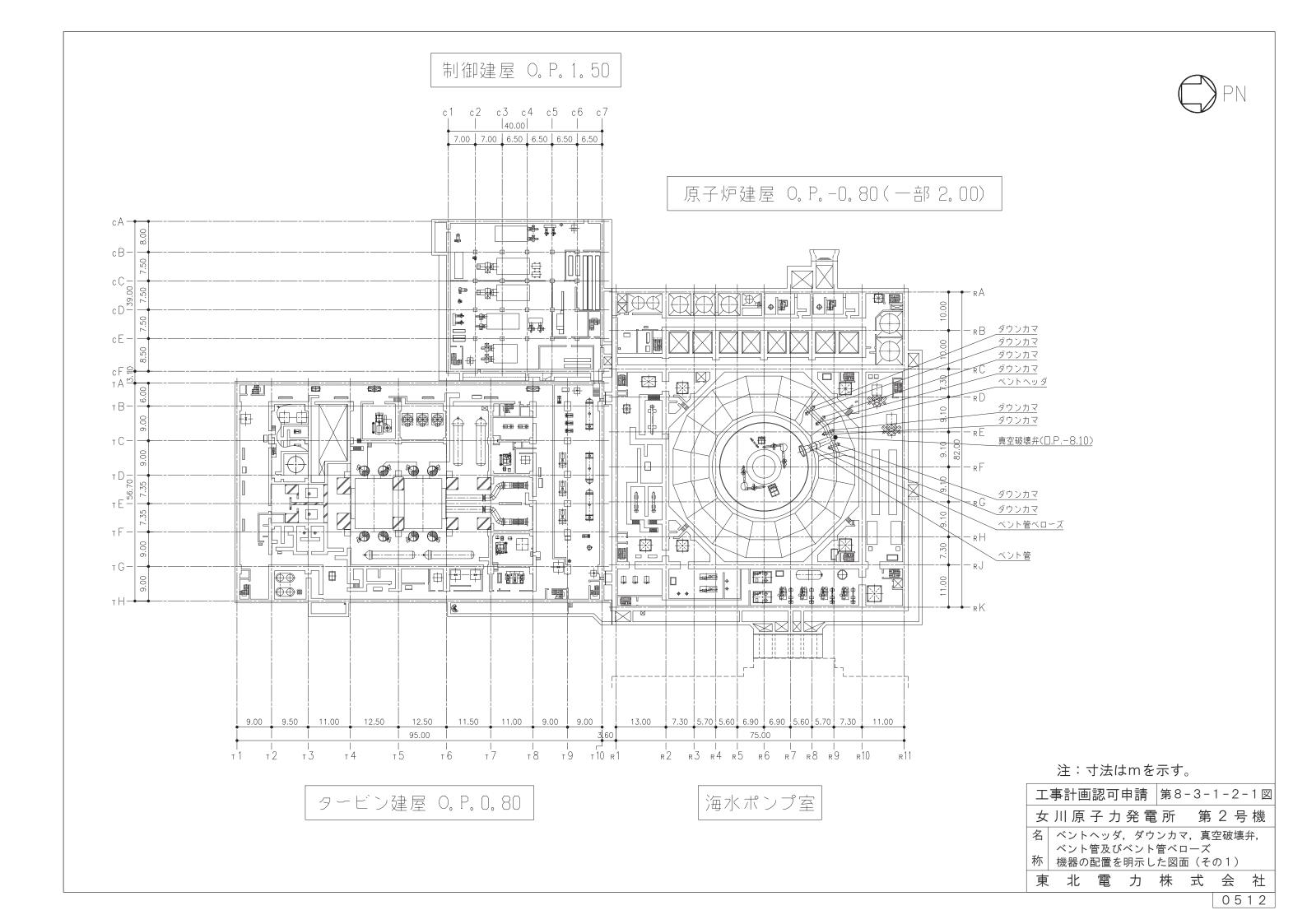


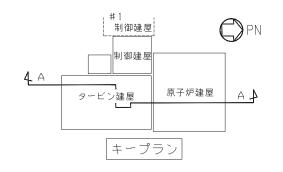
Г	
	│ 工事計画認可申請 │ 第 8-2-2-1 図
	│ 女 川 原 子 力 発 電 所
	h
	// // XZZ-1- // U
	│ 東 北 電 力 株 式 会 社

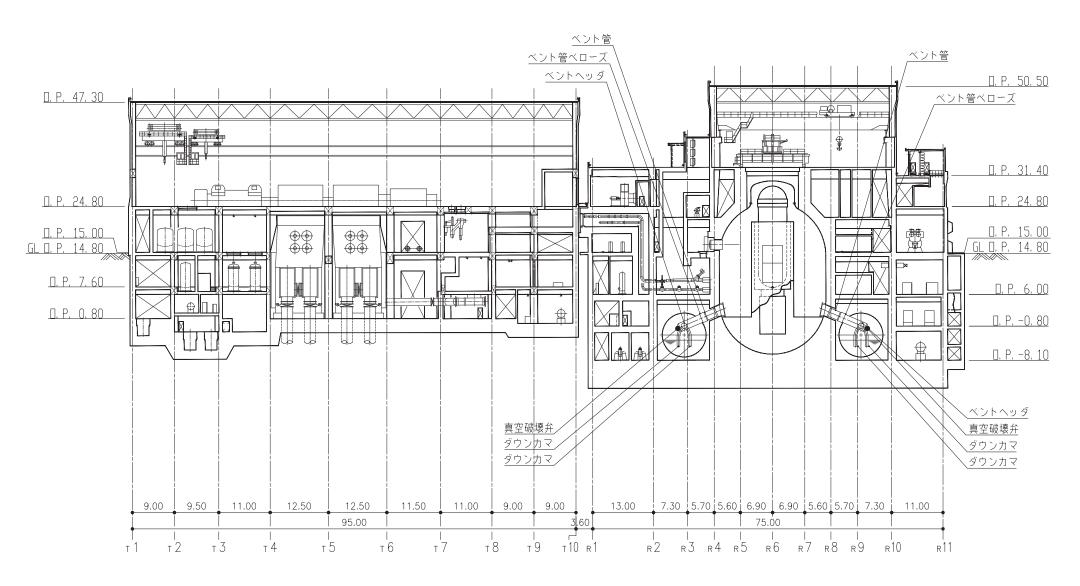
8.3 圧力低減設備その他の安全設備

8.3.1 ベントヘッダ, ダウンカマ, 真空破壊弁, ベント管及び ベント管ベローズ

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。 工事計画認可申請 第8-3-1-1-1図 64 SGV49 女川原子力発電所 第2号機 2 ダウンカマ 1 SGV49 ベントヘッダ ベントヘッダ及び ダウンカマ構造図 番号 個数 材料 品 名 東北電力株式会社 品 表







注:寸法はmを示す。

 工事計画認可申請
 第8-3-1-2-2図

 女川原子力発電所
 第2号機

- 名 ベントヘッダ, ダウンカマ, 真空破壊弁, ベント管及びベント管ベローズ
- 称 機器の配置を明示した図面(その2)

東北電力株式会社